第一萬一千五百八十二號 (一) (木曜日) 臺灣日日新報 昭和七年七月七日 (明治卅一年五月九日第三種郵便物認可) (原稿配達) (第一頁)

臺灣日日新報 夕刊

七月六日

夕刊定價一部貳錢

發行兼編輯人 臺北市榮町四丁目 河野 鎭
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
臺中市榮町 臺中支局 臺南市錦町 臺南支局 高雄市 高雄支局 花蓮港 花蓮港支局 大阪市 大阪支局 東京市 東京支局

有田次官、英大使に重大な言質を與ふ
「滿洲國の承認問題について」
俄然、非難の聲起る

【東京六日發電通】八日內田新外相と聯盟調査團の會見で滿洲國承認が如何に提げるかは國際政治上の重要問題として世界的注視を惹いてゐる折柄有田外務次官が最近英國大使リンドレー氏に對し將來日本政府の行動を束縛する如き言質を與へた事が判明し、政府方面は有田次官の

重大な 失言としてその言質を指摘し重大視してゐる。即ち有田次官は同大使の質問に對し私的意見として日本政府は調査團の

報告が聯盟に提出さ れるまで滿洲國承認の意向なし

と答へた事がある、この結果は大使から關係方面に傳へられ、更に五日調査團が日本政府の滿洲國承認の

阻止を 試みるに至つたものと見られてゐるが、有田次官の回答が非難さるる所以は滿洲國承認は日本政府が獨自の見地に立つて之を爲し得るもので調査團報告提出の如何とは別問題で報告がどうあらうと日本政府は獨自的に承認する自由と權利を有す、然るに責任外相を缺き不覺にも外交事務の衝に當つてゐる有田次官が豫め英國大使に言質を與へて我滿洲國承認行爲を束縛さるるを容認せる如き行動に出たるは帝國外交の進路を阻害する重大責任問題と言はねばならぬ、とし外務次官が外國使臣との正式會見で爲したる

言辭は 私的意見の故を以て責を免れず有田次官は如何にするもその責は免れねばならぬとしてゐる

滿洲國承認と援助提携に主力
七日の調査團との會見を前に
荒木陸相は語る

【東京六日發電通】七日行はるる荒木陸相と調査團との會見は頗る注目されてゐるが、之に就て陸相は次の如く語つた

調査委員はリツトン卿以下皆人格者で決して不公平などない事を信ずる、然し一行は東洋とか或は支那に對する經驗が淺いから或は我々と違つた

見方を して來たかも知れない、この點に就ては我も特に注意してゐる、ヨーロッパと東洋とは違ふ、殊に日本と支那とは天地雲泥の差がある、この點明朗な認識を缺けば如何に公平な人でも誤つた報告書を出す恐れがある、帝國の國防的見地より滿洲を一言にして言へば滿洲の絶對平和とその發展すべからざる獨立なる存在を欲するにある、而して從前の如き滿洲の狀態よりは之を望まれぬ事は我國民の

腦裏に 深く刻まれたる信念である、從つて滿洲國が獨立し弱く正しき國家の實現に邁進しつつあり、この實現こそ東洋の平和、世界平和の實現の最良の方途たるを信ずる時、我等は萬難を排し之が承認と援助と提携とに主力を盡さざるを得ない

滿洲國の承認は早い方が良い
政府の準備も出來てゐる筈
內田伯歸京して語る

【東京五日發電通】內田滿鐵總裁は六日外相就任を控へて五日午後九時二十分東京驛着急行で夫人同伴歸京した、清水新氏は靜岡、八田滿鐵副總裁は沼津まで出迎へ、東京驛頭には柴田書記官長、齋外務次官、大橋滿鐵東京支社長其他外務、拓務、陸軍關係者在京熊本縣人會等多數の出迎へがあつた、內田伯は車中に出迎へた記者團に對し頗る元氣な所を示し、滿洲問題其他時局に就いては明言を避けたが

滿洲問題の解決に當つては吾人日本國民たるもの一大決心を要する、滿洲國承認も出來るだけ速かにした方が良いと思ふ、自分の信ずる所に據れば政府の準備も出來てゐると思ふ

と語つた

滿鐵總裁の後任を銓衡
上院議員と財界に一名づつの候補者

【東京六日發電通】內田伯の外相親任と共に滿鐵總裁の後任決定を急ぐ必要あり、目下齋相の手で銓衡中であるが、候補者として貴族院議員一名、財界より一名あり、永井拓相は近々內田外相と會見の上この二名より選任直ちに任命の運びとなる筈

滿鐵總裁の被免辭令

【東京六日發電通】辭令

伯爵 內田康哉

依願免南滿洲鐵道株式會社總裁

內田新外相の親任式擧行さる
けふ宮中に於いて

【東京六日發電通】齋藤首相は六日午前八時電話を以て內田伯の外相就任打合せを了したので、十時半參內、天皇陛下に拜謁內田伯の滿鐵總裁依願免を奏請し、併せて伯を外務大臣に奏薦して、裁下し午前十一時齋藤首相、林式部長官、鈴木侍從長侍立の許に左の如く外相親任式を行はせられた

同時に左の如く發令あつた

從二位勳一等伯爵 內田康哉

任外務大臣

內閣總理大臣兼外務大臣子爵 齋藤實

免兼任外務大臣

對獨クレヂツト利下に意見一致

【ロンドン五日發電通】對獨短期クレヂツト據置協定の調印國を代表する特別委員會は定期委員會に於て協議の結果、現下の一般的低金利の情態に鑑み對獨短期クレヂツトの利子引下を行ふことに意見一致し、債權國全部に之が交涉を爲すこととなつた、然しクレヂツト額を一時又は全部減ずる事は暫らく之を延期するに決した

獨逸から新提案 佛國は反對
四十二億マークは最小限度だと

【ローザンヌ五日發電通】ドイツのパーペン首相、ノイラート外相クロシグ藏相三氏は五日午後四時半ホテルにマクドナルド英首相を訪ひ、ドイツの

新提案 を手交した、その內容は

一、ドイツの一括支拂額は二十六億マルクとすること、即ち前回より六億マルクを增して歩み寄ること

二、右一括支拂は(イ)パリ講和條約中の大戰の責任をドイツに課したる條項の削除(ロ)軍縮は他國と均等とすることとの三條件を基礎とすること

と言ふにあり、マクドナルド氏は右新提案を受くるや午後五時フランスのエリオ首相を招き之を提示したが、エリオ氏は言下に

強硬な 反對を言明し辭去すると共に直ちにフランス記者團に「會議は今や最も暗黑なる時期に逢した」と率直に聲明した、尙ローザンヌ會議の難關は目下の所支拂金額の一點にかかつて居り既報の如くフランスは四十二億マルクを閣議で最小限度と決定し頑として之より一歩も讓れぬと頑張つてゐる

丁鑑脩氏一行 日光に向ふ

【東京六日發電通】丁鑑脩氏一行は五日午前八時齋藤首相を訪問離京の挨拶を述べたが、六日午後四時十五分日光に向ふ豫定である

官吏身分保障法 一部を改む
次官會議で決定

【東京六日發電通】次官會議は五日午後二時より開會、官吏身分保障法法制局原案に付き協議し、分限令第一條第一項第四號規定改正に就いては法制局原案を認め、文官分限委員會官制案に就いては委員長に國務大臣(內務大臣)を、委員に內閣書記官長、法制局長官を加ふるは詮衡上公平を缺くことあるべしとの政府側の異論も紹介され

一、委員長國務大臣は內務大臣とあるを總理大臣と改む

一、委員より內閣書記官長、法制局長官を削除す

一、豫備委員より技術官を省く

等の意見に大體一致を見、この決定を適切法制局長官より齋藤首相に報告すると共に右要項を成文化し最近の閣議に提出するに決し五時散會した

國策研究 規約成る
世話人會で

【東京六日發電通】國策研究俱樂部では五日の世話人會に於て俱樂部の規約並に研究項目に就いて協議した結果左の如く決定した

規約要旨 國策の研究を爲し、政黨其他をして之を實行せしむる事を期するものなるが故に、政黨とは別に獨立して永久に存在し、目的貫徹に努力す、部員は入會の際及び每年各一圓を納付し一定の政策を四圍十一月に研究は每週月曜より金曜までとす

研究項目 憲政運用、外交滿洲國、經濟、農漁村救濟、商工業振興、貿易、財政、稅制、敎育、思想、宗敎、交通、地方制度、司法警察制度、衞生、大衆藥劑

蔣公使 日本に歸任
六日上海出發

【上海六日發電通】歸國中の蔣公使作賓氏は六日午前四時半出帆の長安丸で日本に向つた

人事

▲三好德三郎氏 展覽を兼ね七日發大和丸にて內地へ

無絃琴

金山主の後宮信太郎君何處へ行つても金の事しか考へず、頭が一ぱいの間もそのキンで儲へ、おかげでキン溜した顔ができたとある▲それで大枚五十萬圓を投じて朝鮮の金山を手に入れたが京城の博物館でも他の物には眼がふれず金光を放つものばかりを漁つてゐたが、その中に古代の金の兜を發見して眼を丸くし大分およだを流して來たさうだ▲同君「朝鮮には千數百年前既に金の兜を作つてゐる、その當時から金が相當に產出したものらしい」と感心してゐる、一匁金五圓のものが七圓八九十錢から八圓にもなるといふと萬事お金ん繰合せで金の探險のみに興味が動いて來るらしい▲臺北にある博物館は瓦礫同然一の總督府博物館だが、いれ物だけが立派で內容に至つては貧弱も貧弱おハナシにならず來遊者が大抵あつけに取られて

その日その日

○ アメリカの獨立祭當日、交通事故その他の死者が二百名、でつかい國は違つたもの

○ 人を突きのけ先頭かに進むヘッズルの本場米國だけに、斯うした事故も自然に多いのだらう

○ 聯盟調査團は、支那側の滿洲自治論案を大讓歩と見てゐるらしいが、本當ならコレも認識大不足

○ 滿洲事變前の滿洲はどうだつた學良暴制の下にだて死然たる獨立國ではなかつたか、何の讓歩だ

○ 日本共產黨事件の佐野學、鍋山りは言つても夜半獨房內での心の底の叫びは果して如何

○ 家の鼠でなくて家の馬の馬占山逃げ了ふせるか否か賭やうか

○ 日本人中にも賣國奴があるといふ事實を國民はまざ〳〵と見せ付けられた、チト自戒心を喚びつける

○ 服部參謀次長は危ふいところだつた、然し滿洲兵匪の現地見學には大いに役立つたらう

○ 總督府の幹部級が五日夜開ひの杯を汲み交はしたさうだ、こんなのが本當の協力風景

○ 化け物は人の和からだ、人の和はシックリ氣分を合せるにある、互ひに總合ふにある

○ 臺灣電力が若米國から借りた金をドルで米國へ預けて置いたらどうだつた、對除に鈍へたに……

○ 本島人青年の間からゴルフ、庭球等々の名手が時々現はれる、賞めだらう

きのふ市內に 二つの落雷
古亭町と若竹町に

五日午後三時五十分雷雨の最中臺北市內古亭町一八七河野平三郎氏方に物凄い落雷があつた。屋根の瓦が三尺四方位飛んで、天井裏から二階の天井、電燈のコード、メートル器などメチャ〳〵になつて、ボヤでもしでかした後のやうに家の內は六日の朝に至るも未だごちゃ〳〵だ、同家の奧さんはその時の樣子を

回想し ながら次の樣に云つてゐた

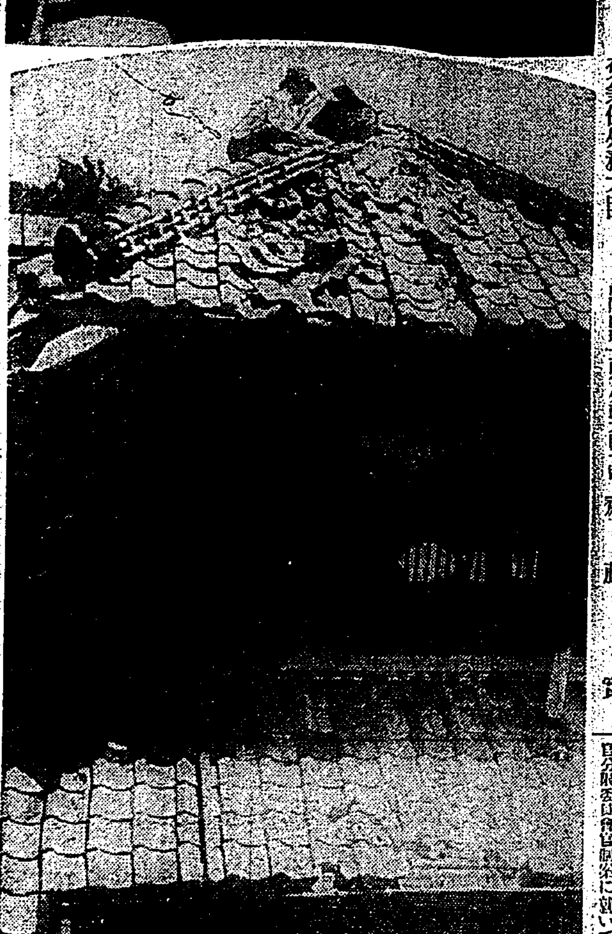
びつくりしましたよ、大きな硝子が破れた樣な音でした、パチ〳〵といつた時には耳が裂けたかと思ひました、氣が付て見ると臺所で火の玉がぐる〳〵廻つてゐました、ほんとうに腰を拔かしてしまひました。二階に上つて見ると天井から煙が出てゐるでせう、それにコードがメチャメチャで電球も先もどこへ飛んで行つたのか破片さへ見えないのです

天井裏 から臺所までの電線はすつかりぼろ〳〵になつてゐるぢやありませんか、あの音をきいた時に生きてゐる氣持はしませんでした、丁度あの時一丁程先きの西崎さんの奧さんとお嬢さんが市場の歸りで私の家の前を通つてゐましたが落ちて來た瓦でお嬢さんの傘はさんざんに破られ、奧さんは吃驚りしてその場に坐つてしまつた相です

附近には一六製藥工場もあるし、高壓線の危い建物もあるのによりによつて河野さんのうちに雷が落ちたとは、きつと奧さんがお臍でも出して午睡してゐたのだらうとは近所の下宿屋の學生連の話はさ

◇

法華寺 きのふの雷雨の最中、臺北市若竹町の法華寺の納骨堂の擬寶珠に雷が落ちた、ちやうど四時頃の事で三尺五寸八十貫もある火焰寶珠の頭が落ちて、頭だけがなの上に鎭り返つた格好になつてしまつた「びつくりしましたが、佛樣のお守りで天井も柱も何の被害も受けませんでした」と小僧さんは御利益を說いてゐたが納骨堂に雷が落ちるなんて餘り緣起のいい話ではない



(寫眞上は落雷で壞れた法華寺納骨堂擬寶珠、下は古亭町の被害)

火の鳥
(133)

前田晁作 橋本邦助畫

再發 (二)

康子は淚で濡つた眼をそのまま見張りながら、火箸を執つて、灰にしみた淚の跡を掻き消さうとでもするやうにならしてゐたが、さうするそばから淚はまたぽたり、ぽたりと落ちた。

外ではやはり樋の雨滴が、間を置いて、時々、ぽたり、ぽたりと落ちる。

康子はそつと眼頭を袖で拭つて頭を庭へ振り向けた。

あたりはしいんとしてゐる。大きな、この山王の邸には、まだ昔のままの大きな殿宇が、そのまま地上に蹲つて、ところどころに放任してゐた上に、新に建て增して來た人達にも、大きな邸宅を構へた者が多かつたので、一たいに靜かで落ちついてゐた。

一瞬りでゐると、いやに陰氣臭い氣持がする。

ふと彼女がさう思つた途端に、がらりと玄關の格子戸があいた。

彼女は我にもなくびくりとした。

「御免下さい。」

――あ、翻枝だ。と、其の訪ふ聲で、康子は咄嗟にそれが大村へ嫁いでゐる一番目の娘であるのを知つたが、妙に咽喉がつまつたやうで、直には返辭が出なかつた。

「姉や、ゐないの?……姉や。」

玄關では女中の名を斯う繰返してゐたが、それでも返辭がなかつたので、翻枝は上り口の障子をあけて、ずん〳〵中へ入つて來た。

と、母親は、かけそびれた聲の代りに、立つて、出て行つた。

「あ、おかあさん!」

出合頭に翻枝はびつくりした聲をあげた。

「まあ、默つてらつしやるんですもの。ああ、驚いた!」

「驚かさうと思つたのさ。」

母親は何ともいへない微笑を浮かべながら、冗談めかしくいつて、先に立つて茶の間へ引返した。翻枝もあとから從つた。

「おねえさん、いかがですの?」

長火鉢の向ふ側へ翻枝は突き膝をしたまま坐ぜはしなく云ひかけた。

「まあ、お坐きよ」と、母親はわざとのやうに落ちつきながら、座布團を押してやつて。

「今、ちやうどよく眠つてゐるから。……」

「けさ、貢夫さんから電話にはがきで、少し熱が出てる、といつてお寄越しになつたものだから、直に築地の會社のはうへお電話してみましたの。さうしたら、貢夫さん、生憎お留守で、要領を得ませんの。それで、いつそ來て見たはうが早いと思つて、直に出かけて來ましたのよ。おかあさんは、いつ、いらつしたの?」

「あたしはおととひ。……さういへば、今度はまた秋山の奧で、翻一さんに大變お世話になつたつてね。」

「いいえ、おかあさん。おかげで、いい口が見つかつてここでも喜んでゐるのよ。」

「いいえ、おかあさん。あれ、みんな麻布の叔父さんのお情けよ。大村はただ大株主なものですからその關係で、理事の岡田さんの決心を求めただけなんですつて。それに第一、映畫會社の翻譯係なんて大した位置でもないんでせう。それは麻布の叔父さんもいつてましたつて。秋山にしては役不足にちがひないがなんにしても。此の失業時代の事だから、それは暫らく辛抱してゐて貰つて、そのうちに何とかして上げたいつてゐましたわ。あ、だれか來てよ。」

勝手口があいたのを聞きつけて翻枝は立ちかけた。

「いいよ。姉やですよ。ちよつと氷を買ひにやつたものだから。……」

「で、どうなんですの、おねえさんは?」

翻枝は捗々しく千代子の話をしようとしない母親に、もう一度聲を潜めて問いた。

だまされるな 新藥や新發見の療法

淋病と小便檢査

淋病患者は種々の療法に迷はされてはならぬ。一番信用すべきは小便の檢査である。……小便をコップに採つて見ると……

淋病と黴毒の併發症

黴毒の併發を知らずに淋病のみの手當をして居るから、いつまで經つても治らない ……

有田音松鑑製

りん病 ばい毒

請合藥

百圓進呈 英米獨佛醫科大學病院 帝國大學醫科大學病院

梅毒鉄驅毒療法

ヨコネ、カンソは切らずに治る

ニセ藥を賣る者あり きをつけられたし

本舖 大阪內本町二 發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三 「有田ドラッグ」「有田音松鑑製」 この文字無きものはニセ物なり

有田ドラッグ 全島專賣所

他の藥店に販賣を許さず

有田ドラッグ專賣所 にて有田音松鑑製を御買取あれ

台北市本町二丁目 有田ドラッグ專賣所
台北新起町三 台中榮町四
北大平町三 嘉義驛前
基隆哨船頭 台南錦町一
宜蘭街南門 高雄山下町
新竹東門市場通 有田ドラッグ專賣所

時價二千數百圓の 貴金屬を盜み去る
怪賊野田時計店に忍入り 裏側から裝飾窓を破つて

五日夜から六日朝までの間に臺北市京町一丁目六番地野田時計店方に何者か忍び込み、貴金屬時價二千數百圓を竊取したが、家人は階上にねて居り階下には一人も居なかつたことゝて賊は悠々この

犯行を 遂げたものである。賊は裏のコンクリート塀をとび越えて侵入、鐵扉で暫らく猶豫いた後小刀を以て潜戸の錠前を破壞して忍び入つたものらしく、潜戸の附近が所轄になつてゐる關係上どうしても家人が階下にゐないことを知つての犯行と思はれる。忍び入つた賊は先づ電話線を切斷したらしい、これは家人が目を醒ました時外部への通信ができぬ様にとの周到ぶりである。それからショーウインドウを物色したところ表のショーウインドウに貴金屬のあることを知つたがあいにく

錠前が かかつてゐるのでその硝子を打毀したらしい、併し硝子を破つた穴が小さすぎたので竹箒や箒を使つて時計指環寶石等々をかき集めて悠々立去つたものでその手口から見て、素人とは思はれない、六日朝屆け出により南署より係官が現場に出張取調べたが、被害は時計十個、指環二十數個、その他貴金屬合計數十點で時價二千數百圓を下らないとのことで犯人は目下南署の手で搜査中 野田時計店を訪れると

主人は 語る どうもひどい目に會ひました、昨夜十一時半に寢ましたが家の者が一人も下にねてゐなかつたのです、飛んだ貴金屬泥棒が多いと聞いて注意して居りましたのですが狙はれたが最後仕方りません

中味を拔かれてカラッポ (怪賊に襲はれた京町野田時計店のショウウインドウ內の慘狀)

陸軍省議を開き 長時間の重要協議
對內對外問題に付 陸相積極的に邁進

【東京六日發國通】荒木陸相は滿洲問題解決策も成つたため愈々對內對外各問題に就き積極的に邁進する決意を定め、五日午後一時陸軍省議を開き約四時間これが根本方針に就き重要協議を行つた結果左の如く根本方針を決定し、引續き

具體案 作製に就き省議を開くこととなつた

一、建軍以來六十年に亙り無批判的に公定された皇軍の本義を再檢討し、徹底的な改務を加へ、皇軍本來の使命を闡明確立する

一、政治、經濟、社會、農村、思想、教育等を初め有ゆる對內的重要問題、滿洲問題に關聯する對支、對露問題は勿論、將來に亙る有ゆる對外問題に就き研究し國家百年の大計樹立に資せんとす

一、右研究に基き軍自體にて實行し得るものは直ちに實行に移しその他は國務大臣たる陸相より閣議又は關係大臣に提議し實施に移す

以上は 大將の社子なる荒木陸相の徹底的信念の決意は時節柄最も注目さるる所である

主要債券利廻

【東京五日發國通】勸銀調査に依る七月一日現在主要債券利廻は平均六分二厘九毛で前月一日に比し六毛一絲低下して之を昨年八月一日の五分七厘七毛に比すれば五厘の上騰を示してゐる

愈よ火蓋を切つた 步、砲、飛の連合演習
南軍主力は水源地の西方に 陣地を築いて逆襲の機を狙ふ

步、砲、飛聯合演習第一日は六日仁禮大佐統監の下に行はれたが、臺北市西北側に於て南軍を殲滅せる北軍支隊は新店に向つて之を追擊し南軍主力は新店街道を南進し水源地西方に停止し、陣地を構築し攻勢に出んとし、南北兩軍は臺北南端及三張犁の線に相對持してゐる、演習第二日の七日未明南軍は飛行機の援助の下に攻擊を開始北軍を退却せしめ之を追擊、臺北南端及三張犁の線を下埤頭及宮前町北端の線に移動進出せしめる、北軍は臺北南端及び三張犁の陣地を撤して北投方面に退卻し陣地を占據し俄然攻勢に出で南北兩軍は火線を交へて最後の突擊に移り午前十一時過演習を終了する豫定である

女子選手も 大元氣
船中で猛練習

【大洋丸五日發電通特派員無電】橫濱出帆以來既に六日を過へた大洋丸は依然平穩なる航海を續け居り女子水泳選手は本日船內の七米プールで猛練習を行つた、タイムを取つた所小島一枝嬢は百米自由型に一分十二秒、前畑秀子嬢は二百米平泳に二分五十二秒の成績を示し女子選手の意氣軒昂たるものあり一同隊々として元氣である

軍艦北上― 基隆を出港
蘇澳に向けて

【基隆電話】基隆港に碇泊中の軍艦北上は六日午前九時多數官民の見送りをうけて蘇澳に向け出港した

我がデ杯選手 ミランに到着

【ミラン五日發電通】デ杯戰歐洲ゾーン準決勝にイタリーと對戰する日本選手佐藤、三木、桑原三氏は五日ミランに到着した

ゴンドラの 女將など總召喚
怪火事件の取調べ

去月十五日午前三時頃臺北市萬華カフエーゴンドラに怪しい放火事件があり同家の經營者石黑春枝(二〇)が南署に召喚され取調べを受けたことは既報の通りであるが同女の

取調べ はなかなか捗らず未だに留置取調べされてゐるが取調べ中該事件は意外な方面に發展を見本月三日突然ゴンドラの女將が召喚されるに至つた、南署は本事件に關する諸種の疑惑が解けないため一切を秘密に取調べを進めてゐるがゴンドラの仲居、女給等

亭主殺し事件 檢察官が上告
刑が輕過ぎるとて

花蓮港の亭主殺し事件の黄林氏英が覆審で懲役十五年の刑を言渡されたのに對し先月二十四日高等法院で緒方裁判長から前審の刑を短縮して懲役八年の刑の言渡しを受けた事は既報の如くであるが伊藤檢察官は刑の量定の點に於て不服ありとして此の程上告した、伊藤檢察官は語る

苟くも亭主殺しは大罪である、之に對し單に月經中であり、興奮してゐたからとて懲役八年といふ刑に處するのは刑の量定を誤まつたもので餘りに失し寬に過ぎ我國の淳風美俗に反するものと信ずる夫が猛烈な酒癖で出刃包丁を振翳して暴れ狂つたのを妻が殺害した事件があつたが、之も七年か八年かの懲役になつた、今回の事件はそれ程重大ではないと思ふ、倂共犯の形跡もなく月經だつたお蔭で懲役五年となつたが是も變だと思ふ

米國大統領― 救貧案に署名

【ワシントン五日發電通】フーバー大統領は議會を通過せる窮乏者救濟案に署名した、同案は政府手持の小麥四千五百萬ブッセル、棉花五千萬俵を赤十字社に下渡し窮乏者に配給せんとするものである

所澤鹿屋間の 長距離飛行
豪雨を冒して成功

【鹿兒島五日發電通】所澤飛行學校の所澤鹿屋間長距離飛行演習の八八式偵察機二機は五日午前六時所澤を出發十一時頃鹿屋着燃料補給後三時發途天候を冒し豪雨を衝いて飛行を續け兩機は五時十五分無事鹿屋に歸着した、六日午前六時歸還の豫定

新營農業補習 學校落成式

【新營電話】臺南州新營郡管內鹽水街外五庄組合立新營農業補習學校は新築工事中であつたがこの程竣功したので來る十一日午前十時同校に於て落成式を擧行すると

世界早廻の 壯途に上る
マターン、グリフィンの 兩飛行家紐育出發

【ニューヨーク四日發國通】アメリカ飛行家ジェームス・マターン、ベネット・グリフィン兩氏はポスト・ゲッティ兩氏の世界早廻り飛行記錄八日十五時間五十一分を破る爲め四日午前五時ニューヨーク發壯途に就いた

行き過ぎて また引返す
ハーバーグレースから 大西洋へ飛び出す

【ハーバーグレース五日發聯合】六日間世界一週を目指して今朝四時一分紐育を出發したマターン及びグリフィン機は途中濃霧に惱まされ大難航を續け、最初着陸のハーバーグレースを通過し百五十マイルも北方のニューファウンドランド東北端フリールス岬附近に現はれたが地上から方向を敎へられて再び南方に引返しハーバーグレースに着陸、少憩のいとまもなく直にガソリンを補給しアメリカ東部標準時午後四時五十九分再發してハーバーグレース發アイルランドに向け大西洋橫斷の第二航程へと飛去つた

◇

【ハーバーグレース五日發電通】五日午前五時ニューヨークを出發した六日間世界早廻り機のベネット・グリフィン、ジミー・マターン兩氏は朝霧に惱まされ豫定より二時間後れて午後三時三十七分到着給油の上天候良好なりしため午後五時二分(日本時間六日午前七時二分)第一航程たるアイルランドに向け大西洋橫斷飛行の壯途に上つた

電燈料値下げの 役員會開かる
五日夜基隆總商會で

【基隆電話】既報基隆總商會の電燈料値下げ運動に關して五日夕方から同商會で再び役員會が開催された同夜決議された議題は交涉委員十名を五名に減ずる事、內地電燈會社との比較及び本島に於ける單位を減ずるのが妥當である點を交涉の資料となるべき調査を行ふ調査委員の選任その他二三で調査完了次第積極的に乘出すとの事であるが、一般では總商會の運動には除り熱がないと見てゐる

パリ樂壇に 輝くピアニスト 原智惠孃を語る(下)
彼女が一等賞を得るまで
當時を追憶して 陳淸汾

吾々がヨーロッパ大陸へ第一歩を印したのはナポリだつた。一行は日本へ來た事のある世界一と言はれてゐるバンドリニスト・カラーゼ氏を訪問した

×

自分の記憶に間違ひがなければその時總督府の衛藤恒之助氏も一緒だつた樣に覺えてゐる。有馬先生を先頭に一軒の薄暗い家に案內され二階の一室に通されカラーゼ氏の歡待を受けた。お茶と菓子が出た後氏の作によるバンドリンを見せて貰つた、非常に高價なもの[illegible]

×

その次がサロン[illegible]

そこは大きな演奏場であつた、部屋の上にピアノが一臺あつたのを幸ひ、カラーゼ氏はすぐ智惠子さんにピアノを所望した、自信滿念の強い彼女はつかつかとピアノの前に行つてベートーベンの曲をひき始めた

×

智惠子さんがひき終るや氏は飛ぶやうに駈寄つて握手を求め何回にも非常に滿足した面持でブラボウを繰返した、氏は伊太利語でしきりに何か有馬先生に話しをしてゐたが、先生も得意の樣子だつた[illegible]

カラーゼ氏はすぐ傍の者に命じて色々と伊太利の樂譜を持つて來て「貴女はこの樣な曲がおすきの樣です」と云つて渡された。六十を越えた白髮の氏は本棚にある自分の作曲を探し出して記念のサインをして智惠子さんに渡した。そのサインの句に曰く「私の同僚に捧ぐ」とあつた。氏から見たら輝しい彼女を同僚として扱つた所など[illegible]

×

昨年の今頃マロニエの花は散つて青々と茂つた頃のパリはやはり[illegible]ある日はマダム・ペイヤと共に、その月行はれる國立パリ音樂院の試驗演奏會を見物にいつた そこには長期籍の智惠子さんが目立つて見えた。吾々は智惠子さんが一等になる事を確信して疑はなかつたが、この時の試驗演奏は[illegible]

レビー氏に師事し日に八時間もピアノを彈き續けた、やがて世界的權威コンセルバトアールの入學試驗に美事なる成績でパスしたこの音樂院へ入學し得た日本人は智惠子さんを最初とする。吾々はそれを如何に喜んで祝つた事だらう

×

と吾々に云ひ殘して先生の所へ驅つて行つた。私はマダム・ペイヤをなぐさめる言葉もなく默默と[illegible]つた

×

しかし吾々を驚めて來たのはその翌日のパリ新聞の記事であつた、レ・ジョナールを初めパリミリ等智惠子さんの記事やカリカトウを掲載してその天才を賞讚し一等賞の資格の所有者だと論じ、當時のパリ樂壇にセンセイションを捲き起したのである

×

それから一度一年になる今日、智惠子さんが吾々に殘した「一等賞を得るまで」と云ふ言葉が實現したわけだ、この次パリで會へることを吾々は[illegible]

(寫眞[illegible])

桃園埤圳隧道の 工事を調査
磯田技師出張して

【新竹電話】新竹州下桃園埤圳幹線隧道新築工事は工費六十萬圓を以て七年度から三年繼續事業として行れる筈であるが本年度より着手のため總督府磯田技師、新竹州水利技師は四日から大溪に出張工事施行ケ所の調査を行つたが六月から準備に取かかり十一月から起工翌年二月末迄に完成すると

これはまた 臺灣刀で滅多斬
貸主に重傷を負はす

臺北市內大稻埕下奎府町に又も無賴漢による流血の慘事があつた、事件の發端と云ふのは去る四日前に市內建成町一丁目五一番地陳[illegible]が金を貸してやつた市內下奎府町三丁目五九番地曾春樹方に貸金の請求をしたところ[illegible]大喧嘩を押つ始めたので傍で見てゐた息子[illegible]は左記の無賴漢仲間

▲市內下奎府町四丁目二十九 無賴漢 余 寬 錦(二三)
▲市內下奎府町四ノ八 無賴漢 許 火 炎(20)
▲市內同町三ノ五七 無賴漢 高 壑 貫(10)
▲市內同町四ノ六一番地 無賴漢 林 金 土(10)
▲市內蓬萊町二五二番地 無賴漢 陳 明 發(10)

の五名を語らひ研ぎすました臺灣刀で陳をめつた斬りにし全治四週間の重傷を負はせた加害者一味はその後間もなく一網打盡に檢擧され目下[illegible]部補、林田通譯係で取調べ中である

農夫滅茶々々に轢殺さる

【基隆電話】六日午後七時四十五分、中壢五時五十二分發上り基隆行列車が七堵庄五堵南六一四番地附近へさしかかつた際突然前方を同地五一三番農夫林[illegible]が橫切らんとしたので急ブレーキをかける間もなく轢殺した、機關部から[illegible]たが死體は形をとどめぬ迄に慘憺されて見るも無殘な情況であつた

ウェルカム

▲鐵道部長さん今期の昇給は高等官だけですか(一現役)▲今年の徴兵檢查甲種合格者の抽籤發表は何日ですか(甲種合格生)▲市尹樣よ交通四十分以內は市域に編入の時、草山は如何ですか(愛山生)▲官廳並より少し昇給を少くして下さい(モダンガール)▲市役所長さん宮前町に厭物を捨てられるのは附近住家の迷惑です(住民)▲此の鐵道部に五版十版とありますが一版は何版ですか(讀者生)▲書店に依つて違ひますが二版以後は五百部乃至千部位です(係)▲二月夜京町[illegible]臺北京町通にて紛失お拾ひの方はお屆けを(登美子)▲ボブリン服地お忘れのお方よ保管しあります(京町かるた家)▲四日天保錢付の鍵四個お忘れの方は(京町川本商店)

天氣概況(六日)

本島は花蓮港臺北が淡曇り他は晴れ勝の好天氣です、因に五日午後臺灣海峽に發生した不連續線は東進して本島北部に强烈な界雷を伴ひ午後二時三十五分より同六時二十分迄三時間四十五分に百四十三耗の豪雨を降らせました

▲天氣豫報(七日)

一區(北部) 南乃至西の軟風晴れ後淡曇
二區(東部) 南乃至西の軟風晴
三區(西部) 南乃至西の軟風晴時々淡曇
(南部) 南乃至西の軟風晴一時降雨模樣
臺北地方 南乃至西の軟風晴後淡曇

(七日)

	滿 前	滿 後	干 前	干 後
基隆	一〇・〇四	一〇・三〇	五・〇〇	五・五〇
淡水	〇・〇五	一・五〇	七・三〇	六・二五

各地氣溫(五日)

	最高	最低
恆春	三一・九	二三・六
臺東	三一・四	二四・一
高雄	三一・七	二三・三
臺南	三一・八	二五・五
臺中	三二・六	二三・八
新竹	三一・四	二五・三
基隆	三〇・六	二三・六
臺中	三〇・二	二五・五
花蓮港	二八・〇	二二・五
澎湖	二八・四	二五・七
臺北	三二・六	二三・八

基隆の氣象

【基隆電話】六日正午基隆測候所觀測(氣溫攝氏三十一度四、濕度八十六度〇七、氣壓七六〇・九、風向東、風速四メートル五へ波無

商況(六日)

米況

正米市況(前場)

▲二期蓬萊米 當限 七一二 中 七二一 先 七二五
出來高 十七車 二十六車 六車
▲一期丸糯米 中 七三〇 先 一〇
出來高

正米市場 公定相場
一期蓬萊米 七一二 出來高 七車
一期在來米 七一五
一期丸糯米 七〇〇 出來高 四車
總出來高 三一車

大阪期米
▲前場 當 二四一七 中 二四二六 先 二五〇〇
二 二四二〇 二四六四 二五〇〇

株式

東京期米
	三	四	五	六	七	八	九	十
寄	二四二一	二四一五	二四九	二四七	二四七	二四七	二三三	二三三
高	二四六八	二四六三	二四六一	二四六〇	二四六三	二四六〇	二四五六	二四五五
安	二五〇〇	二五〇〇	二四九六	二四九九	二四九五	二四九二	二四九二	二四九三

神戸期米 ▲前場
寄	高	止	安
二四一	二四一	二四六	二四一
二四六六	二四四二	二四五四	二四四二
二四五八	二四五九	二四六五	二四五八

大阪短期 ▲前場
寄	高	止	安
二四五	二四六	二四七	二四三
二四六九	二四六七	二四六六	二四六九
二四五五	二四〇九	二四五六	二四九六

大阪長期 ▲前場
銘柄	寄	引
東洋紡	一三五・六	一三五・二
日鐵	四七・六	四一・七
日新	四一・八	四七・〇
日毛	三八・九	三九・五
同 蠶	〇・三二	〇・〇〇
鐘紡	八九・〇	八九・〇
同 新	一五・〇	一五・二
東 新	七〇・〇	七三・〇
大 株	六三・五	六二・九

東京短期 ▲前場
銘柄	寄	引
大株	七一・三	七一・二
同 新	六三・七	六三・二
鐘紡	〇四・五	〇四・五
同 新	九〇・〇	九七・四
日 毛	二三・五	[illegible]
商 船	五八・四	[illegible]
日 新	三九・一	[illegible]
同 新	一四・一	一四・九
東 新	五一・八	一五・一

東京長期 ▲前場
銘柄	寄	引
東 新	一五〇・〇	一五〇・〇
日 新	二一・五	二一・七
鐘 紡	六八・一	六八・四
同 新	三九・一	三九・八
日 石	四三・一	四三・五
富士紡	四七・五	[illegible]
東洋紡	三・六	三・九
日清紡	[illegible]	[illegible]

美容時代アラ・モード
東京美容の粹を究めんものと去る四月上旬上京、銀座ハリウッド美容室に入り…
臺北市本町一ノ一〇 電三七八八 美粧俱樂部 白坂

父宮所玉治良儀病氣療養中の處藥石效なく五日午後三時長逝致候間此段辱知諸彥に謹告仕候
追て明七日午後一時より自宅に於て告別式相營可申候
昭和七年七月六日
男 宮所一良
親族一同

賃銀百二圓收月
自動菓子摑機ノ大特價提供
カタログ呈ス(二錢封入)
大阪浪速グレン工作所
臺北市京町三ノ二四 杉本清治郞商店

電話恩給
旭屋

國產毛生液ペトロールハソ

頑固ぢ 慢性ぢ 惱む人々への福音！ 特に脫肛に

殘月譜 (222)

志乃田旭司作
清水三重三畫

まことの父 (七)

「それは云つてはならぬ名ちや」
沈痛な、低い聲で云ふ恒之助に吉次は、何かしら、始めて、温かいものを感じた。
「父上つ！」
と口まで出掛つたのを、押し込んだ時、恒之助が、眼で、合圖しながら。
「わしは悦ぶぞ、悦ぶぞ」
「はい、はい」
「そなたは江戸へ出るのを、養父の承諾の上で――」
「はい」
「それで、どうしても江戸に出たいと云やるのか？」
「はい」
「わしの願みちや、加納へ歸つてはくれないかのう」
さう云ふ恒之助の顏を吉次は仰いで見た。嚴しい眼の色だつた。

慈愛深い眼の色だつた。
父だつ！まさしく父だつ！。
吉次は嬉しくなつた。
「いやで御座います」
と、遠慮なく答へた。
「やか？」
がつかりしたやうな、恒之助の聲音だつた。
「江戸で、立派な武士になりたう存じます」
「江戸はいい處ではない」
「いーえ」
「江戸は難い土地ではない」
「いーえ」
「江戸は泥溝ちや、濁い、澄んだ大氣のない土地ちや」
「いいえ」
「江戸は油斷のならぬ土地ちや」
「いいえ、いいえ、江戸が、たとへ油斷の底でありませうとも、私は、私は江戸で修業致します、そして、立派な武士になつて見せます！」
苦い情熱に燃えて、吉次は云ひ放つた。
「ふむ」
きりつ、と恒之助は口を結んでしまつた。
「あの――」
吉次は、甘えるやうな眼で、恒之助を見上げて云つた。
「私――」
云ひ淀んで居る。
が、恒之助は返事をしないのだ
いいや、さう云ふ吉次の顏を見まいとして眼を閉ぢてゐるのだ。
不意に、遠くの方で、鈎瓶の音がした。
「あの――」
一思ひに、吉次は。
「父上つ！」
と叫んだ。
「何、何を申す」
激しい叱責の聲だつた。
「屋敷へ、上げては頂けませんか？」
切ない顏で吉次が云つた。
「去れつ！」
嚙くやうな聲である。
「えつ？」
「去れと申すのだ、去れ」
ぼろぼろ、と不憫の涙が吉次の兩頰に流れ落ちた。
心の底から、意地か、ぐぐつ、と頭を擡げて、胸先が疼くやうだつた。
「殺されても」
吉次は腕を絞るやうな聲で、
「もう、此の家は去りませぬ」
きつぱり、云ひ切つた。

夏の長江を遡る (下)

―水は平かに山は遠く悠揚 迫らざる長江沿岸風物記―

後藤朝太郎

湖江の船中はとかく旅愁を以て默想せらるる傾きがあるが、長江通ひの船はそこが吞ん氣であつてよろしい、いかに船に弱い女子供でも長江の船ばかりは湖上の船遊び見たやうなものであつて、決して酔はない。そして船中は洋式である。湖江の船中はどこの國籍の船でも少數の乘組み幹部を除くの外は支那人の乘組みである。これらの支那人の乘組みは日清あたりでは寧波人が大部分を占めて居るが、船内の和氣靄々の氣分は見る目もうらしい。船内の秩序は支那氣分を横溢させてゐる

▽

長江沿岸の村の老翁などはその平素飲料水などをどうしてゐるかと見ると、別にこれは井戸を掘るでもなし外に清水を汲みに行くわけでもない、唯幾千年となく世間的にその濁流を長江から汲みとつて來て之を沈澱させて用ゐてゐるに過ぎないのである、否、どうかすると、民船で生活してゐるものはいきなり江水を掬りてそれでお茶を沸して飯をたいてゐる、魚類にしたつて支那の色は日本のとちがつて目がうるんでゐる、いたる處濁流が多く濁水の中に棲息してゐるわけであるから濁水の中にゐるやうな工合には見えないのである。釣りをしてゐても中に魚が餌に食ひあてて、くれないのはその間の加減もあると云へる、しかし長江の濁流は之を藝術的に色彩の上から見ると實に美しい、殊に緑なす兩岸の蘆荻や楊柳の影の互ひに相映じてそして一種何とも云へぬ柔かい色彩美を見せてゐるのは水が濁流であればこそと思はれる、長江の小波が夕陽を縫に受けてその濃桃色に染めらるるときの美しい色彩と云つたらない、そのときは實に立派である。長江には時折りかうした色彩美を大作掛けに現はすことがあつて、大陸の風光を一層詩的ならしめてゐる、自分は嘗て江の金山寺の高塔に上りかつてこの絶景を賞したことがある、今に以つてそれが忘れられないのである

▽

長江沿岸にときおり見る蝗軍の來襲といふものは恐ろしいものである、それが長江の空に雲の如くになつて飛んで來る、恐らくその時は幾十億と云ふ數多の蝗が江を渡つてその地方の田畑や江岸の柳楊などを何であらうがかまはず緑葉青草、悉く之を食べつくしてしまふのである、實にいなごとは云へ嚴しい物を示すものである。古人が之を認容して蝗軍の出現したるときは天罰と云つてゐるのは誇張した話ではないと云へる。殊にそれ沿村の蝗軍の襲ひ來たる不幸を見ると云ふときはどうするかと云ふと、村のものは、全村を擧げて鉦や太鼓で出來るだけの大音響をあげて瀬の如き勢ひをもつてその降りて來やうと云ふ蝗軍を驚かせびつくりさせる手段をとる。田畑のものは一物をあまさずやられるのであるからその一生懸命になるのも當然である、そのときいかに人力をもつて之を完全に驅止し喰ひとめることはむつかしい、けれどもその最善の努力をなすは人情當然である

▽

長江を遡りながら船から沿岸の水村山郭を眺め眺めしてゐると氣分がすつきりして胸のすくやうな感じがする、殊の池水畔の旅は格別である、水村と云つても支那は本當に景色が大きくその眺望がひろく水村そのものに大陸味があると云はれてゐるのであるから、その水村は情緒がよく現はれてゐると云へる、殊に色の綴りと楊柳の色彩とその丸みを持つた線美とが著るしく沿岸の水村に柔かみを添へてゐるやうに思はれる、南支の水村は楊柳で持つてゐるのであるからこの楊柳を除いたとしたら水村の微と風致は半減せられることになると云つても良い、そしてそのそばにお定まりの水牛や白羊黑牛のむれが遊んでゐる、牧童がゐる久遠の牧歌を聞かせ、民家が五つ六つ軒を並べてゐる、狗や雞がゐる、農夫は晝間にのつて歸つてくる、かみさんに子供はそれを出迎へる、先づかう云つたのが水村で普通に見る光景なのである、隨つて長江の歴史や名勝舊跡の類から長江のもつ美術科學、經濟及び外交、情緒などを述べてゐたらはてしがないであらう

新興キネマ社提供 阪妻關東撮影所製作品

阪妻劇「月形半平太」

六日より芳乃館に特別公開

原作……行友李風 脚色……佐々清隆

―キャスト―

一文字屋直……兒島三郎
佛師宗兵衛……堀川浪之助
藝國九千郎……阪東要二郎
早瀨辰馬……梅若禮三郎
小松帯刀……岡田喜久也
小宮山東十郎……浪野光夫
岡崎幸藏……將見柳水
長州藩士……佐賀精一
狂姿……安田善一郎
京都所司代組頭
塚田覺之進……中村琴之助
おき上……高田英子
歌菊……田村はつ子
梅松……環光子
染八……鈴木澄子

梗概 長藩の勤王の志士月形半平太は新選組の追捕を受けて死地に陷つた隊藩の同志小松帯刀を救ひ隊士を斬つて了つた、時に長州藩に在留されて危急存亡の瀬戸にあつたため幕政を倒り直に藩士の會合を行ひ月形を斬罪成犯しやうとした、然し勤王の赤心一途の月形は彼の抱懐する薩長聯合論に藩論を纏つて薩長の聯合説なりと開り薩長にのみ殺る遊廓を責める一同を尻へに寂々と主道を說いて引揚げた

× ×

ついて月形の活動は大成して薩長聯合兩藩の聯合なり討幕の宣旨を仰ぐ迄に進む、其の時何も知らぬ月形の親友藤岡は藩の密命を帯ずる月形の隙り斬を企んで偽手紙を送り月形を誘き出して新選組の兇刃の中へ送る入れ遂ひに國藩士兩藩から月形の説の大成と共に討幕の宣旨が降り長藩が萬代不易となつた事を聞き悔恨の爲に狂氣のやうになつて馳けつけた

× ×

そして月形と共に戰死の覺悟中に在籍し狙いて馳せつけた同中の女房歌菊と三人で藩が居り父自らも由緒の爲に立つを得ざるに至つた

× ×

かくて月形が辭世の血書「死苦護同盟」を最後に醉ひ友情も和んだ三人は皇御國の隆昌と王政復古を祈つて潔く死んで行くのであつた

アメリカ雜記帳 (二)

在ボストン 江口杏十

富士よ、左樣なら

ピリピリーと、安つぽく笛が鳴ると、岸壁がスーッと船から遠のき出した。船が動き出したのだ時は昭和六年一月十三日午後三時所は横濱岸壁、N・Y・Kのシヤトル航路Y丸は、今ともづなを切つたといふ、少し劇的なるべき場面なのである。

× ×

さて此のY丸といふのが僅かに六千三百噸、歐洲航路の箱根丸や靑野丸の半分位しか無い。之でシヤトル迄四千七百浬、十五日間の當浪をよくまあ越せるものだと、内心少なからず心細い。あとでわかつたが、此の船の乘客が全部を合せて僅かに大人十二人、子供一人、それに犬が一疋居たから、私はあとで人から
「乘客はどれ程でした」
と訊かれた時に、惜しいよいから
「十二人半に犬一疋」
と答へる事に決めてゐた。

× ×

さてさういふ小さな船で、おまけに乘客も以上の樣にゲッソリ少いと來てゐるものだから、外國通ひの汽船の出帆にはつきもの、華やかな中にも伴ふ一抹のうら悲しい哀れさ、てなものがてんで醸されないので、少しガッカリしたナーンダ、別れといふものはこんなものか、といふ氣になる。船はもう大分岸壁を離れてゐる。

× ×

テープが切れる。益々岸壁が遠くなる。段々見送り人の姿が小さくなる。區別がつかなくなつてしまふ。向ふでしきりにハンケチを振つてゐるのがあるんだが、それが自分の見送り人だか人の見送り人だかどつちだか一向にはつきりしなくなる。はつきり見極め樣とすればする程、姿は段々ぼやけて行つてしまふ。少し心細い。で、仕方が無い。此方も無闇にハンカチを振る。或はこちらの合圖も向ふへ通じないかも知れない。が誰にだつて構ふものか、振れ振れ親父や阿母はどこに居るんだか、もうとんとわからない。たしかにまだ向ふ、しきりにハンケチを振つてるのがある。あれかなげの見送り人だと決めて得から。とそんなわけに行かない。少くとも小半時間程別れな氣持が續くのだからたまらない。船がクリと方向を變へたので、到頭本當に見送り人が見えなくなつてしまつた。やれやれ、だ。これでサッパリした船室へ這る。

× × ×

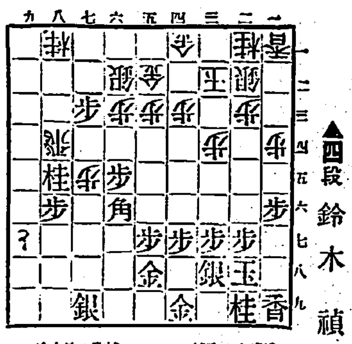
冬だ。午後三時に出帆した船は暫らくで東京灣の夕もやに包まれてしまつた。ふと、船窓の窓から覗くと、たそがれる空に、富士がくつきりと美しい姿をあらはしてゐる。アー美しいナー。まことに富士は日本の象徴だ。之はおよそ讃へたものお別れだ。暫らく富士ともお別れである。そこで少しばかりも恐しくなつて
「富士よ、左樣なら」
てな事を繰り返して見たのだが、こいつはあまり詩情が宜しくない。かくして我が船ははじまりぬ。矣、か。

名家敗退將棋 (五)

(鈴木氏一回勝二人目)

左香落△六段 小泉兼吉
▲四段 鈴木禎一

(圖は七三歩迄の局面)



持駒小泉氏 角香
鈴木氏持駒 飛歩歩

▲七一銀△六八銀▲八七と△九三桂不成▲同桂△七五角▲九四飛△八三角▲九九飛成

▲鈴木四段曰く 七一銀は一時間以上考へました七六飛と打つと七七角打と受けられ却々に面倒であるし又七七角と打たずに二三角成同玉七二歩成七九飛成六二と同金と取れば九五角と打たれ八二飛七一銀で面白くない

▲小泉六段曰く 六八銀は並べて置いては形が悪いだけに何時でも攻擊目標となつて危險が加はる訳でせう

▲小泉六段曰く 九三桂不成は種々迷んだが敵飛を働かさないでは運び方がない止むを得ずに指しましたが實際は損な味で勞つた

▲鈴木四段曰く 九九飛成と翔ければ銀金七一銀が犠牲となつても位に悪くはありません形勢はよろしいと云ふ氣持である

▲大崎八段講評 [illegible]

汗じみた薄物のお始末

―その上手なごり方―

これから外出着、殊に うす物の お始末で一番悩まされるのは汗です。何の汚點でもさうですが殊に汗はすぐ取れば一旦汚點になると、又これ位取りにくいものはありません、面白い事には健康な人の汗は、同じ汚點にても割合に落ちますが、不健康な人の汗で分泌物のまじつてゐる人や、糖尿病患者などの汗は却々汚點になつて

落ち難い のです。で外出着の始末ですが外からお歸りになつて、汗がついてゐる樣でしたら直ぐお取りになる事、其取り方について申しますと、一番多く汗のつく所は襟の當る所でべとべとにぬれてゐるずシットリとしてゐる部分のものなら夜露で取ります。夜露は夕方日が入つてから二時間ばかり汗のよい所につるして置き、乾いてさうしたら、又、とかく早手に汗の香が移つて置きます。それが非常に大切な事です。

日を通さ ないとか汗の香が鑢つてよく拔けないのです。汗でべとべとになつた時には、霧吹きで一ぱいの水の中に三、四滴のアンモニヤ水をたらして、それを霧吹きで汗の部分に吹き、其まま風通しのよい所につるして置き、乾いた頃、汚點をとつた時と同樣に、後で一度日光を通します。但し染のあぶないものはアンモニヤ三、四滴を加へる事は禁へます。丁寧にするならば、かわいた

ガーゼを 二枚用意して、汚點を吹いた着物をガーゼの間にはさみ手で輕く叩いて汗をとります

公開欄

本欄は讀者の自由發表の機關なり ▲中傷は不可 ▲行數は十五字六十行以內 ▲匿名にても住所氏名は記入の事 ▲取捨は係にあり

鐵道部に望む增收と改善

R・S 生

◇鐵道部が獨自の立場から增收政策を圖りバス買收策の事なくして濟むべき方策につき吾等の見る所を少しばかり述べて見たい即ち今迄の列車時間を短縮し運轉回數を增加する事、此れはタイムイズマニーの諺の如く今迄の列車時間が二時間も三時間も待たなければならぬ樣な事になると勢ひ時間短きバスを利用する者が多くなり結果が減收の因をなして居りはせぬかと思ふのである、此れに對抗して行くには短距離間にガソリンカーを動かして客を吸收する事である

◇假令ば基隆臺北間、臺北桃園間、桃園中壢間、中壢新竹間、新竹竹南間等の如き短距離間を動かす事が最も賢明なる處置ではないかと思ふのである、次に現乘員の一般乘客に對するサービスを改善したいものである、今迄の現乘員は官營事業の爲め往々橫暴振りを發揮して居る嫌ひがあるやうにないかと思ふ此れ須らく改善すべき問題の一つである最後に貨物の取扱に就てトラック自動車の設置である

◇尤も此れは右の如く迅サービスと貨物が汽車に依ると一日も三日も立たなければ着かない樣な始末にて此れでは急ぎの貨物が間に合はず其の上運送店が其の間に介在し此處で手數料が取れる故貨物は遅くしい運賃が高くなると云ふ關係にて此れが貨物の減收に於ける最も一大原因を成して居ると思ふのである

◇かるが故に今迄の運賃を値下げしサービスの改善と相俟つて荷主に對する便宜を計る事が何よりも肝要やないかと思ふのである、斯くして車の合理化が實現されバス直營よりもずつと成績が上げられはせぬかと思ふ素人の素人式見方ではあるが、思ふ所を率直に茲に明かにし鐵道部の考慮を望みたい。

臺日案内

料金 三行五十錢 四行七十錢 五行九十錢 十行一圓八十錢 十五行以上一行十二錢

書籍
藥種商
ヒラノ藥午前一時迄
醫院
專門花柳病科
內地土産
三共舍
芭蕉煎餅 下江商店
料理屋
辨當と料理は魚惣
自動車
自動車
世帯道具
萬年漆器特約
菓子商
アイスモナカ
製靴商
靴は斷然國益靴
雜件
時計
習字用半紙
冷西瓜
葡萄大賣出
保險
金融

お盆の特別大賣出し
名札セトモノ彫刻
身上
求特約店 合名 製箸所

カルピス

マルカン酢
名古屋 笹田本店
攝津灘 笹田商店

專賣特許 カモ井のハイトリ紙
最も優秀な國産品
姉妹製品 カモ井のリボンハイトリ
製作年度記入

內務省指定 消毒藥
デシン (後藤の)
御常備は今！
一罐のデシン 大患を防ぐ!!
(サンズセン付)
▲知名藥店に販賣す▼
▲說明書進呈す▼

ベビーゴルフ用品
家庭向のスポーツとしてベビーゴルフは漸く擡頭して來ました

臺日運動用品部

藥學博士 河合龜太郎氏創製
みつわ・ヴィタミン 濃厚肝油
本品のV・A濃度はロヴイボンド比色計の二〇〇乃至三〇〇青色單位(カール・プライス法)に相當す
日・英・米・佛 專賣特許 醫學諸大家實驗推獎
化學工業博覧會金牌・進歩賞 東京博覧會優良國産賞牌 帝國發明協會優等賞受領
肝油の効能をヴイタミンAのみに歸すべからざるは論無き所、更に本品は普通の肝油と違つて、用量は十分の一、大人極大量でも一日の量僅に茶匙に輕く一杯にて充分、臭味少く、胃腸を勞せず、下痢を起さず、最も連續飲用に適して費用僅少、大衆的理想の滋養強壯料
即ち 用量は滴數による
文研・說明書進呈
內外特許の理想的滋養強壯料にして一般榮養不良、虚弱、貧血、產前產後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、瘰癧、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者、慢性諸症の病弱者に對して、種々なる直接療法の傍ら、榮養補給を目的とするに最も適當なり。
用量用法其他詳細は添附說明書に記載
ミツワ石鹼本舖 丸見屋商店

漢文臺灣日日新報

日本對滿洲國之承認 調查團以三理由阻止 某役員對外人記者越權言動

五日東京電。四日入京調查團役員某。于入京時。對在京一外人記者。就調查團渡日目的。並調查團對滿洲問題解決所關意見。極爲越權的言動。由五日某外報判明。右卽調查團渡日目的。

一、關滿洲問題解決。欲探日本政府之意向。若日本有承認滿洲國意思。則以左記三理由。阻止日本之承認。

一、滿洲國承認。日本違反理事會其他所聲明之尊重中國主權、領土權保全。而招世界憤慨。

一、承認爲侵害中國領土權。違反九國條約。

一、承認使日本不能直接交涉。俾日本蒙不利。

如是調查團意向。欲將中國提議之滿洲自治領案。提言于日本。而以採用調查團解決意見。使日本承認也。我政府反駁意見如次。

一、承認新國家。如其行爲合法的。則不許第三者容喙。

一、滿洲日本軍之行動爲自衛者。雖因此間接而成滿洲國。日本非有侵略中國領土主權之行爲。其獨立乃中華國內之問題。非日本所可容喙者。中國自體之分裂。非九國條約所豫見。因而對此承認。毫不違反該條約。

一、於滿洲國特殊權益。不須與南京政府直接交涉。唯排日其他中國本土之問題。則與南京政府交涉。若南京政府。以報復的對日經濟抗爭。而不肯直接交涉。則一切責任在中國。

滿洲政府改善稅制 稅捐局稅務監督處 新設於要地二十餘處

四日新京電。滿洲政府。於舊政權時代。紊亂已極。稅制根本的改善。統一於中央。新設稅捐局。稅務監督處。關此官制。七月二日以執政令公布。依此各省財政總余廳。專收入充國庫所得。稅務監督處。設於奉天。吉林。哈爾賓。齊々哈爾。熱河五處。稅捐局配置於全滿主要都市十六處。財政總長熙洽氏。發布告如左

舊政權爲私利私慾。苛歛誅求。三千萬民衆。陷於水火之苦。財政稅制紊亂已極。政府茲乃制定法規改正。歷各省財政廳。新設奉天。吉林。齊々哈爾熱河五處爲稅務監督處。排斥舊政權之不當處分稅收欲充國利民福。

招待丁鑑修氏一行。各局課長出席。開午餐會。歡談後同二時半散會。

將赴漢口 學良一兩日中 受蔣氏指示

五日南京電。據國民政府非公式發表。張學良於一兩日中。來漢口。計畫援亂滿洲。熱河北支方面。形勢重大化。決定受蔣介石氏指示。

四千萬元 軍事公債成立

五日上海電。據中國情報近將發行四千萬元之軍事公債。與銀行團之間。諒解成立。擔保乃阿片專賣稅收入也云。

律敦卿病 因疲勞傷腎

五日東京電。律敦卿。五且在英國大使館內靜養中據法國大使館付醫師診察無甚大事。因長途旅行疲勞。故須兩三日間安靜。故六日欲與齋藤首相會見之事。或必延期。又其他委員等。五日隨意遊覽市中。

中俄國交若回復 王正廷氏當遣駐俄

五日上海電。中俄國交回復所關交涉。既由中俄兩當局間。於莫斯科開催。國交回復協定若成立。則南京政府。內定派遣王正廷氏爲駐俄大使。

發見馬軍幹部馬車 爆擊而破壞之 馬之運命爲風前燭

四日奉天電。馬占山因我軍追擊甚急。四日似由慶城逃亡。四日午後。我飛行隊。於慶城東南方。發見馬軍首腦部。乘幌馬車四臺。爆擊結果。車體破壞。不能逃亡。右馬車內。馬占山或在其中。吉岡部隊。四日午後三時入慶城。此數日中。馬占山之確實消息。定必判明。馬占山之運命。已屬時機問題也。

農村商工業者救濟協議

五日東京電。山本、後藤、三土、中島四相。五日正午。於首相官邸。關農村中小商工業救濟問題。開協議會。齋藤首相、柴田書記官長亦參加。種々討議

除政黨色 樺太長官更迭

五日東京電。樺太長官更迭。乃依欲除植民地長官政黨色之政府方針。岸本氏政友色濃厚。後任今村氏。久在朝鮮。無政黨色依齋藤首相及永井拓相協議而起用者。

拓相招宴 滿洲國使節 丁鑑脩氏一行

五日東京電。永井拓相。五日午後零時半。於官邸

有田外務次官會見英大使 關滿洲承認重大言質 阻礙帝國外交進路大問題

六日東京電。八日內田新外相。與聯盟調查團會見。關滿洲國承認。將以如何設法。乃國際政治上之重要問題。頗惹世界的注視。而有田外務次官。于最近對英國大使仁卓麗氏。有東縛將來日本政府行動之某或種言質。政府某方面。以爲有田次官之重大失言。指摘其責任。視爲重大。即有田次官。對同大使之質問。爲私的意見。

日本政府。以調查團報告。非至提出于聯盟。無意承認滿洲國。結果由是大使將情傳達關係方面。且于五日。致調查團試爲阻止日本政府之承認滿洲國。而有田次官之回答。所以被非難者。

滿洲國承認。乃日本政府得以立于獨自見地而爲之。調查報告提出如何問題。其報告如何。日本政府有獨自承認之自由及權利。然現缺其任外相事實上當外交事務之有田次官。豫對英國大使。與以言質。束縛滿洲國承認行爲。可謂阻害帝國外交進路之重大責任問題也。

第外務次官。與外國使臣正式會見之言辭。不能以私的意見免責。故有田次官任何亦應負其責。

臺北市開設 婦人講座 不徵收會費

臺北市役所。以近來女子任務。由家庭而進于社會如職業經濟其他。甚見婦人之進出。此固女子之覺醒。實亦可喜之現象。然一面由婦人本來之使命考察之。不無有許多可憂之事實。蓋現代婦。不可徒趨于時代之潮流。要以中庸公正之大道。而步木然當爲者。爲是要修練該博常識及心身。今也。世界耳目。咸注視東洋。而我國爲其焦點。重以內有思想國難。經濟國難。實爲遭遇重大時局之秋。故我日本婦人。此際不得不奮起也。本婦人講座。爲完前記使命而開設。一依各位之熱意如何而決其消長也。本講座組織。以市內居住者。而將來可爲一家主婦之青年女子爲正會員其他婦人爲傍聽者。講座部門。爲婦人問題。教育宗教。經濟。醫學。職業（又隨時開體育音樂練習。其他婦人緊切實際問題等映畫會。音樂會等）各講座講師。依託各部門權威者。每月第一第三土曜日午後一時起二時間開講（初回開講日及會場未定。聽講手續。明記本籍地。現住所。氏名。勤務地（若在家庭則記家庭）最後卒業學校名。且明記正會員傍聽者別。而送交臺北市教育課社會教育係。報名期日。至七月十日截收。出席本講座。服裝其他。以簡素爲旨。而不徵取會費。如有疑問之點。不妨以電話（市教育課構內一三番）照問。

五日豪雨 僅廿五分間 雨量百四十三粍

去五日午後二時三十五分豪雨沛然。電閃雷鳴。滂沛皆盈。測候所談如左。是日豪雨。曰界雷。有二氣流交錯使然。且被不連續線影響襲來。即對岸西風吹頒。本島南風吹頒。爲是生出界雷驟雨初降。爲午後二時三十五分。亙二時間。得九十三粍雨量。又六日午前五時。發表如左。

高氣壓。本邦北東洋上有七六二粍。低氣壓。日本海。有七五二粍。山東半島西部。及長春方面。有七四八低氣壓向北東徐行。內地若九州、四國一部、近畿及東海道。關東地方降雨。其他一般曇天。北海道朝鮮、南部。亦告陰雨。朝鮮北部。滿洲。降雨沖繩諸島曇天。本島則花蓮港。臺北淡陰。其他晴天。又五日午後二時三十五分。至同六時二十分。亙三時四十五分間雨量達百四十三粍云。

外相親任式

六日東京電。齋藤首相。六日午前八時。以電話關內田伯外相就任諾商後。十時半參內。拜謁天皇陛下。奏請內田伯爵任滿鐵總裁。伴奏伯爲外務大臣。一旦退下。午前十一時。齋藤首相。林式部長官。鈴木侍從長侍立之下。舉行外相親任式如左。

從二位勳一等伯爵 內田康哉

任外務大臣

同時發令如左。

內閣總理大臣兼外務大臣子爵 齋藤實

免兼任外務大臣

內田伯五日入京 舉外相親任式

五日東京電。內田康哉伯。五日午後九時二十五分入京。齋藤首相。乃於六日午前十時參內。執內奏手續後。即舉內田伯之外相親任式。

共產黨事件公判 午後再開有死刑者

五日東京電。共產黨事件公判。午後一時四十分再開氏名點呼後。平田檢事。起作午前同樣論告。戶澤檢事。求刑如左。

死刑 三田村四郎 無期懲役 鍋山貞親

同 佐野學 同 市川正一

懲役十年 德田球一 同 中尾勝男

同 志賀義雄 同 杉浦啓一

懲役十五年 國領伍一郎

最後佐野學起曰。「我等非犯罪者」。二時二十分閉廷。

東港街望敷設本線 街民不辭負擔工費

高雄州東港街民。大正十年頃。組織鐵道延長期成同盟會。曾數回向當局陳情。而督府交通局。按自八年度起。延長至恆春。自現終點溪州起。至東港街。計畫敷設支線。然該街民。謂若敷設本線當以地勢觀之。要迂曲二哩餘。要多耗工費。就鐵道政策觀之。以敷設支線。較爲有利。亦未可知。顧吾街民。所熱望者。爲延長本線。若支線頗感不足。因爲救濟衰微之東港街。所組之該同盟會。欲貫徹目的。去五日下午五時。假公會堂。開鐵道延長期成同盟會總會。由會長黃景潤氏。說明趣旨。得滿場一致贊成。舉陳情員。對關係當局陳情。請敷設本線。於盛況裡散會。又當局若肯敷設迂回線。街民決不辭負擔經費云。

花蓮港水道 移調整井上流 經費四萬圓

花蓮港水道擴張計畫。經費要四十五萬圓。彌對督府要求補助。因督府豫算關係。拖延一兩年。然築港工事有望。移住者增加。消費水量激增。現在水量不足。[illegible]整井于上流。費用四萬圓計上于明年豫算。已得督府諒解。按明年四月興工。若完成後。此二、三年間。給水上安矣。

臺灣鳳梨總會 決議無效訟訴 謝一派敗訴

臺灣鳳梨同業組合。客年七月二十一日。在臺中州員林。開臨時總會。而組合員中之員林謝元德外五名。以總會招集手續有違法其他爲理由。對臺南地方法院。提出總會決議無效訟訴。爾來經該法院審理。判決謝一派敗訴云。

中瀨知事巡視淡水 決定漁港豫定地

中瀨臺北州知事。如所豫報。偕玉手地方課長。三上文書課長。白井警部。於去五日午前七時半。發臺北。騎自動車。初巡視淡水郡。八時二十分。抵淡水郡役所。知事受田中郡守。報告管內概況。就懸案中之。淡水及石門庄二處。設置漁港之件。小學校移轉之件。淡水街市區計劃之件。聽取事情後。對郡職員。一番訓示。由是乘蒸汽艇。視察漁港豫定地。次到淡水街役場。由多田街長。聽取淡水街發展之一二希望。然後視察公學校。小學校。女子公學校。小學校豫定地。海水浴場。海底線家屋等。正午。臨席於淡水公會堂郡下官民主催之歡迎會。一時四十分。視察三芝庄役場。石門庄役場。石門中街。[illegible]

石門庄之漁港豫定地。基隆松本築港所長。偕中谷州技師先到。就候補地。與知事一行。實地檢分。其場所。業已決定。若得通過豫算。計畫爲來年度事業著手。其規模殊大。知事視察。非常熱心。較所豫定。遲延一時間。於午後六時二十分歸北。

貨物自動車 撞倒五歲小兒

五日午前八時五十分頃。高雄州岡山郡岡山庄後紅人吳閩寅所有之貨物自動車。由運轉手王遂年二十八。操縱自高雄市電話交換局轉角。向岡山進行中途次丟鹽埕町一丁目七番地路上。發見前面有一小兒。正遊戲中。極力鳴警音機。且緩速力。然該小兒大驚倉皇亂竄。欲避不及。竟被車撞倒。幸只負右顏部等一週間之擦過傷而已。後該小兒判明爲濱尾親敬次男弘年五歲云。

三峽納稅映寫 在成福公學校

海山郡三峽庄。定來七日下午七時半。在成福公學校內。由州稅務課。主催映寫納稅宣傳活動寫眞。望多數往觀。

自動車墜落魚塭 乘客運轉手車掌等負傷

臺南市遞區司自動車會社所有乘合車二輪南八二二號。去四日午後九時半頃。由運轉手林得受操縱。自安平街臺車發。將所附近。方欲向來。無何車體機關故障。自平地墜落深約五尺魚塭內。同時搭客同市末廣町人吳海根。年四十四受擦過傷頗劇。而運轉手林得受。車掌陳石順。亦均受傷。警察接報。有潮川警部。以現場檢視。知係同運轉手之不愼。目下嚴重取調中云。

岩皐蕃移住 伊藤課長入山 折衝移住費

高雄州岩皐蕃移住地。日前建築中之駐在所及蕃童教育所。近將竣工。而道路一部分附諸包辦。正開墾中。今蕃々準備遷徙。然蕃社。移住費。尚未與番人完全諒解。去五日伊藤理蕃課長赴岩皐社。與彼等折衝移住費。彼等謂戶數無公平。要求每人二十圓。然當局似以無款難應詳細說明。使之諒解。該移住費。計八萬餘圓云。

竹山學童競技

竹山郡主催。去三日。在竹山小學校廣場。開庄別學童競技會。其競技種目。即八百五〇米。百米五十米。走幅跳之個人競技。二百。四百。八百米之競走。及外數種。嗣後有各校選出。身體優良生徒二十名。體操實習二十分間。是日州有。早川主事。到實地指導。及朝倉郡守。猪股庶務課長。草間視學等臨席。頗呈盛況

竹市高級茶 品評會 舉褒賞授與式

新竹市轄下。埔頂及金山面一帶。自產地方。本年所製出之優良茶。據臺灣茶共同販賣所之鑑定價格。每百斤值至五百圓。市勸業係。爲獎勵高級茶起見。去五日上午十時起。假埔頂公學校。陳列優良出品茶。三十四點。開品評會。順舉褒賞授與式。是日有輪湖州技師。政所市尹。濃田勸業主任等列席。式順。首由審查委員長阿部州技手。報告審查次會長政所市尹。對入選出品人十名。授與褒狀。併訓示畢。次輪湖技師。代表來賓祝辭。受賞者總代羅興沐氏答辭式畢。是日受賞者之氏名錄左。一等賞金山面羅興沐。二等賞埔頂張阿火。同賞埔頂羅興財。同賞埔頂徐阿保。同賞金山面范火旗。同賞埔頂張有亮。四等賞埔頂陳阿淡。同賞埔頂徐陳財。同賞金山面羅金水。同賞埔頂徐陳阿山。

外溪洲農事小組合 紛糾未決組員陳情 力求當局爲徹底的解決

嘉義郡水上庄外溪洲農事小組合。自大正十三年設立以來。成績良好。本年四月間。組合長林瓊。與副組合長林樹木氏。有郤不善。林瓊遂惹起各種問題。雖由當局。出爲魯逆終不奏效。現事業停滯。不報告六年度決算。而七年度新事業。亦未著手計畫。組合員數次要求。均不能入耳。爲此同組合員三十名中。林每氏外十四名。去六日。連名作成陳情書。提出于嘉義郡守猪口誠。及水上庄長黃錦卿二氏。力求當局。出爲徹底的解決云。

臺中市計畫 清潔市街

臺中市楠町派出所管內一帶。欲由保甲之手。掃除溝水。及道路面。亭仔腳等。期市街美觀。爲是市當局。去五日下午一時。集南臺中町委員。聽取意見。

失糖拘嫌疑者

既報新營郡鹽水港製糖會社岸內製糖所倉庫。客月念六夜。被賊破鎖。竊去砂糖包裝用新麻袋二百枚價格九十圓。翌朝發見。警官立報于該管轄警務所。警察接報。大行搜查犯人。結果逮嫌疑者數名。在警察課留置取調中。

開鑿水路 村民寄附金力 橋梁當局架設

花蓮港吉野村吉野圳鋼門取入口水門隧道。開滿等業已竣功。去五日著手開鑿山手枝線水路。延長二千四百四十三間半。該工事由吉野村民寄附二萬圓。及供給勞工。然附屬構造所之水門。及小橋梁等。則由當局架設。按十二月中。全部竣功云。

小山臺南署長 招寫眞家懇談

臺南市寫眞業。現在所使用閃光法。每於宴會席上。放光攝影時。輒使席客驚駭以是警署當局。認此於精神上。有所妨害。去四朝九時招集市內同業者二十六名。在署公室。由小山署長。懇切質問。謂閃光法使用。有前記妨害性末稔可得從新改換否。然據一般所答。則謂現在所使用者。皆屬聲小無煙。與從前大不相同。日間製造家。近來對此。亦有逐漸改良。或者不久全屬無聲者。得以出現。亦未可知。懇談至十一時頃散去。

賽傳書鴿 新竹松山間 僅四十五分

自入今年。松山地方。傳書鴿飼養之熱度頗高。此回由庄中洪木火。林進添二氏發起。勸各養鴿家。選出自家養飼之優秀鴿四頭。去四日午前七時。兩氏同赴新竹。放鴿。決勝點。設在松山圖書館。結局一等及二等。爲洪氏之鴿。新竹松山間。飛回時間僅四十五分云。

臺南三郊 將再起波瀾

臺南三郊。有直系正派。不滿現役員某。得魚忘筌。將招集被除名者會議。講相當對策。查據內容所稱。謂現在組役員中多半皆爲傀物。當郊現有祀本財產十八萬餘金。彼等於年中之行事。不適敷衍奉行。欺人特甚。若不出而抗爭。何顏得見江東父老。憤慨異常。故目下有王麗生。邱珊洲。陳清吻。陳允文。翁河。張汝尤傅外多數人。出而奔走鼓舞被除名者之加入。登南三郊問題。將復見波瀾重疊云。

失糖

索款被毆

臺北市堀江町百七十六番地莊金元年二十三。去四日。因向同町人朱德映年二十六。索取借款。反被所恨。同日午後九時。被朱喝無賴漢四五名毆打負至治十日間傷痕。加害者逃去。南署防犯係。現正極力搜捕犯人。

告發盜用電燈

高雄市大港埔農人蔡泉年四十二。從將自宅之十燭電燈。變更盜川三十二燭其外再設危險性之加工分線於屋內電頭。而盜川三十二燭燈二燈。及六十四燭燈一燈。計四燈。去六月十九日。被者雅察散宿所員張萬福探知。押去燈盜川之器具及材料。不即爲告發。只勸以此後不宜盜用。然其後仍無改悛。繼續盜用。此次再被發見由電力會社營業所長。提出告訴於警察署。現取調中云。

特製巨鞋贈客

瀛社友林子楨氏。此次在市內太平町三丁目松井聯合資店內。經營培德號。發賣男女鞋。及各貨。爲廣招徠。特選大鞋數雙。若能合穿者。無料贈與。並有副贈品十數種。業被市內若竹町人鄭林。穿去一双。若有巨足者。請往取之。

幼稚園七夕祭

海山郡板橋街板橋財團法人大觀書社私立幼稚園主事陳瑞園氏。於去年十月一日。引繼當時。園兒僅六名。氏極力勸募。並選擇優良保母。迄今園兒六十餘名。茲訂來七日午前九時起。在幼稚園內。舉七夕祭。並開保護者會云

被車轢斃

竹南郡頭分庄頭分人黎炳窗。去四日下午一時。在去香山驛南方。約有六百米突之鐵道線路右側。被車輪轢斃。血流滿地。爲狀極慘。其爲自殺與否。現調查中云。

某設禁外線診料。對於或種病之治療。雖日妥效。但所取之施術料過貴。對於中以下階級之人。除傳從服如何。（一受療者）六甲郵局員。須更一層優待配達人。及對於顧客親切何如。（同是勞働者故）說人是非無異毀己。堪笑斗筲。尤人挑李。望君々子。成人之美。（戒板關邊）竹東某甲。自命粜封見人美婦。不發侍頭。同金之中。被夫捉住。罰拘一天。眼淚如注。美婦之夫。畢竟爲雖菜雖理髮。意在窮追。某甲爛罪。託人求和。法律倖免。道德難逃。來勸某甲。從今改悔不則𥇦々。有天竊在（勸怨堀）

蘇澳

拾金時計

蘇澳東海自動車會社林振來氏去月二十七日午後五時。於七星山下。大發見蘇澳浴場脫衣場。拾得金側時計[illegible]澳移永在氏。取還之後。稱其正直。贈與物品。命一失主。爲蘇澳人何阿福店員云。

教室改修

蘇澳公學校。自大正三年建築以來。經年已久。教室楹柱。腐朽不堪。本年由庄豫算千五百圓。擬於暑假中。全部修補豫定九月間竣工云。

阻水流橋

蘇澳地方。爲前日豪雨。各河川。溪水數尺。至去三日夜。雨更傾盆。蘇澳猴々間。馬賽溪橋下。爲人竪竹節。阻雜流草木。當作橋柱。水益漲。橋爲危。翌日早。雨霽自動車。欲往猴々。至該處。橋雖不被流去而橋頭砂岸道路。全被流失。不能通過。蘇澳派出所急報。派出水利部補。神崎江南刑事。赴現場檢驗。目下正搜索犯人云

大甲

獎勵納涼

臺中州下郵便局。第八部獎勵會。並納涼會。去三日。乘大安港海水浴之機。開於其間。是日清風颯々。海波清々。最適遊賞。出席百數人。或引網遊船。或飲酒吟詩。盡一日之清遊。搭大日本製糖社線歸去云。

團體競技

大甲郡下各團體庭球競技會。去三日。開之清水公學校庭出席團體二十餘團。四十餘組爭奪優勝。因團組過多。不及決勝閉會云。

員林

九月任滿

來九月末。乃大部分之街庄長及助役會計役之任期。聞員林郡下。此九月任滿者。街庄長有四。助役八。會計役八名。其內譯如下。街庄長之部。員林。溪湖。埔鹽。二水各街庄長。助役之部。員林街。永靖庄。社頭庄。田中庄。二水庄。大村庄。埔鹽庄。溪湖庄各助役會計役之部。員林街大村庄。埔鹽庄。溪湖庄。坡心庄。永靖庄。田中庄。二水庄各會計役云。

虎尾

部長巡視

州川村內務部長。去四日午前嘉南出發。經由斗南巡視虎尾郡下。十一時至郡役所。聽取報告概況。後視察水源地。正午視察會社。在樂來館午餐後往海口視察。五時至西螺。視察街役場。後往斗六郡莿桐庄視察云。

轢死命案

郡下東勢厝。去一日夜間。發生自動車轢死婦人命案。至翌二日被人發見。立報當局。隨付喚是日夜間通行之運轉手數名。留置訊問中。屍體去三日正午解剖。作行旅病人假埋葬。氏名係何府廳官婦人。住所[illegible]

體育會況

虎尾郡下小公學校職員靑年團員體育會。由虎尾郡教育會主催。去三日假西螺男子公學校運動場舉行。午前九時四十五分開會。由小田庶務課長田坂郡視學及各公學校長街庄長等臨席。至午後三時閉會。會員達五百餘人。作種種之競技。其優勝。卒爲西螺所獲。

納稅表彰

西螺街。去五日午前九時半。在公會堂。舉行六年度當街納稅優良區表彰式。二十七區中受表彰區域。爲西螺第一區第二區。茄苳第一區。新屯區。下湳社口區等。共六區云。

會事

▲基隆市內。新聞關係人。所組織之無名倶樂部。去四日夜開例會於高砂樓旅亭。會員全數出席。談歡至十一時。餘散會。

▲嘉義市內小公學校長月例會五日午後二時起。開于女公職堂。有廣谷市尹。荊助役。三原視學等。及各學校長及分教室主任列席。附議事項如左。一、教育研習會所關之件。二、州體育會出場選手並練習所關之件。三、國語普及ラヂオ放送之件。四、職員指導及復命書所關之件。五、夏期休業中學校開催之各種會合之件。六、教科書配給狀況並後期分注文所關之件。七、市博物館及圖書館內容研究竝所利用之件。

▲新竹郡七庄聯合保甲書記講習會。去五日上午八時。開於郡衙樓上。富山警察課長敍禮伊藤郡守訓示。高木警部。講保甲事務。米重巡查部長。講戶口事務手續。講習員總代答辭。綱至十一時。續開保甲常務磋商會。附議保甲規約。及保甲書記執務規定兩項。及至正午。高橋巡查部長。宣告散會云。

▲六家庄事務所。訂來八日在庵場保甲事務所。招集庄役場吏員。派出所巡查。六家公校職員。庄下諸保正。併地方篤農家等。在庵場保甲事務所開農事改良研究會。目下正由園員蒐集研究資料。爲備當日提出研究云。

▲新埔庄衞生會定期總會。訂來十日。開于新埔公會堂。會長報告七年中上半期會計。次議處方箋記載法。併選舉商議行爲。[illegible]終開醫法解說懇談云。

人事

▲基隆郡國年氏。乘去五日入港扶桑丸歸來。

▲基隆郡熊谷警察課長。者番辭任。其後任宮崎警部。去四日引繼事務。訂七日正式赴任

▲恆原郡警察課勤務平田刑事巡查。去五日發令。轉勤中壢警察課思聞刑事云。

▲臺北醫專施江南博士令祖母去四日逝世。享壽八十三。子孫庭外二名。孫江南等十名。其他曾孫幾誅云。

漢文臺日案內

醫院 眼科 內科 小外科 嘉普醫院 病室設備アリ 臺東街

臺灣日日新報

創刊號 日の出

見よ!新興日本に此の雜誌出づ!!

國民皆讀め!男も女も學生も老人も＝これこそ萬人の雜誌!

新時代の英雄は何人か

馬場恒吾 石山賢吉 千葉龜雄

農村の爆彈勇士たれ

山崎延吉

日本は世界第一なり(特輯)

同胞の自覺すべき時は今!讀め!この卓說!

▲日本刀の切れ味……(東北帝大總長)本多光太郎
▲此の事實に見よ……(東洋大學教授)高島平三郎
▲卓越した素質……(成城學園長)小原國芳
▲蓋を開けたら……(海軍大學教官)關根郡平
▲均整のとれた體軀……(美術學校教授)朝倉文夫

全國民に訴ふ 陸軍大臣 荒木貞夫

學生と語る 文部大臣 鳩山一郎

▲繪入り寸鐵知識 ▲ペンネームの由來 ▲海外珍ニユース ▲映畫ゴシツプ ▲スポーツ當座帳 ▲タク豆手帖 ▲珍レコードづくし ▲智慧くらべ ◎機轉で金を儲けた話 ◎鐵兜と防彈チヨツキ

海の冒險探檢大座談會

ユーモア讀本

▲新妻自慢(漫畫)田中比左良
▲日の出(漫畫)岡本一平
▲短夜寸劇(漫畫)細木原青起
▲新作落語 酒落男……古川綠波
▲狂言 取られ盜人……野村万介
▲漫談 軟尖園藝問答……徳川夢聲
▲劇喜 何よりも足が大切……サトウ・ハチロウ

日米若し戰はば米空軍の襲撃を如何に防ぐか?

敵軍を迎へ撃つ皇軍の秘策は如何?詳細なる策戰地圖を入れての說明、國民必讀! 元航空官 某少佐發表

■徳川時代の裁判ぶり……司法大臣 小山松吉
■景氣は屹度よくなる……阪急社長、東電副社長 小林一三
■今日の話題……東京日日編輯長 小野賢一郎
■美女物語……帝國美術院會員 鏑木清方

人の體で儲けた話

(世界大當り屋列傳) 鼻で儲けた 耳で儲けた 舌で儲けた 咽喉で儲けた 髭で儲けた 口で儲けた 眼で儲けた 足で儲けた

●餓の言葉 島崎藤村
●經濟時事問答
●日の出小唄 西條八十
●首席とビリの豪傑
●のら犬とベス(童話)濱田廣介

小說 日露未來戰 第三の曉 山中峯太郎

■體を作りかへる日光浴……醫學博士 正木不如丘
■人造肉と人造人間……理學博士 大河內正敏

漫畫リレー競走 現代漫畫家總出動 興味ある讀者投票懸賞つき

長篇小說 心の波止場 牧逸馬

燃える富士 吉川英治

天一坊事件 菊池寛

探偵小說 白魔 大下宇陀兒
時代劇 仇討二番原 子母澤寛
諧謔小說 世路第一歩 佐々木邦
時代小說 北十左衛門 吉田絃二郎
ユーモア小說 口笛吹いて百万兩 和田邦坊
長篇小說 討たれの旅 長谷川伸
長篇小說 新女性線 中村武羅夫

第一附錄 繪入よろづ秘訣寶典

新時代の成功讀本!便利重寶な秘訣集

第二附錄 1932 オールスポーツ大パノラマ

堂々新聞四頁大(縱三尺六寸)兩面刷

スポーツ生活十二景

現代百名士年表

新案番附十一種

珍種妙題綜統計

長篇小說 日本の戀人

熱情燃え 氣魄躍る! 近來稀有の熱情青春小說! 三上於菟吉

實話 呪はれたる愛慾 三角寛

日の出創刊號 (表紙)平福百穗畫 (口繪)横山大觀畫

◆題名募集當選者發表◆日の出三大懸賞あり

定價五十錢 東京牛込 新潮社

振替東京二七四三番 (全國書店にあり)

臺灣米移入制限の重大性 やつても時機を過るな

一

内地農村救濟の具體的方法に就ては内務當局に於て目下眞劍に攻究し成案を得た上來るべき臨時議會に提案する事になつてゐる、又鮮米の移入統制も内地農村救濟の一助として實行する方針らしく臺灣鮮米の内地移入數量を二百萬石に制限するとの說が可なり有力に傳へられてゐる。而して此の移入統制につき永井拓相は未だ具體的な話は聞いてゐないが何れ考慮されるであらう、唯だ統制と云つても臺灣米だけでなく朝鮮米や滿洲米にも及ばねばならぬ、此の統制は結局やらねばならぬと云つたやうな意向を洩らしてゐる。拓相にして斯く語る以上、植民地米の統制は帝國政府の方針と見て間違ひなく問題はその實行の時期如何に懸つてゐると云つて好からう。

二

我國の農村が今や窮乏の極に達してゐることは明かに認め得るところであるが、その救濟の爲めに植民地が犠牲になることは如何にしても之を忍ぶ事が出來ない、現在少くも二百七、八十萬石の移出餘力を有する臺灣米が若しも昨の如く移出を二百萬石に制限されんか臺灣米の相場は當然暴落すべく總督府でその餘剩米を買上げ貯藏でもしない限り農民なり米商なりはその餘剩米を持てあまして非常な窮地に陷るであらう、その値下りや金詰りの打撃は直に本島經濟界に多大の惡影響を與へ一般市況を沈衰せしむるのみでなく延いては民情を惡化し統治上に意外の影響を及ぼす虞がある。

三

嘗て大正八年米價が戰後の好景氣と六年不作による米不足の爲め異常に騰貴した時、我が總督府に於ては米價の際限なき暴騰が島内消費者に惡影響を與へ且つ細民の生活を脅威するとの理由から自發的に臺灣米の移出制限を斷行した此の結果は島内米價の暴落となつて米商、籾摺業者其他の損害は甚大であつた、其後米商より總督府當局に陳情の結果、外米を本島に輸入すれば其輸入數量だけは制限數量に關係なく移出が出來ることになり右外米輸入除外を權利料付にて讓買するといふ前例もあつたが、當時は米價惡騰時代であつたから移出制限後も在來の百斤相場が蓬地で十二、三圓、内地で二十圓といふ好値を示したから生産者としては制限の結果唯だ儲けそこなつたといふ程度に過ぎない、然し今は當時と反對に米價の不振時代にあり漸く生産費を償ひ得る位の相場であるから移出制限の結果島内米價が暴落すれば生産者の打撃は實に甚大なるものがあり、延ては本島米商業に一頓挫を來し他日内地が不作の場合之が厄介にならねばならぬことが起るであらう、要するに移入統制は政府に買上資金の用意がない以上植民地の米商業を萎微せしめ延ては國家の食糧問題に不安の種を蒔くことになるから政府當局としては愼重なる考慮を拂ひ穩當なる策に出ぬやう切望いたさねばならぬ。

四

若し何うしても移入統制をやらねばならぬといふならば、その時期を誤らぬやうに願ひたい、本年一期米は非常な豐作で臺灣米のみにて百七十五萬九千石に上り百斤袋約四百六十萬袋に上つてゐる、之が消化如何を懸念する向も多いが内地の農村では大地主を除き多くは既に昨年米を賣拂ひ到て出廻しとなつてゐるところも少くない、集散地の在米は政府所有米の外は商人の手持であつて今後假に米價が上つても手持多き商人や大地主が利するのみで中小農には殆ど有難味がなく却つて自家飯米を他より高く買はねばならぬだけ彼等に取つては苦痛である。然るに臺灣米は新米殺として値も安く不景氣相の今日殊に内地農民に歡迎せらるる狀態にあるから此の一期蓬萊米の移出を制限する必要なく制限することは却つて内地の中小農民に不利であるかも知れない。

五

更に内地に出來た米は仕方がないから成行に任して内地に移出し出來得れば島内消費を促進するやうに努力し極力之が消化の途を講ずるより外はない。移入制限を是非やらねばならぬとすれば來るべき新米殺年度より實行すべきであるる、併し制限の時期を定めてかかれば生産者もその覺悟にて作付を手加減する事になるから比較的打撃も少くてすむ、而もこれすら吾人は必らずしも同意することは出來ない、朝鮮米とは出廻時期を異にし臺灣に必要なる一期蓬萊米は勿論、二期丸糯の如きも特殊需要口を有するものとして之が制限の必要なしと確信するものである、移入統制問題につき重ねて拓務府當局並に督府當局の考慮を求むる次第である。

時局は重大であるが私は前途を悲觀せぬ
新任外相内田伯は語る

【東京六日發電通】内田外相は親任式後外務省にて記者に左の如く語る

私は老齢を以て外務大臣の職につき、果して重任を果し得るや心配に堪へぬが、先輩たる齋藤首相も頻りに熱心に勸奨に努つて居られる際なのでお受けした次第である、受けた以上全力を盡し奉公する考へである、時局の重大なるは云ふまでもないが、私は前途を少しも悲觀してゐない、之までの我國の態度には列國に誤解され從來の如き同情と理解とを得兼ねた點もある樣に見受けられるが、之等の點は時日の經過と共に日本の正當な立場が判り、世界の同情と理解も從前通り回復されるものと信じてゐる、從つて今後の我が外交も何等之までと變へる點はなく飽くまで正義に立脚して我主張を貫徹する方針である。我國としては好んで列國の利益を害することはないのであるから之等の點も將來氷解するであらう、然し一步を誤れば如何なる不測のことが起らぬとも限らぬから外務省としては愼重な考慮と固き決心をもつてこの難局に處すべき考へである

外務當局から きのふ聲明を發す
有田次官の失言問題で

【東京六日發電通】有田外務次官が滿洲國承認問題に付き英國大使リンドレー氏に與へた失言問題に關し外務當局は問題の重大化を考慮し六日外務當局談の形式で左の如き聲明を發した

帝國政府は滿洲國承認の時期に關し國際聯盟若くは第三國に對し何等の言質を與へたる事實なし

首相拓相陸相と外相順次會談

【東京六日發電通】内田外相は六日午後五時十分官邸に齋藤首相を訪問し今後の聯盟調査團に對する態度及び滿蒙鐵道交渉問題等に付き懇談を重ねた

◇

【東京六日發電通】内田外相は齋藤首相との會見十分にして辭去しそれより拓務省に永井拓相を訪ひ滿鐵總裁の人選に關し兩者の間に腹藏なき意見の交換を行つた

◇

【東京六日發電通】内田外相は六日午後三時十五分官邸に荒木陸相を訪ひ外相就任の挨拶をなした上聯盟問題、調査團に對する態度其他に付き協議し同四十五分辭去した

調査團 首相を訪問

【東京六日發電通】リットン卿を除く調査團は吉田大使の案内で六日午後二時半官邸に齋藤首相を訪ひ吉田大使より各委員を紹介し會見十分にして辭去ホテルに引揚げた、尚リットン卿の病氣は快癒する程でなく調査上必要な事務的折衝に就ては外務省其他と連絡せしむることとなつた

山本、内田兩相の宮中席次

【東京六日發電通】國務大臣宮中席次は從來任命の順序に依るか又は一度退官して七年以内に再度國務大臣に重任する時は前官の席次を踏襲せらるるを例としたが皇室儀制令の席次に依れば山本内相は現内閣の下位内田外相は永井拓相の次となるが山本内相、内田外相の多年の功勞を思召され六日特旨を以て兩大臣の席次を高橋藏相の次三土鐵相の上位と定めらるる旨仰せ出された

樺山資英氏か 永田秀次郎氏か
滿鐵の後任總裁

【東京六日發電通】内田伯の外相就任に伴ひ六日中に永井拓相と内田外相と會見、拓相の推薦する人物に異存なければ更に拓相は首相の決裁を求め最後の決定を爲すが目下有力に傳へられてゐるのは永田秀次郎、樺山資英の兩氏で外相は八田副總裁の昇格說を唱へてゐるが、これは拓相が反對であり結局首相もこの際一流人物を欲して居る關係上上記二氏の何れかに落ちつくものと見られてゐる

新舊外相の事務引繼 親任式の後

【東京六日發電通】内田新外相は親任式後宮中を退下し午前十一時半外務省に登廳、齋藤兼攝外相と大臣室に於いて事務引繼を了した

内田外相けふ調査團と會見
重要會見は八日頃

【東京六日發電通】内田外相は七日午前十一時外務省でリットン卿以下調査委員と會見する事になつたが右は挨拶の交換に留まり調査團との重要會見は八日頃となる筈である

學良軍の主力を山海關方面に集結
行政院會議で議決

【上海六日發電通】五日の國民政府行政院會議は平津方面軍當局に對し山海關方面に學良軍の主力を集結する命令を發する件を議決したこれが爲め學良の渡日行き前り日滿關係に付き懇談を重ねた

丁鑑脩氏 民政黨滿蒙對策委員會に出席

【東京六日發電通】丁鑑脩氏は六日午後二時からの民政黨滿蒙對策委員會に出席した

赤露の魔手 漸く北滿へ延ぶ
我當局近く重大處置

【奉天六日發電通】北滿の匪賊が橫行し居る際、赤露の魔手は漸く伸び、現に第三インターナショナル極東宣傳部代表ニコライフと支那人宣傳部員某は部下二十名を伴れ最近東部國境を越え、北滿治山に潛入した事判明し、我當局では近く重大處置を執るべく重視してゐる

丁鑑脩氏 拓相を訪問 二時間懇談

【東京六日發電通】滿洲國使節丁鑑脩氏一行は六日午前六時半官邸に永井拓相を訪問し[illegible]

上海副稅務司 谷局長を訪問

【東京六日發電通】上海海關[illegible]

暹羅國大藏省 聲明書發表 惡稅撤廢で

【東京六日發電通】在盤谷矢田部公使發六日外務省着電、暹羅國大藏省は七月四日聲明書を發表し新政府は下層階級に可能なる限り惡稅を撤廢し生活力大なる部分を以て之に代へ現政府の[illegible]を叩き切下げ又はインフレーション政策を[illegible]

フ案に對する宣言を發表
軍縮一般委員會から

【ゼネバ五日發電通】五日の軍縮會議幹部會は七日午後四時より軍縮一般委員會を開くことを決定した、而して右委員會でフーバー案に對する宣言を發表することとし、その起草を英外相サイモン氏に委嘱したが、その内容はフーバー案に形式的、[illegible]を呈するもので具體的實質的の討議は休會中の私的折衝に讓る方針である、從つてフーバー三分の一軍縮案の具體的運命の決するのは今秋の會議まで待たねばならぬ

【ゼネバ五日發電通】五日の幹部會は[illegible]間に亘り協議を凝らし、サイモン氏はフーバー軍縮案中明記されなかつた點に關し英國として反對の意見を一般委員會に提出することを取やめた、本宣言案はフーバー案とサイモン案との妥協の樣態をなさんとするものと見らる、席上サイモン外相はフーバー案を六日の委員會に上程せんとする米國側の手段に對しては英米間に既に根本相違はない筈だ[illegible]

軍縮問題に付 英米代表協議

【ゼネバ五日發電通】五日ギブソン米代表[illegible]

二名の怪支那人に上陸を禁止
きのふ基隆署で

【基隆電話】基隆水上署では六日午後より極めて緊張し秘密裡に二名の支那人を引致取調べ中であるが事件の内容につき探聞する所によれば右二名の支那人は行先花蓮港春日通り六〇大工張某(三)及び同蕭某(二)と云ひ上海から同日朱明基隆入港商船北支那丸で渡臺したものであるが航海中に於て挙動不審の廉で嚴重の水上高等警務から取調べられた所彼の所持品中からは支那交通兵第一團營總第一大隊第三十一分隊[illegible]に通じたる不穩文書及び兩名からは上海抗日會員なることを記した手帳が發見されたもので、兩名とも大工と主張してゐるけれど實は我國の國情調査に渡來せしことを自白したが長沙丸船中に於て[illegible]事件を重大視しさし當り兩名を上陸禁止處分に附して取調べると共に他の二十數名についても同樣嚴重取調べを行ふ模樣である

十九路軍の福建省入りで 厦門抗日會が活動
六日廣東丸で歸臺の浦高級參謀語る

【基隆電話】六日朱明基隆入港同日午後檢疫解除となつて午後七時外港に入つた商船南支航路廣東丸で去月二十日基隆發福州、厦門、汕頭、香港、廣東の各地を視察中であつた軍司令部付高級參謀浦澄江氏が歸つて來たが語る

十九路軍の七十八師は最初福州に來る豫定であつたが去る三日頃突然千五百の先發部隊が厦門着五日早朝には六千の後續部隊がやつて來た、六十師と七十師は豫定通り漳州と泉州に入つた、蔡廷鍇はまだ廣東の郷里からやつて來ない樣だ

廣東人 の時は民衆的英雄の如き蔡廷鍇軍等の渡來を歡迎し市民が大歡迎をやつたとのことだ、十九路軍が廣東省に入るだらうとの噂があつたが陳濟棠から月二十萬元づつの軍費を貰ふ約束が出來福建省に留ることとなつた、同軍福建省入で厦門抗日會の動き出したことは事實だ各商店に抗日經濟絕交の實行をかけさせてゐる、臺灣籍民にも強制するとの話があつたが籍民の勢力は案外強いからどうなるか、これについて面白い話がある、六十師と七十師とがまだ厦門に居る頃兩師の高級幹部の家族が日本商店へ服地を買ひに來たその日から丁度經濟絕交の發表をかけさせることになつてあつたので抗日會の糾察隊が見張りしてゐたがそれらの家族に對しては何の咎め立てもしなかつた、それで[illegible]が糾察隊を

揶揄し てゐたが在留邦人間に一つのナンセンスとして傳へられてゐる、香港に來た孫科は陳濟棠と陳銘樞との協定に奔走してゐるが結果は物になるまい、例の英艦への爆彈投下事件は英國側でも過ちとして許すらしく私の歸るまでには何等の外交交渉もなかつた

廣東では厦門三浦總領事の病床を訪うた臺北醫專教授小島鼐二氏が歸つて來た、同日朱明入港した北支航長沙丸も檢疫解除となり午後七時半外港に入つた

關稅收入減少 メーズ總稅務司 聲明を發表

【上海六日發電通】總稅務司メーズ氏は五日左の聲明を發した滿洲國關稅收入押留の結果、六月中の支那海關收入總額は激減した、六月の國際賠償金に對する全國當支拂額は千二百九十三萬五千三百八十四兩六二である、六月中の各地海關より稅務司の送金し來れる總額は千二百八十三萬七千七百四十四兩五一で、その差十萬七千六百四十兩一一の不足となり、之以上の減收となれば國際賠償の支拂にも影響を示さん

尚千九百二十七年より三十一年までの年平均收入と國際支拂平均左の如し（單位海關兩）

總海關收入	一四三、〇四八、五四一
内滿洲海關分	一九、九一〇、〇一七
國際賠償金支拂總額	一二五、一四四、四三九
内滿洲海關の支拂割合	一七、四一八、一〇三

三十餘隻の珊瑚船が活動
ボケ珊瑚高値で漁業者はホクホク

基隆の珊瑚漁業は極る好況續であるので目下三十餘隻の珊瑚船がアジンコート沖合を根據に活動してゐるが中にはボケ珊瑚なども漁獲されてゐるので斯界は益々活氣づいて來た、最近とれた四十匁のボケ珊瑚は二百九十圓の高値で珊瑚仲買人に買取られたが一匁の値ひ七圓二十五錢で金の値段と匹敵するなら高値で全く不景氣知らずの觀を呈してゐる、同珊瑚市場は去る二日以來毎日立つてゐるが去る五日までの賣高は五萬圓を突破し毎日一萬二、三千圓の取引をみる有樣である

阿部軍司令官が民間有力者招待

阿部軍司令官は六日午後六時から官邸に在北民間有力者を招待し陸軍側からは外山守備隊司令官、清水參謀長以下各隊長[illegible]出席主客四十三名は歡談裡に九時過散會した

砂糖精製の實績を調査
各砂糖會社代表を六日大藏省に招く

【東京六日發電通】明治製糖事件から砂糖消費稅課稅方法の不備が天下に暴露されたが、大藏省でも嚴正改正の必要を感じ、現行協定歩合たる原料糖百斤に付き精糖九十五斤、糖蜜三斤の割合に對し技術の進歩を加味せる改訂案を立て、之に必要な資料蒐集を

急速に 實施することになり、六日午後二時臺灣、明治、大日本、鹽水港、中央の各製糖會社代表を大藏省に招致し中島主稅局長より左の如く通達した

一、實際調査の場合各社は故意的行爲をなすべからず
一、脫稅事件そのものに就ては大藏省獨自の立場に起つて態度を決定す

尚大藏省では明糖の今日までの行爲は脫稅にあらずと

認定し て居り、今後實際調査の路を俟つて百斤に付き九十七、八斤に改訂する筈で總督局に先手を打たれ漸く之に手を染めた大藏省の態度は醜態とされてゐる

上海派遣の米陸軍歸還

【マニラ六日發電通】上海事件の爲め派遣された米陸軍三十一聯隊は六日午前七時運送船レパブリックで歸還した

中島隆吾氏は北門に轉勤

五日刑務所長會議の際督局主任出張所長異動の記事中に布袋出張所長中島隆吾氏が退官するやに報じてあつたが同氏は退官するのではなく左の如く轉勤し異動行はれることとなつたものである

命北門出張所長　布袋出張所長　中島隆吾
命布袋出張所長　[illegible]主任　鈴木長藏
命[illegible]出張所長　[illegible]主任　小川末[illegible]

賴むは金塊
紙幣價值の下落を心配し 富豪連盛に買込む

【東京六日發本社特電】金輸出再禁止後に金の値はドシ〱昇る、大藏省では金の高値に目がくらんで既製品をブチ壞されては大變だと金の値段定めに苦慮してゐる、最近の特殊な現象としては發表された

金塊を 買込む金持連が非常に增えた事である、内友會が天下でも取つて不換紙幣切下げをやられては紙幣の價值がなくなる、そこで金塊を買込み窖につめて家の下にでも埋めて置かうと云ふ連中も江戶時代の不安氣分が昭和の今日出現した、銀座の老舗の貴金屬商等新聞に「國價漲落と金地金の買時代」の廣告をなし、金を買へと宣傳してゐる、一千圓、二千圓の一萬、二萬と言ふ大口買ひもチョイチョイある、金塊は百匁、二百匁と言ふ樣に四角に固められ、ブル、プロの別なく魅惑する地金貿易商の品位證明をやつてゐる造幣局東京出張所にも如實に反映して地金の持込みが激增した、本場の大阪造幣局では一日約百貫目から取扱ひ係員を輔手古舞させてゐると云ふ、東京はそれ程ではないが、凡そ金と名のつく

裝飾品 は貴金屬商の手によつて鑄潰されて此處に持込まれるが、これらは一日十錢、二十錢の相場の變動を狙つて思惑屋の手を右から左へグル〱と讓つてゆき、幾月目かには錦局元の木案に歸ると云ふ目まぐるしい變化を見せて動いてゐる、この東京出張所では本職の金屬貿成品の檢定は最近申込みがへり、平均一月二萬五千個が二萬内外に落ちた、つまり一般不景氣で加工品では儲からぬと言ふ

拔け目 なき商人達の地金第一主義の影響である、祖先傳來の金佛像を持込んで恭しく鑑定を頼み込んだ連中も數名あつたが化の試驗に皮をはがれ、偽金と判明「黃金佛成金」の夢消えてすごすご引返したと言ふ笑へないナンセンスもある

◇シナチク◇

例の愛國號の臺北に於ける献納式は十日臺北飛行場にて行はれるが、同日愛國號の飛行に際し、官吏側と民間内地人側及び本島人側より各一名づつ都合三人と新聞記者二名くらゐに試乘を許す筈であるが、官吏側は總督や長官でもあるまいし、小濱內務局長あたりは相當に食指も動いてゐるらしいけれども、[illegible]

お客は 賴らしく、深川航空部長はアレで飛行機に乘つてゐるさうで、相當ご自慢らしい「僕でよいなら何時でも飛ぶさ」と元氣が宜しい、中瀨臺北州知事なんかは「上の方で乘つた後なら僕も乘らして貰ふよ」と謙遜はよいが、急ぐその後から「飛行機といふものはおそく乘るほど完全な機に乘れる譯だね」などと屁理窟をつけてゐる、この知事まだ一度も乘つたことがない▲民間側は「あなた一つ乘られては……」と言はれると「實に光榮で……」と乞はいふが其の後の句が續かない、とにかく官吏と内臺人都合三名の試乘者が誰に決るか一寸面白い豫想で目下總督府で人選中である▲そこへ行くと新聞記者は流石に慣つたもので殆ど總ての「一體いま時飛行機便乘を恐や拒う思ふ時代ですか」などと擦くし立ててゐる。

人事

▲梅野清太氏 六日出北（鐵道[illegible]）
▲菊池武芳氏 五日來臺（鐵道[illegible]）
▲財津花蓮港廳技師 八日赴任の豫定
▲岡山幸生氏（[illegible]所長）五日出府（日の丸で）
▲荒卷鐵之助氏（[illegible]）四日來北（同上）

第貳拾八回決算公告

貸借對照表（自昭和六年十二月一日 至昭和七年五月三十一日）

負債之部	金額
株金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
故和田豊治氏育英資金	[illegible]
從業員教育資金	[illegible]
職工救濟基金	[illegible]
職員保險預金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
寄託金	[illegible]
借入金	[illegible]
華銀借入金	[illegible]
原棉買掛金	[illegible]
未拂金	[illegible]
社宅預り金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
計	[illegible]

資産之部	金額
株金拂込未濟	[illegible]
地所	[illegible]
建物	[illegible]
機械	[illegible]
器具	[illegible]
有價證券	[illegible]
受取手形	[illegible]
貯藏品	[illegible]
石炭	[illegible]
原棉	[illegible]
仕掛品及工場附屬物	[illegible]
製品	[illegible]
假拂金	[illegible]
未收入金	[illegible]
現金	[illegible]
當期損失金	[illegible]
計	[illegible]

損益	金額
當期損失金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
差引 後期繰越損金	[illegible]

追而取締役一名辭任[illegible]監査役[illegible]決定ス

日華紡織株式會社

臺灣銀行券發行高平均（自昭和七年六月二十六日 至昭和七年七月二日）

銀行券發行高	[illegible]
内 保證準備發行	[illegible]
制限外發行	[illegible]

昭和七年七月四日　臺灣銀行

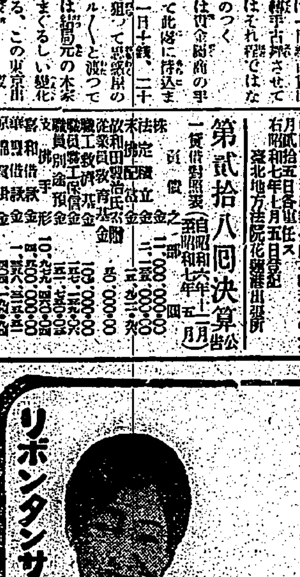
大阪商船 基隆出帆
門司 神戸行
扶桑丸 七月九日前十時發
瑞穗丸 七月十四日前十時發
蓬萊丸 七月十九日前十時發

近海郵船 基隆出帆
門司 神戸行
大和丸 七月七日前十時發
吉野丸 七月十二日前十時發
朝日丸 七月十六日前十時發

●商業登記公告
●花蓮港電氣株式會社（變更）取締役梅野清太、古賀朝一郎、中村五九介、小川浩、會社ヲ代表スヘキ取締役梅野清太、監査役吉村佐平、郷原資、河原源次郎ハ昭和七年六月貳拾五日各重任ス
右昭和七年七月五日登記
臺北地方法院花蓮港出張所

榮町聯合景品抽籤券附
中元納涼大賣出し
◆御贈答用好適品
錫製品其他貴金屬品各種
▼御買上高一圓毎に抽籤券一枚呈進
いつも正札ネギル世話いらぬ
信用第一 顧客本位の店
眼鏡正確、測量製作、各種レンズ、寫品豊富
贈答用品、記念品、徽章、メダル、盃、額、優勝旗、カップ、時計は特に大勉強
臺北市榮町三（電八二一番 振替八二一番）
鎌野時計舖

評判のよい！
最上京印醬油
發賣元 辰馬商會

宮内省御用達
リボンシトロン


中元贈答品特別奉仕賣出し
御贈答用として
△新時代の嗜好に適ふ洋雑貨豊富に準備整へました
△先づ御求めの前御高覧願ひます
尚便利な商品券も御利用を
△内地避暑旅行に際し 旅行鞄特賣
△内祝用鳥の子石鹸各種荷揃ひ
御買上高一圓ニ抽籤券進呈
歐米雜貨 内外煙草
臺北本町
松原商行

タカサゴビール
王冠景品
朝詰めて生新鮮
タべに飲める
高砂の特良
TAKASAGO BREWERY

自熱化する 鐵道延長問題

／工事費中十萬圓は東港郡で負擔／

六日夜も東港街役場で會合

【高雄電話】高雄州下東港街に五日夜鐵道延長期成同盟會委員會を開催した事は既報の通りであつたが、この會合において枋寮東港線延長に關する陳情員として同盟會長、東港街長、東水金、黃の四氏をあぐる事となり鐵道延長工事費の一部として東港郡民にて十萬圓を負擔する事となりこれは正式に近く手續をなす事となつた、又東港街の有志四十名は六日夜東港街役場に集り該問題に對する善後策につき緊急會議を開催した

三塊厝の猛反對で 傳染病豫定地變更

市當局の苦しい辯明 都市計畫に支障—と

【高雄電話】既報高雄市傳染病院敷地問題は地元民の反對其他種々の事情によつて行惱みの狀態にあつたが、市當局では地元民の反對陳情に對しては公益上何らの理由なきものとの見地からこれを一蹴したけれどかかる反對運動とは全然別箇の見地から該地に二三の候補地を物色しその內現在の高雄醫院跡の土地につきこの調査を行つた事實もありその結果現在では同所が最も有力なる候補地となつた模樣である、而して當初豫定された三塊厝は運動等による政策的の意味からでなく高雄市將來の都市計畫に支障ありとの理由によつて變更され、綜合病院敷地は前記高雄醫院隣接地に落ちつくものと見らるるに至つた、尚右に關し病院附近の山下町民が反對して居るかの如く傳へられてゐるけれど現在の高雄醫院には既設の傳染病棟もあり見方によつては單にその延長に過ぎぬとも見られる傳染病院が同所に設置されたとてこれに反對すべく特別の理由を見出せぬのみか、現在の所では何らの反對も起らぬ模樣である

臺灣にも自殺時代

臺南署管內での

自殺者三十九名

財界不況、生活不安が原因か

【臺南電話】臺南署調査に依れば本年一月以來今日迄臺南市內に於ける自殺者數は三十九名、內男二十二、女十七、未遂十三件で昨年六月迄の二十三名に比し激增を示してゐるが、之等の主要原因は財界不況にもとづくものと見られてゐる

屏東小學校の 若き訓導縊死

原因—極度の神經衰弱か

【屏東電話】屏東小學校五年女子受持訓導松村彰三(三五)は六日午前十一時半頃宿舍の風呂場で兵兒帶を用ひ縊死のまま死してゐるのを發見大騷ぎとなつたが、死後二時間餘を經たものの如く部屋には遺書を散したままで別に取散らしたものもなく發作的と見られてゐるが、同訓導は鹿兒島縣出身で鄉里は石川縣金澤市三社町で、四年前任官したもので今春頃より兎角健康が勝れず、屏東醫院や本村、大塚兩醫師の診療を受けてゐたが極度の神經衰弱の模樣で學校を休んで居り、轉地療養をさせることとなつて臺中から實兄が同日午前九時半頃宿舍に迎へに來たが、部屋に人影を見ないので學校に赴き校長と四方山の話をしてゐたその時には既に縊死してゐたもので前後の狀況から見て病苦の結果と思はれてゐる

臺中市でも 納涼市開催

十四日から大正町空地で

【臺中電話】臺中市の納涼市は來る十四日から大正町の空地で催す事となり各係において夫々計劃中であるが、今年は例年よりも參加店多く市內の主なる商店は殆ど全部參加したので規模も例年より大にし大いに景氣を出すべくこの點についても新機軸を出す筈であると

本社高雄支局長 芝忠一氏勇退

高雄の本社支局長芝忠一氏は今回

十四年の勤務者として通信上多大の功勞があり高雄市に於ても公私生活において今日の信望を得て來た人である

本紙連載『兩都』上映 高雄讀者を優待

本紙に連載され多數讀者の喝采を博した河合濱三郎氏原作「兩都」は既報の通り大衆文藝映畫化され本島に於ては去月十八日臺北芳乃館で封切されて絕大の好評を博したが高雄市でも來る七、八の兩夜金鵄館に上映本紙愛讀者の夕べとして讀者優待興行を斷行することになつた、上映館たる金鵄館は從來日活、松竹兩社と契約して居たが今回更に新興キネマと提携して不日三大映畫會社の優秀映畫上映網を誇つて高雄映畫界に君臨する事となり新興キネマとの提携披露興行として「兩都」を選定上映する事になつたものである

嘉義電燈料の 三割値下を決議

代表者を擧げ嘉電に交涉

昭和新報社主催の座談會で

【嘉義電話】昭和新報社主催嘉義電燈料値下げ期成第二回座談會は五日午後八時より公會堂樓上に於て開催、同社長徐乃庚氏同專務取締役林木根氏同谷口記者等主催者側をはじめ岡川、小西、富山、陳、賴氏等州市協議會員及び町委員等總員三十餘名出席し、徐氏の挨拶ありて直ちに各自の意見交換に入り夫々所信を披瀝して愼重協議し滿場一致を以て現行料金の三割値下げ要求を決議し、實行委員五名を徐氏の指名委囑に一任して同十時散會したが、實行委員に委囑された人人は嘉義電燈會社を訪問要求事項を傳達し同社の出様如何によつては更に市民大會を開催し所期の目的を達成すべく協定された

クリップが外れ 臺車が顚覆

瑞芳輕鐵苦力重傷

【瑞芳電話】六日午後一時頃基隆郡瑞芳庄瑞芳輕鐵(會社所屬のインクラインに米を滿載した臺車を牽き金瓜石に運搬の途中、インクラインのクリップがはづれ臺車は轉覆、搭乘の臺車後押し夫基隆郡瑞芳庄何注波(三)は右足骨折、腦部にも負傷し應急手當を加へ一方急報に接し驅けつけた基隆警察署員の手によつて顚覆其他につき目下取調べ中である

樓主の虐待で 籠の鳥自廢を企て

却つて花蓮支廳に留置

片手落の警察の態度に非難

【花蓮港電話】花蓮港街新松樂妓樓の二枚鑑札ハルエ(三)は數日前樓主から毆打されたのを動機に自廢を企てたが樓主は借金證書の詐欺の反訴を起し、昨今花蓮支廳にハルエは留置取調を受けてゐるがハルエの自廢には後援者もあるらしく、四年の年期もあけてゐるが三百圓の殘借があるので後一年勤める心算でゐたが、樓主の橫暴に堪へず此際廢業して借金は月賦で支拂ふといふ申出で前の通り許さないが、花蓮支廳では本人を留置して取調べてゐるのは片手落ちであるとの非難もあるが、一面目中に角をつけると見られてゐる、從來比較的平和であつた花蓮港の花柳界にも自廢熱が擡頭して來て樓主達はこれを動機に次から次へと自廢が飛出すやうではと非常な脅威を感じてゐる

八通貫橫斷道路 測量隊の巡査

斷崖より墜落足首捻挫

【臺中電話】新高郡イバホ駐在所勤務萩出巡査は八通關越橫斷道路測量隊員として去る五月二十八日から搜索隊に編入殺人使役中の所去る三日午前十時頃巒大社附近上方彪後森林中斷崖の中間を橫斷せんとする際、高さ二間半の所より墜落し左足首を捻挫したので應急手當をなしたが山の事とて治療意にまかせず遂に市佐野接骨醫院で治療すべく下山した

新竹州小公 學校長會議

六日も續行

【新竹電話】新竹州小公學校長會

臺中州の 青年團陸上競技

十二日臺中師範運動場で

【臺中電話】第二回臺中州青年團陸上競技大會は來る十二日午前七時三十分臺中師範學校運動場において開催する事となり州下の各青年團員は目下熱心に練習を重ねてゐるが競技種目は百、四百、千五百、五千米、八百米繼走、走り高跳、走り幅跳、砲丸投げにして一人二種目以下、ただし繼走を除く參加選手は一團二名、補缺二名、繼走一團一名とし補缺共六名に限られてゐる

壽山山腹に 清楚な小公園

高雄市で計畫中

【高雄電話】高雄市では壽山山腹の一部である西子灣に上り行く道路に面する斜面は先頃完成して遊歩道…[illegible]

高雄勞需組合理事の 橫領額二萬四千圓

費途の追窮により事件擴大か

【高雄電話】既報高雄勞需組合理事友池久三郎に關する二萬四千圓橫領事件は引續き山越、田中刑事らが搜査中であるが、聞く所によると彼の犯行は去る大正十二年頃から約十年間の長きに亘つて繼續的に行はれてゐたもので

橫領 金は組合收入の一部及組合名義によつて個人から借入れたもので傳へらるる如く苦力賃の橫領等はなく從つて直接の被害を蒙るものは組合自體である、同人の自白した所を聞くに組合名義によつて借入れた金額は市內旗後町吳田吳外數名から一萬四、五千圓に上つてゐるが、その金の

使途 は同人が高雄におけるアマチュア寫眞家としてゐる程で寫眞道具とこの方面及ラヂオ器具等に約四、五千圓をつぎ込んだのと先に苦力賃一萬餘圓を橫領されたとして組合苦力頭に約四千圓を

名義 の借金の利息として四五千圓を支拂つてゐる事實に稱へたが、殘つた金の使途は未だ不明でこの點が明になれば或は一味の新事實を出すかも知れぬ模樣である

メートル制以來 臺中市の井戸濫掘

衛生的見地から州令發布か

【臺中電話】臺中市は地下水に惠まれた所で市內何れの所を掘鑿しても五六尺も掘れば清水が湧くとして利用するので井戸を掘る所が簡單で四面と商家の一節もあれば素人にもごくやすく〜と井戸が掘れる所から今春水道がメートル制となつてからは洗滌用水だけ

節水 しても水道料が半額にへるといふので誰れも〜と井戸を掘るものが續出し場所によつては便所の側に井戸を掘り完全なかこひを作らずして勝手に使つてゐるものが多くなりゆくにつき、臺中州と市で目下市內の井戸水を檢査中であるが、昨今の樣に

濫掘 され水質の適否も檢査を受けずに使用する事は市民の保健衛生上の見地からも捨て置きがたきため、井戸掘鑿に關する州令を發布して取締る事となりこの點についても調査中である

二萬圓を投じ 高雄に新競馬場

場所は郊外前峰尾附近

高雄市における競馬場は從來市內苓雅寮附近に位置する港東用地を使用してゐたが、此場所は競馬會開催の都度手入費に多額を要するのみか競馬會其他の施設も亦其の都度取拂はねばならぬ關係から自然他に適當の競馬場を物色中であつたが高雄市北方郊外前峰尾の空地と假野を取入れた面積八甲餘の土地は競馬場に適するので之が借下を受けて諸般の施設を行ふ可く既に交涉を進めてゐるが經費其他を合して約二萬圓を要するが之が財源についても捻出方法が內定してゐる模樣である

河合書記榮轉

【花蓮港電話】河合花蓮港郵便局書記は今回臺南州新營郡白河郵便局長に榮轉六日午前八時花蓮港發赴任した

福元內務部長の 蘭陽巡視

三郡で重視

【宜蘭電話】五日間の豫定で六日福元臺北州內務部長は林地方課長を隨へ同午後六時宜蘭郡役所に到着三郡下の初巡視の途についたが、恰も宜蘭、蘇澳築港問題について三郡下の代表者等が陳情に州や府に出かけた後でもあり、宜蘭、臺北間の自動車道路計畫と蘇澳築港との利用價値から見て比較研究される事は當然と論されるだけこの度の內務部長の巡視は州治の方針決定に當り重要視さるべきであると一般から見られてゐる

今井廳長出發

【花蓮港電話】今井廳長の東海岸視察は豫定の如く六日午前五時十五分發列車で出發した

中等校南部豫選

十六日より三日間開催

既報の如く十六日より三日間臺南新營球場に於て催さるる全島中等學校野球大會南部豫選に參加の地方各校は何れも十五日早朝來南、同日中各隊の練習があつて翌十六日午後一時より本試合に移る事となつたが十五日午前中臺南州にて監督會議を開き組合せに關する抽籤を行ひ決定、同日夜臺南公會堂にて選手監督及關係役員の交驩茶話會を開催する豫定であると

けふまで內定の 臺南納涼催物

臺南納涼大會における催物は其後着々進捗し七日迄には各委員會部の希望を綜る事となつて居るが、大阪出しの商業界新聞社に商品券等も既に六萬枚の取纏めを終つて居る、販賣品催し物については先月十五日に決定し日取り配分その他の打合せを行つて來る十日夜宮古座に於て開催の競賣場及商店會の公演から華々しく幕をあける事となつたが、同大會今日まで內定して居る催し物は

▲抓龍船 十六日より二十四日迄の間に五日間臺南運河に於て

▲竹筏競漕 抓龍船の中間を三日乃至五日間臺南運河にて、倚その餘興物水中豚摑みを行ふ

▲各種演藝會 田町無盡會社前に特設舞臺を設けて行ふ、日取り種類等未定

▲活動寫眞 會期中五日間無盡會社構落地にて開催

▲化粧花火 十六日午後七時半より臺南運河に於て水陸無限花火其他數種の特殊な化粧花火を催す

▲盆踊り 西市場店舖組合、北門商店組合前に新町內地人組合の三圓町田町埋立地に於て內地の鄉土氣分濃厚な盆踊を催す、日取り未定

▲新町花屋臺 新町遊廓組合の發案で各妓樓出の花屋臺を以て市內を練り廻る日取り未定

▲廣告行列 市內各商工團體協同の各商店若くは商店の意匠に關する特殊の夜間行列を行ふ、日取り未定

▲店舖裝飾 廣告行列と別個に內地人本島人の店舖百名の裝飾行列を爲す、日取未定

▲特殊電飾 西市場、宮古座、無盡會社、赤崁樓其他特設に電力會社の臺南運河畔に臺南として特殊な電飾を爲す

▲電化館 西市場構內に電力會社の特設電機館を設け家庭電化その他の電氣應用に關する資料を行ふ

▲花丼展覽會 臺南公會堂に於て臺南國語協會其所屬の各種の花丼を陳列公開す

▲各國選拔大會 二十四日朝より臺南市公會堂日本室に於て全島團碁大會を開催

等であるが之等の他各商組合別に催すもの等相當多い見込みである

船員接客業者に コレラ豫防注射

高雄市で約二千人に

【高雄電話】高雄州では對岸各地に流行するコレラの侵入を徹底的に防遏するため先に防疫規定を定めて入港船舶の檢疫を嚴重に行つてゐるが、更に豫防の徹底を期するため市役所では六日中央研究所より二千人分の豫防注射液を取寄せ近く船舶海上業者接客業者等に豫防注射を實施する事となつた

高雄港の 漁業好調

【高雄電話】高雄港六月下旬の漁況は荒天季に入つたにも拘らず盛漁獲魚類ともに好調であるがモーター及び小型漁船は引續きボイトー及び鰆の不漁で鮪類魚の餌料に不足を來たしてゐる爲め不振の狀態である、重要魚類の漁獲高

ダイナマイト竊取の 犯人能高郡で逮捕

五日嘉義署に押送し來り

使用目的等目下取調中

【嘉義電話】既報去る五月五日嘉義郡竹崎庄頂寮の嘉義市水道第二水源地工事場より二十數個のダイナマイトが竊取された犯人につき嘉義署では引續き搜査中の所、今回犯人は臺中州能高郡で逮捕され五日嘉義郡に押送されて來たので竊取した目的使用途等に關し目下取調べ中である

北上の東海岸 巡航日程變更

八日花蓮港へ

【花蓮港電話】東海岸北上の巡航艦は巡航日程變更され六日午後十一時花蓮港へ入港、乘組員は七日午前七時士官以上三十四名、下士官以下四百一名は神社に參拜、下士官以下は半數づつ上陸見學し正午出港し一般の拜觀は同月午前九時から十一時までである

彭湖廳で 豫防注射

警察官にコレラ

【馬公特電六日發】澎湖廳警務課では六日午後一時から馬公支廳に於て警察官全部に對しコレラ豫防注射を行ひ同七、九の兩日一般に對して豫防注射を行ふ筈

高雄愛禽會總會

高雄愛禽會では九日午後七時から高雄市役所會議室で七年度通常總會を開催すると

嘉義郡會計事務 研究會開催

【嘉義電話】嘉義郡では來る三十日午前九時より管內竹崎庄役場會議室に於て財務及び一般會計事務の研究會を開催し各庄助役を參加せしめ竹崎庄役場の同事務を視察したる後各庄の提案に基づき意見の交換討議を行ふと

嘉義郡で マ病防遏

徹底的に行ふ

【嘉義電話】嘉義郡役所では今回管內各庄各部落に對し徹底的にマラリア豫防施設を施行すべく各部落衛生に採血檢査を施行して陽性保有者に對し一ヶ月分の藥品を配與服用せしむる事となつたが、七日第一着手として同郡民雄庄牛稠溪部落に對し實施すると

財津技師八日赴任

【花蓮港電話】新任財津花蓮港廳技師は來る八日夕蘇澳自動車で赴任すると

北花電話又復不通

【花蓮港電話】北花電話線は六日午後二時五十分不通となつたが同五時四十分復舊した

新竹

▲野球遠征 新竹州警務部の野球選手三十餘名は監督大谷保安課長を大將とし下村、根井、鈴木各警部補長等の選手を引きつれ三日臺北に遠征鐵道局を相手に華々しい試合を行ふと

▲蕃人の產婆 大溪郡キヨパン社の川名キヨ(三)さんは久しく赤十字で看護婦を勤めてゐる內產婆の

竹南便り

▲竹南畜產組合では四日午前九時より竹南保甲聯合事務所に於て通常總會を開き前年度の組合費收支決算報告及び業務上に關する打合をなした

▲竹南郡警察課員は一日から二週間每日午後二時二十分竹南驛發の上り汽車にて崎頂海水浴場に行き水泳の講習會を開催される

▲中港信用購買組合は組合の精神を一般の地方民へ一層普及せんが爲め役員總動員にて十數日間管內各大字別にて產業組合の講演會を開いたが非常の好成績で到る處大いに組合の主旨を歡迎し新組合員として加入した者が百數十人も增加したと

▲同組合は去月一日より一般組合員の爲めに貸付金利を二厘の値下げを實行した

馬公

▲第二期檢閱 馬公重砲兵大隊では來る二十一日から同二十三日迄第二期檢閱を實施の豫定

▲地形調査 先般來臺府から一行十名澎湖廳に出張、臺下全島の地形調査中であつたが、去る六月三十日を以て前後二十二日に亘り全部の調査を終了したので一行は七月一日馬公發高雄に向つた

▲將校旅行 目下東京各種學校に修學中の馬公重砲兵大隊附飯尼中隊長、瀬大尉、田中少尉等の一行は來る十五日何れも馬公に歸隊の豫定

▲海水浴場宣傳歌 本間昭長作になる馬公街海水浴場の宣傳歌は左の通りである

〇恋々夏だ 海水浴だ 我等の泳場 弁天岬だ

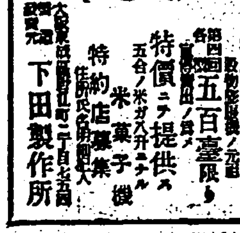
〇浪が佳うて 海遊ぶ 水が清うて 砂濱白い

〇立派な休場 便利な井戸場 涼し濱風 汗知りませぬ

〇鮮やかな貝から 元氣な小魚 人も魚も 一所に泳げ

〇目だ餌よ 宜は鯛よ 涼に痛むだ 身も氣も輕い

〇夏は馬公を 思へる時よ 海は心の 洗の場所よ

金儲の大王 ハッピー

特許出願中 下田製作所

自動車參考書 オート社

蟲下し マクニン錠 安全 排虫率何より優る マクニンゼリ お子達には美菓子 藤澤友吉商店 M—45

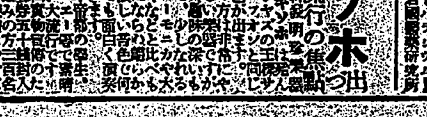
バミール 眼を美しく健全にする眼藥 本家七ふくや伊藤長兵衛

今も 昔も 效能で賣れる 七ふく ひやく 大阪 高津表門筋 振替大阪三七九 市南七二九

公認 東京寫眞學校 東京品川驛前

臺南名醫紹介
內科・小兒科・皮膚花柳病科 回春醫院
內外科・小兒科 庄司醫院
外科專門
專門 肛門病・花柳病・婦人科 肛門病院
內科兒科專門
內科・兒科 伊藤醫院
內科・兒科 井田醫院

頭痛にパラヂウム

特許 樂器 サキソホーン 出


バイオリン 尺八 マンドリン ハーモニカ

今日の番組
—J・F・A・K— 七月七日(木)

午前の部
【六・〇〇】朝の體操(臺北)ラヂオ體操(臺北)今日のお天氣のおしらせ(臺北)臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答(臺北)姙娠中の養生及注意
【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立(臺北)卵御飯、鰻鍋
【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市公設西門市場發表、臺南市西市場發表
【一一・五九】正午の時報(臺北)

午後の部
氣象通報(臺北)臺北測候所發表
【〇・二〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)(臺北のみ)浪花節、上海事變後の美談、尉々木米若、「滿洲風」木村友衛
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)(臺南のみ)吹奏樂と管絃樂 一、ソアッシストの歌(ブランク作曲)二、ピアヂエ河物語(マリオ作曲)トリノ吹奏樂團 三、時計屋にて(オートカー作曲)四、森中の狩獵(フエルカー作曲)英國陸軍吹奏樂團 五、六段(ポリドール文藝部)編曲 六、三色菫(マクベス作曲)コロンビヤ・コンサート管絃樂團 七、インデイアナの戀人(ハンセン作曲)アルバートサンドラ管絃樂團
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

夜間の部
【六・三〇】特別講演(東京)「王政復古の話」(淺野侯爵邸より中繼)侯爵淺野長勳
【七・〇〇】子供の時間(臺北)七夕祭の夕べ、齊唱その他、愛國婦人會臺北幼稚園園兒、ピアノ伴奏下見サト 一、齊唱 七夕 二、お話 七夕樣、坂本幸枝 三、齊唱 アンテナ 四、齊唱 およぎ(儲岡遊風作歌、大和田愛羅作曲)五、齊唱 風鈴(野口雨情作歌、中山晉平作曲)六、齊唱 虹(工藤甚三郎作詞、矢崎敏光作曲)七、齊唱 螢狩り(大和田愛羅作曲)八、齊唱 星と月(坂井賢一作歌、山本紅二作曲)九、齊唱 螢來い〳〵
【七・三〇】英語講座(臺北)第二十講(終講)三好清記
【七・五五】常磐津(臺南のみ)
【七・五五】謠曲(臺北のみ)
【八・〇五】常磐津(臺南のみ)淨瑠璃、北國槇呂之助 同、玉榮、同、だるま、三味線 鶴九、同 笑龜
【八・三〇】謠曲(臺北)寶生流「邯鄲」吉見嘉樹
【八・五五】清元(臺北)「二世契縁綴糸」淨瑠璃、日本亭すずめ 同 梅屋敷梅菊、三味線 丸新小大、同 新喜樂千騎
【九・二〇】時報(臺北)氣象通報、臺北測候所發表、臺日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺南のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示諸告知事項、明日のプログラム發表

清元
臺北【午後八時五十五分】

二世契縁綴糸
淨瑠璃 日本亭……すずめ
淨瑠璃 梅屋敷……梅菊
三味線 丸新……小大
三味線 新喜樂……千騎

既は本町銘屋の娘娘が藝者の小絲になり左五郎と深く言ひかはし乍ら此醉けたが左五郎は不圖した誤解から小絲の姉と知らず姉に行くことゝなり其家が小絲の實家と知れて二人は心中をしやうと隅田川へ来たところを淺島の餘興の囃子で思ひ止るといふのである、お馴染の日本亭のすゞめさん、梅屋敷の梅菊さん、丸新の小大さん、新喜樂の千騎さん等の一流姉さん株が咽喉に腕によりをかけての放送、さぞ夏の夜の涼み番の笑えを拾ろこばす事であらう

初等英語講座
【午後七時三十分】(臺北)
第二十講(終講)
三好晴記

皆々三好先生擔當の初等英語講座も今夜をもつて終講となりました、來る七月十一日より又改めて英語講座を三好先生が擔當され開講になります、今夜放送するテキストは第十九講分のテキストを使用する事になつてゐる

見たのは緊縛を吹く曲の短かい夢に過ぎなかつた。そこで人生そのものが夢であると悟り得て喜んで國に歸つた

常磐津
臺南のみ【午後七時五十五分】

芝八景
淨瑠璃 北國槇呂之助
同 玉榮
同 だるま
同 笑龜
三味線 同 鶴九

特別講演
【午後六時卅分】……(東京)

王政復古の話
淺野侯爵邸より中繼
侯爵 淺野長勳

淺野侯は當年九十一歳の高齡で大名生活についての唯一人の國寶的人物だが昔の華やかな大名生活や大名から見た王政復古當時の思ひ出を語るのでかうした稀觀的放送は二度と聞けぬので特に子供の時間を午後七時からとし中繼放送する事になつた、尚マイクロホンは同邸樂屋の病床へ移動し設備をなす事になつてゐる

寶生流謠曲(臺北)
【午後八時三十分】
邯鄲
吉見嘉樹

蜀國の盧生といふ者が道知識の教へを受けやうと思つて楚國に赴く途中邯鄲の里で泊り宿主の貸してくれた邯鄲の枕をして寝てゐると勅使が迎へに来て天子の位に昇り限りのない榮華榮耀を極した、と

棚機祭の夕
【午後七時より】(臺北)
愛國婦人會臺北幼稚園園兒

今夜の子供の時間は特別講演により三〇分遅れて七時からとなつた 今夜は丁度七夕樣のお祭である久方ぶりに可愛い坊ちやん孃ちあん方の齊唱やお話を放送する事になつた。伴奏は下見先生であります

▲齊唱「七夕」 一同
今日は嬉しい七夕祭
お笹につけませう五色紙
織女樣にはおほうづき
牽牛樣には瓜あげよう
今日は樂しい七夕祭
お星のお祭いたしませう
お聲をそろへて歌ひませう
お手々をたたいて をどりませう
アレ〳〵お空にキラ〳〵光る
お星のお目々がピカ〳〵と
僕のおべべをひら〳〵と
踊るでおりませう

▲お話 七夕樣……坂本幸枝先生
▲齊唱「アンテナ」…… 一同
おうちの屋根のアンテナは
七角八角蜘蛛の巣
細い綺麗な絹の糸
ゆらり〳〵太陽に搖れて
ジイ〳〵蝉の聲々聞く

▲齊唱「およぎ」(儲岡遊風作歌 大和田愛羅作曲)
兄さん〳〵泳げるの
ブア三間位
僕だつて上三尺位
今月もお風呂で泳いだよ

▲齊唱「風鈴」(野口雨情作歌 中山晉平作曲)
風鈴さんが
チン〳〵なると涼しさう
チン〳〵なつた
チンチンなつたよ
大人も子供も
よろこんだよろこんだ

秋になると
風鈴さんはかはいさう
チン〳〵なつても
いつまでなつても
子供も大人も
だまつてるだまつてる

▲齊唱「虹」(工藤甚三郎作詞 矢崎敏光作曲)
ザア〳〵雨が
おいてつた
お山とお里の虹の橋
きれいな太鼓橋
渡らうとするは
赤 蜻 蛉
山 蜻 蛉
急がうとするのは
きれいな虹橋
まだ遠い

▲齊唱「螢狩り」(大和田愛羅作曲)
螢の友達 お提灯をつけて
向ふに三つこちらに五つ
次郎さん太郎さん
大きな聲で
ホホホホ 螢來い
あちらの水は苦いぞ
こちらの水はあまいぞ
早く來い〳〵螢來い

▲齊唱「星と月」(坂井賢一作歌 山本紅二作曲)
ピカ〳〵……

黄のが父樣で
青のが母樣で
赤く光るが御姉樣
ピカ〳〵空のお星樣
キラ〳〵空のお月樣
兎のお餅はまんまると
金のお餅はまんまると
見の御國の御餅搗き

▲齊唱「螢來い〳〵」
螢來い〳〵飛んで來い
うちわをあげたら飛んで來い
扇を振つたら飛んで來い
來たら大事にしてあげやう
螢來い〳〵飛んで來い
おうちはきれいな金簾
御馳走しませう草の露
ピカ〳〵と灯をともせ

▲齊唱「夏休み」(葛田貞作曲)
明日から嬉しい夏休み
何處へまゐりませう
お山には冷い水が湧てます
お山へまゐりませう夏休み
父樣母樣御一緒に
明日から嬉しい夏休み
何處へまゐりませう
海邊には涼しい風が
吹いてます
兄さん姉樣御一緒に
海邊へまゐりませう夏休み

晝間娛樂時間
(臺北のみ)【午後零時二十分】

▲浪花節「上海事變後の美談」 尉々木米若
「滿洲風」 木村友衛
今回の上海、滿洲事變に取材せる浪界新作の綺麗である
—臺南のみ—
▲吹奏樂と管絃樂
△ソアッシストの歌(ブランク作曲)
ピアヂエ河物語(マリオ作曲) トリノ吹奏樂團
△時計屋にて(オートカー作曲)
△森中の狩獵 英國陸軍吹奏樂團
△六段 遞信軍樂隊
△三色菫(マクベス作曲) コロンビヤコンサート管絃樂團
△インデイアナの戀人(ハンセン作曲) アルバートサンドラ管絃樂團

家庭百科問答
【午前九時三十分より】
△姙娠中の養生及注意

家庭料理獻立
【午前十時より】
一、卵御飯
材料五人分
白米 七〇〇瓦
卵 三個
グリンピース 二分ノ一鑵
醤油 大匙二分一杯
二、鰻鍋
材料
鰻
豚赤肉 四〇〇瓦
卵 二個

子供讀本
螢の話
角木泥土

螢の光は一體何であるかと云ふことは、二千年來未だわかれないところで、今日も尚その光の研究が充分出來て居ないのです。昔は燐の一種だらうと言はれましたが、近頃ではいろいろなことが證明されました。螢が光るのは自由自在に消したり光らせたりすることで、面白いのはその發光が螢の力で出來ることで、また螢が上へまひ上るときは發光するが、下降するときには發光しないことです。子供等に追はれてその光りを消し、その居所をくらますことは、螢が自由自在に光をつけたり消したり出來る證據です。ことにその幼蟲はなかなか利口で、人が近づけばすぐその光を消してしまうさうです。しかし成蟲の螢でも草の葉にとまつてゐるのなどは眠してもなかなか光を消さず、有名な昆蟲學者ファブルはそのそばでピストルを發砲して見たが、矢張り何の影響もなかつたさうです

それから螢の光は次のやうな特徴を持つて居ります。
◇
1 その光は熱を伴はない。もしも研究されるならば、夏の燈火には理想的である
2 その光は白熱燈と違らないもので、眼にとつて害がない
3 雨にも風にも消えない
4 この光は燃料がいらない
5 この光は火事の恐れなく火傷をおこさせることもない

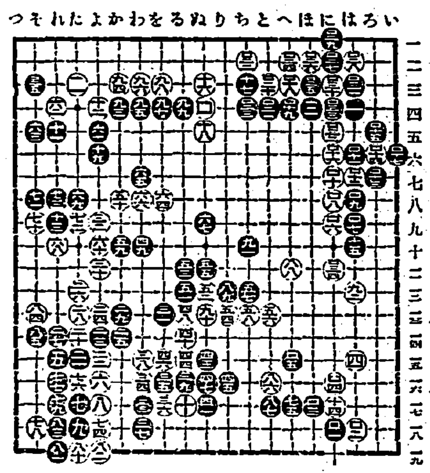
◇
メキシコ螢は世界中で最も大きい螢であつて體の長さ一寸餘に及び胸部の背面兩側に各一個宛と、腹部の前端の腹面に一個との發光器があつて、其の發光の度合も強い、胸飾や頭飾にするのは此の螢であります、土人がこれを捕へるには火をともした炭を、棒のさきに結びつけて振りまはすと、螢がそれを見て飛んでくるから、それを捕獲網で捕へて金網の籠に入れ砂糖キビの茎をつぶして與へ、飼養しておいて婦人等が買ひに來るのを待つのであります

◇
飛後に螢に關して面白いお話をしませう。ある時、秀吉が細川幽齋に向ひ、われ發句せん汝脇句せよとて
奥山に紅葉ふみわけ鳴く螢
とせられたので細川はとりあへず
しかとも見えぬ燈火の影
とつけてさて「螢は鳴く蟲にては候はず」と云へば秀吉は「たとへ螢に聲なくとも、われ鳴かせんとするには、どうして叩かずしてあるべきぞ」といはれました。その時傍より細川幽齋が
武藏野や篠を束ねて降る雨に
螢より外なく蟲もなし
と云ふ歌の候と申しましたので秀吉も大に喜ばれたと云ふことが「常山紀談」に記してありますがこれはいかにも秀吉の心の大きさを現はしてゐますし、又幽齋の頓智は非凡なものであります

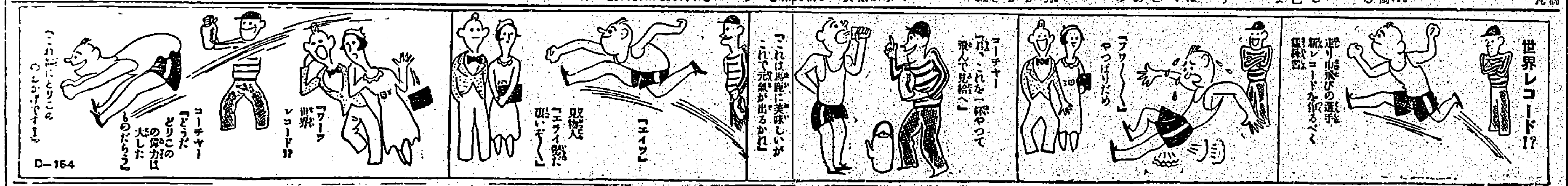
片栗粉 二分ノ一本 醤油 四〇〇瓦 砂糖 三〇立瓦 胡椒

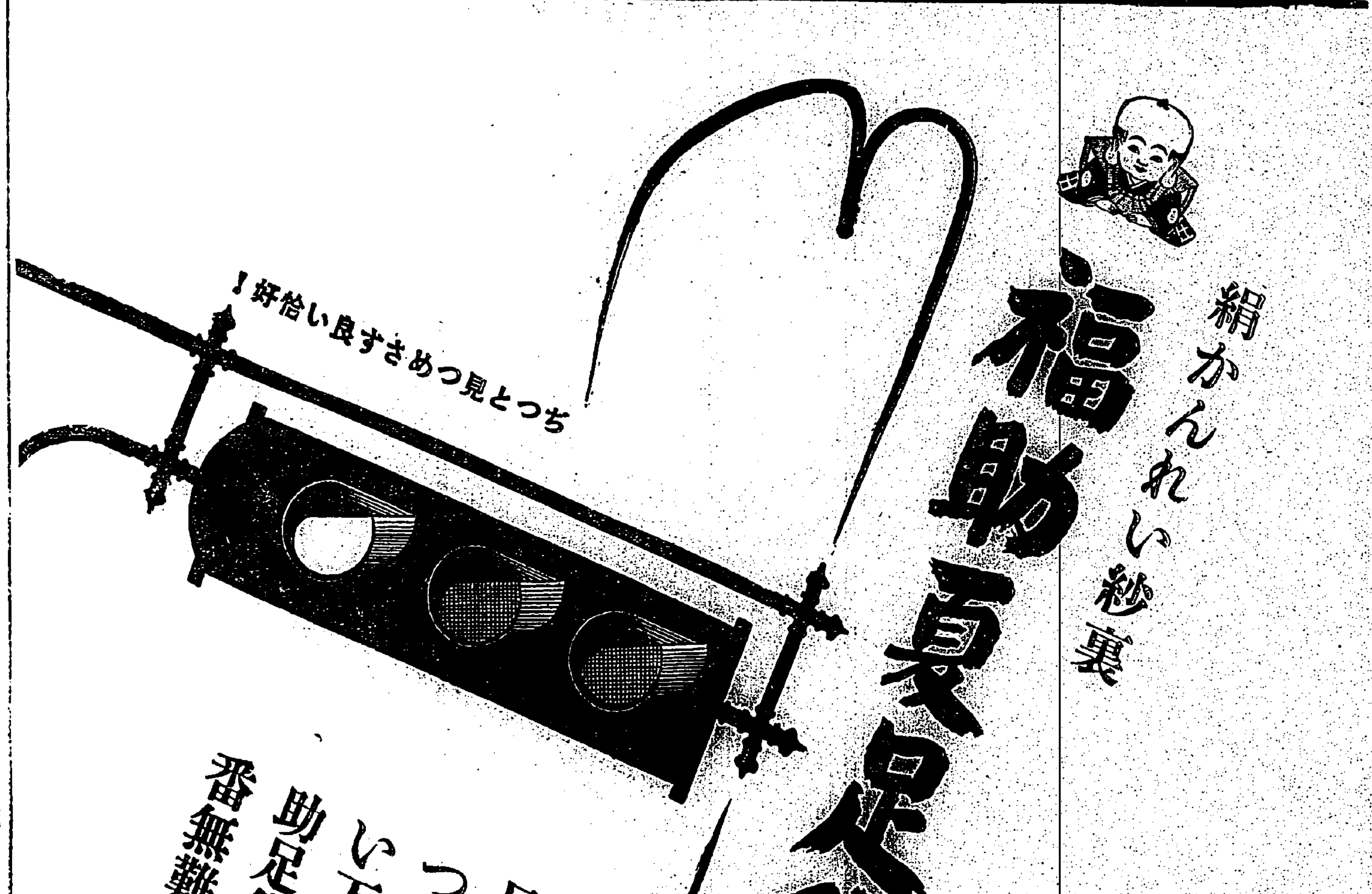
新刊紹介
◇新滿洲國讀本(保々隆矣、米野豊實共著)滿洲新國家の新事情を知るに未だ纏つた著述が無かつたが本著は簡明に新國家と滿蒙といふものの實情を敎へる上に於て最も要領のよい手引書である、著者は一は滿鐵の前地方課長及び前滿洲日報主筆で共に滿洲の事情通、全編を十八章に分ち地理、民族、歴史、日本の權益、對外關係から昨年十月の滿洲事變の原因を明かにし新滿洲國家の建設より轉じて滿蒙の資源、その工業から新國家の幣制、商業貿易、滿蒙の鐵道、關東州と滿鐵附屬地から滿蒙拓殖社の實體、滿蒙の主要都市をそれ〳〵説明し渡滿せんとする人人への注意まで加へてゐる、寫眞なども加へ附錄として新滿洲國全圖を添へてある、滿洲國に對する正確な常識を得んとする人々には誂向きの良書である(菊版三四〇頁定價金一圓五十錢、東京市京橋區築地大衆社東京支部發行)

婦人棋客と臺北有段者對局
【第二局の五】
五目先番 初段 天立正通氏
五先 初段 山本眞平氏



稻澤三段講評
白口六も仕方ないが十四に一着あれば必要なき手なり、白目下の白の大石を二目として不安である口六は手ぬるい、十九と打たれて白の二十七に口三十九と打たれて以後の進展は苦しく、その後の攻撃は前半の戰の緩手が禍し白の後手を招いてゐるものでは、……(以下判讀困難)





經濟時事解說

近く引下げの郵便貯金利子(上)

—それを繞る諸問題

政府では愈々近く郵便貯金の利下げを斷行することに決し藏相、遞相の間に政治的了解成つて

利下げ…は既に時期の問題であると見られてゐる、その理由は所謂藏相の主張に基くもので日本銀行制限利率を始め、日銀利下げ等の實現によつて段々歩を進めてゐるインフレーション政策、低金利政策の時流に棹さすものであるらしい、殊に預金金利の協定かましい今日、郵便貯金の利下げを行ふことによつて預金部資金のコストを引下げ預金部の地方に對する資金融通を容易にして農村をうるほすことは利下によつて失ふ預金者の損失を償うて餘りあると云ふのが最近の主張である、殊に大藏政務次官の如きは「現在食ふに困つてゐる農民の多數にくらべれば郵便貯金でも多少預けてゐる者は恵まれてゐる人だ、此人達は郵便貯金が安全だからといふので預けてゐるのだから利子なんかどうでも良いのだ、今の急務は預ける金もなく借金に苦しんでゐる人達を救ふことにあるのだといふ様なことを言つてゐる、かうして

嘗ては…醒めよ働け貯へよ「貯へありて力あり」などとポスター、ビラの鳴り物入で宣傳した勤儉貯蓄のモットーも政府自ら改へして行きつつある様だ、果して郵便貯金は遞相次官の云ふ如く恵まれた人達の預金なのか、利子なんかどうでも良いのか、又利下げに依つてそれだけ地方民に恩恵を與へることが出來ると言ふのか、以下少々は此の點に就て若干の考察を試みやう

× ×

貨殖を…卑しむが如き封建時代の遺風が猶行はれた爲め其の效果殊に少く初年度には預け人僅か千八百餘人、貯金額一萬五千餘圓を吸收し得たに過ぎなかつた然るに其の後貯蓄思想の普及と經濟力の急激な發展に伴つて次第に增加し、殊に明治十八年創始十周年記念の貯金獎勵全國的宣傳、取扱ひ局所三千ケ所、增設更に明治三十七、八年日露戰役に際し軍資の調節を豫ずにするため擧國一致勤儉貯蓄の勵行、續いて世界大戰後の好景氣近くは昭和二年の金融恐慌によつて飛躍的激增を示し遂に本年五月末現在では預け人數三千九百四十萬三千四百五十六人、貯金額實に二十八億五千九百九十八萬二千二百二十一圓といふ驚くべき巨額に達するに至つたのである即ち之を數字に就て見ると、次のやうに加速度的增加の跡を見せてゐる

抑々我國に郵便貯金が創始せられたのは明治八年五月で當時は一般に金錢を蔑視し

貯金額	到達年月日	所要年月數
一億圓	明治四十一年六月	三三年
二億圓	大正三年七月	六年一月
三億圓	大正六年一月	二年六月
四億圓	同 六年十月	同 九月
五億圓	同 七年八月	同 十月
六億圓	同 八年六月	同 十月
七億圓	同 九年一月	同 七月
八億圓	同 九年七月	同 六月
九億圓	同 十年十月	一年三月
十億圓	同十二年一月	一年三月
十一億圓	同十二年十一月	同 十月
十二億圓	昭和二年四月	三年五月
十三億圓	同 二年五月	十七日
十四億圓	同 二年五月	九月
十五億圓	同 二年九月	四月
十六億圓	同 三年六月	八月
十七億圓	同 一年七月	二月
十八億圓	同 四年五月	十月
十九億圓	同 四年六月	一月
二十億圓	同 四年九月	三月

最近に於ける郵便貯金の增加が其の主なる理由を地方金融界の不安に存することも爭ひない事實で此調子で進めば三十億圓に到達する日も最早遠くはあるまい(續く)

滿洲國目當に「臺灣茶輸出會社」

陳天來氏らを中心として設立に奔走中

臺灣茶の不況は益々その度を加へ關係者はその打開策に苦心してゐるがその趣旨は何れも軌を同一にして居る、即ち烏龍茶の在來の主要仕向地たる英、米への輸出は外國商館の手に委ねて居るため幾多の不便と弊害が介在し包種茶の仕向地たる南洋地方面にシヤム邊りは不況と爪哇のボイコットのため輸出激減の通りならず、他面各國に於ける關稅戰のために本島茶は益々窮況に陷つて居るがしかしこれが打開策は新販路の開拓、又は錯綜の介在を排除して直接販賣は消費市場に於けるブランドの買收、或は彼我の間にシツカリした連絡のつくやうに努力するにあるのである、そこで新販路を開拓して茶業界の進展を圖るため大稻埕に於ける本島茶商では新興滿洲國へ進出すべく包種茶商主陳天來氏を中心に滿洲國向本島茶輸出の一大株式會社を組織すべく目下熱心に計畫中だがその設立趣意書の要旨は次の通りである

茶業界は其新販路を見出すに非らざれば到底其存立たるの生命を維持する事困難にして當業者は一大英斷を要する局面に逢着して居るが、滿洲國は政局將に安定せんとし、三千四百萬の大衆の安心立命と共に生活向上すべく將來に於る購買力の充實、購買力の增進、頗に刮目すべきものがある、而して吾人は新興國の最も親しき善隣として相互間の經濟提携を圖り臺灣茶の新市場を彼の地に開拓するの好機會に際會した、併し滿洲に於ては從來支那產茶を消費し嗜好を異にして居るため同地方に市場を開拓するは容易の業ではない依つて政府及金融機關後援の下に同業者大同團結して特殊機關を設けねばならないのである、茲に於て平同業者間の無謀の競爭と無用の犧牲を避けて國家永遠の大計、同業者終局の利益の爲め臺灣茶の製造販賣機關として株式會社を設立し以て大同團結の實を擧げんとするのである

蓬萊米は「出盛り安」

產地は賣急ぎ

基隆在庫は激增で

移出契約高約八十萬袋

一期蓬萊米は中部と北部の一部新竹州下が出盛期に入り昨今基隆着米激增し一日四萬袋に達し此內中部着が約六割を占めてゐる

移出組合の調査によると六日の基隆在庫は六萬四千三百八十四袋(內中部着四萬二千四百)に達したが十月頃には在庫十萬袋による形勢で現物先れの傾向と產地の換金的賣急ぎで現物相場は基隆倉庫七圓〇七錢と去四日に比し四十三錢方暴落し連れて正米市場の氣配も七圓十二錢と去三日の場外取引段階より四十三錢安を告げ期米の反落と共に人氣は甚しく弱くなつて來た、尤も內地も並數日盛んに買進み五日の如きは四萬袋以上出來(內加錢賣二萬八千袋)し七月限中部蓬萊の七圓八十錢を高値に七圓七十錢から六十錢どころと北部着七圓五十五錢から五十錢どころ

商內多く 六日は北部蓬萊米七圓四十五錢氣配と閑含みであつたが、今迄は直接や期近物が案外買進まれたので七月一日より五日迄に約十三萬五千袋の積出しあり一日平均二萬七千袋に相當してゐるが、今後一日の出廻り四萬袋として果して一日平均四萬の積出しあるや否や疑問で七月第一船湘南丸で東京、名古屋行四萬乃至五萬の積出後は姑らく臨時船も杜切れ關門阪神行の定期船のみとなるから基隆在庫は

增加一方 となり現物先れが益々激化し來ると共に七月限契約品がそろ〳〵積出されることになるから買契以外の思惑買付品は內地の買主が轉賣に努めることとなり一層內地の氣配を弱めることにならうといふ觀測も行はれてゐる、最近迄の內地移出契約高は約八十萬袋に達し此內移出濟三十四萬袋を差引き四十六萬袋が殘されてゐる出來濟品であるが、今月中には尙少くも四、五十萬袋の契約が行はれるものとみられ出廻り標迫の

程度如何 によつては一度は七圓を割るであらうといふ人氣である、尙一時盛んに買進んだ東京筋は昨今早くも七月限の荷先れを見越し七月後の買付を見合せ八月後のみ買付けて居るが關西筋は東京筋より買遲れてゐるので昨今專ら期近物を買進んでゐる現物相場がメッキリ安くなり三期限約に轉じたので移出商も內地との取引が仕難くなつて來た、問題は內地今後の需要如何にありとみられてゐる

本島小作慣行

著々改善されゆく

殖產局農務課では小作慣行改善小作料爭議等を主要事業とする獎勵其びその他この種關係の本年三月末日現在に於ける狀況を集計したが、之によると先づ契約樣式による書式契約締結狀況は

州別	小作地總面積(甲)	書式契約締結面積(甲)	同上%
臺北州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新竹州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺中州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺南州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高雄州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

之を前期の平均について見れば前期(六年九月より十二月まで)に比すれば書式契約の割合は二七%から三〇%に增加してゐる、地方別に見れば高雄州の四三%が第一位である、次に紛爭狀況は

州別	成立	不成立	未決	計
臺北	二三六件	一件	二件	二三九件
新竹	一、二五五	五五	三	一、三一〇
臺中	四八一	四〇	三五	五五六
臺南	一七〇	六	五	一八一
高雄	二二七	一	二五	二五三
計	二、三六四	一〇三	六五	二、五三二

右は昭和四年十月よりの統計にして小作紛爭總數二千四百二十件の內調停成立したもの實に二千三百六十四件の好成績である、更に小作紛爭を原因別に見れば本期(一月より三月まで)中に調停を申込んだ總數一八八件のうち最も多いのは小作料の滯納に基因するもの五十六件、次は小作料の一時的減免に基因するもの二十八件、小作料の滯納に基因するもの二十六件といふところである、最後に地主小作人間に於ける書式契約締結面の總小作地面積に對するパーセンテージの大なる郡を列擧すれば

へ東港郡七九%へ新營郡六一%△基隆郡五九%△屏東郡五九%へ旗山郡五六%へ淡水郡五〇%へ員林郡四四%へ潮州郡四三%△中壢郡四〇%

の順である、前期の統計によれば二〇%以上の郡が二十六郡であつたに比し本期は三十一郡に增加してゐる、之によつて見るも當局の指導宜しきを得て業佃間相互の團體業組が益々向上しつつあることを物語つてゐる

これにや俺らが米も負けるく

東京送りの新蓬萊の見本に見惚れた北陸人の嗟嘆

總督府米穀檢査所の作田技師から深川の正米市場鶴山嶋豫次郎商店あてに第一期作の員林の二等米、彰化の二、三等米、中壢の二等米を六月二十二日見本として送つたところ同商店の川村寅之助氏はこれを同二十九日深川正米市場に於て組合員に紹介し批評を求めたところ非常の好評を博した旨詳細に報告して來たが其の大體は左の通りである

× ×

一、北陸の加能越各中米など劣つて比べものにならぬ、折柄該府の買上市込に出京し市場視察に來場してゐた越後の加茂、今松の商人員林の二等米をつく〴〵眺めこれちや俺等が國の娘は振はれる、この米が出廻る內は當分東京へ娘入口なしと員林をほめ稱讃を浴した

二、早老して盛になつた北陸の蓋米にくらべるのは無理、東北の岩手、宮城は寄より秋田にも村山にも負けぬきれう上し、氣の毒なのは夏米の庄內、これなら立派に一人歩きが出來る、この娘があれば充分用が足りる、旬商の庄內米はこの米に押され度手がなくなるだらう

三、商稻む內地米にはお世話になら、この出來榮なら蓋頭の生一本で商賣の渡世が立つ

× ×

價格は、伐形、角形、乾燥、調整品質、品位につき百點を滿點として採點した結果員林の二等米は二百八十點で百斤八圓二十錢、彰化の一等は二百七十點で八圓十錢、三等は百六十點で八圓、中壢の二等米は二百八十點八圓二十錢、取引しやうといふ評價をみた、更にこれを內地米に比ぶれば員林及び中壢の二等米は庄內の四、五等、村山の三、四等、秋田本庄米の四、五等、宮城仙北米の四等、新潟、富山の三等米、彰化の三等米は庄內の五等、秋田本庄の五等、仙北の五等、新潟の四等、富山の四等、會津の五等に相當するとのことであつた

麥粉減切高

原料小麥も高い

製粉の引上げはその實施直後は小麥及製粉市況に響かなかつたが其後爲替の慘落に伴ひ外國小麥の輸入採算が著しく向上したのと米價の漸騰に伴ひ農家の賣惜みを助長し小麥百斤五圓以下では容易に買へぬ狀態にあり一時販賣に努めた折田製粉も最近賣止めの態度をとり基隆沖渡二圓六十五錢と一時より二十錢方奔騰し臺南製粉も臺北驛渡二圓七十五錢と之また一時より二十錢高を告げ會社筋は原料高を惜に先高を見込んで昨今一様に賣澁つてゐる

猛卵信組建直し

陣容の建直しをなすこととなつた基隆信用組合は七日午後四時から組合事務所において役員會を開催するが當日は州市からも係員の出席ある筈

ウーロン茶況

優良茶出廻りに相場も空前の高値

夏茶は活況を期待

臺北州新竹兩州下の茶產地に於ては目下夏茶の製造に多忙を極めてゐるが大稻埕市場への出廻りも二三日前から漸く增加して來た、それで輸出洋行との手合せもポツ〳〵行はれてゐるが五日には文山郡下から生産した良上ウーロン茶百六十箱を義和洋行が臺灣茶檢查所に檢查を申請して來た、值段は百斤當り二百六十圓といふ空前の高値であつた、一斤や二斤で五圓や十圓の茶はあるが百六十箱からの大量の茶に斯る高値のついたことは珍しく本年の茶業の前途を明くするもので[illegible]るが本年は天候が順調であるので生產者が優良茶の生產に努力してゐるから今後も優良茶が盛んに出廻るべく夏茶の取引開始もこれをキツカケに大に活況を呈するものと觀測されてゐる

移出米累計

七月五日現在

七月五日基隆出帆の[illegible]丸で蓬萊米[illegible]袋、[illegible]四千四百二袋、在來白米八袋を移出し、其の他[illegible]丸で蓬萊米仁川揚一千二百八十袋、釜山揚百袋、二明丸で蓬萊米釜山揚二百袋、[illegible]丸で蓬萊米東京揚二萬九千百七十二袋、大阪揚一千五百十七百九十二袋、神戶揚一千三百袋、計三萬五千百三十七袋、總計三千三百七十八袋を積出した之で五日現在の基隆滿州移出累計は

一期蓬萊米	三四〇、七四一袋
一期在來米	一八、四四五
一期丸糯米	一二、二三〇
一期長糯米	一、六五六

となるわけである

高雄移出米

十三萬二千餘袋

高雄港六月中の內地移出米は十三萬二千九百五十一袋で之を品種別に分てば蓬萊米十二萬四百五十五袋、長粳一萬八百六十六袋、長糯一千六百三十袋にて之が仕向地は

東京	一〇一、四四〇	橫濱	一九、〇四〇
名古屋	四〇、五〇〇	大阪	二、五〇〇
神戶	四、〇〇〇	宇和島	四〇〇
門司	一、二〇〇	那覇	八〇〇

で更に之を荷主別に分てば如左

三井	[illegible]	三菱	[illegible]
加藤	[illegible]	利用組合	[illegible]
杉原	[illegible]	盛	[illegible]
塚榮	一、八二五		

之を昨年同月の移出米二十萬四千三百二十袋に比すれば八萬三千八百六十五袋の減少である

移出米

頗る順況

蓬萊米の內地移出は一時不振を極めてゐたが第一期米の出廻りに伴ひ最近移出頓に增加し昨今二、三萬袋を下らぬ盛況である、品質は頗る良好であるので檢査にも引懸るものもなく、檢查事務も圓滑である

米穀鑑定講習會

總督府米穀檢查所では六月中旬から第一期米の出廻りに伴ひ全島の米穀檢查員に對し米穀鑑定講習會を開催してゐたが北部の講習會は五日基隆において閉會式を擧行した、この結果檢査上に多大の效果を收めてゐる

島內糖價

更に暴騰

大阪の精糖は依然強調を持續し先物十四圓九十七錢の高値あつて利喰に十四圓八十錢と押し人氣は押目買に傾いてゐる、島內市場は會社前の賣持の爲め漸次一般會社に手引付けられ現物各驛渡納稅十四圓五十錢と一時より六、七錢方騰貴し安値より一圓十錢方の騰上げである、糖商筋は下値より逐次に買進み殘賣では十四圓四十錢どころを賣渡せ相當利乘りとなつてゐる、因に相場はエフエム、イーケー等十七圓十錢と安値より一圓十錢方引締つてゐる

英貨邦債昂騰

【ロンドン五日發電通】英貨邦債は何れ一圓四分利六ポンド高(五十六ポンド二分ノ一)を筆頭に一圓乃至六十ポンドにかかはらず賣物なし昂況の安値たる二十九日に比較せば平均十五乃至二十ポンド高と二週間足らずに三乃至五割暴騰と云ふ素晴らしい勢であつた

紐育米日爲替

【ニユーヨーク五日發電通】五日の米日爲替は休日前に比し五十仙安の二十七弗五十仙と引けた

紐育邦債昂騰

【ニユーヨーク五日發電通】日本公社債は夫々暴騰し六分半米貨九十九弗半、五分半四十六弗と昂二弗四分の三高、市債社債類も鞘高二弗八分七まで何れも上向いた

爲替引際氣配

【東京六日發電通】爲替引際のレ[illegible]

臺北州の蜜柑が

倫敦で大持て

然しやはり安物に限る

臺北州では州下の柑橘の販路擴張のため去る四月二十三日香港經由で野澤組の手により椪柑百四十三籠と百四十四籠合せて四百三十一籠を遙々ロンドン市場に送り批評を求めた其結果を野澤組ロンドン出張所から臺北州に報告して來た、それによれば腐敗した椪柑は僅々四、五個しかなく非常の好成績で各方面から大歡迎を受け一籠五錢位で賣れたがロンドン市場を中心にパリ其他に野澤組の手により輸出し販路の擴張をなす事となつた、輸送に就ては印度洋を通る航路と地中海を通る航路の二つによつて積出しする手筈である、この報告を受けた臺北州では大喜びでこれで州下の柑橘の販路は左程心配せずに済むこととなつたロンドンやパリなどに盛んに輸出するやうになると臺灣の蜜柑も世界的商品となる譯で柑橘産業のために慶びに堪へないと係員は語つてゐる

麻袋は强含み

麻袋は移出米の出廻激增に連れ地方糶栗者の買入れ增加し共販の賣値はまだ強らぬが各地の取引値段は臺北二十七錢五厘新竹二十八錢臺中二十九錢と幾分強含みである何分爲替の慘落に連れ留比相場は百留比に對し百留比を割る之が爲め原料ジュートの輸入値段が八圓高から十三圓に暴騰したので輸入麻袋は著しく割高につき全然輸入引合はぬ關係上團荒麻袋は先高を見越され居り從つて共販も近く値上げする模樣である

大阪糖況反落

【大阪六日發電通】前日新高値に暴騰した砂糖市況は大藏省の消費稅撤廢案の引上げ氣構へに清算取引各限二十錢內外安く現物も二十七錢方反落した

紐育株式

亂調子

【ニユーヨーク五日發電通】五日のニユーヨーク株式は亂調子小幅の高下を演じた後一齊に下り安を示したが引け稍々盛返したアメリカン・テレフオン[illegible]

ートは幾分强含みを示し對米二十七弗四分の一對英一志六片八分の三買に對し賣手は對米二十七弗二分の一對英一志六片八分の五を唱へた

神戶爲替市場

後一反撥す

【神戶六日發電通】前日軟化した爲替市場は今朝米日爲替軟弱を傳へ人氣惡く對米買二十七弗八分一買二十七弗四分一と唱へ正午には上海米日クロス堅りに逐次小戾し買二十七弗二分一買二十七弗四分三と反撥した

基隆日日

つひ先日督府遞信部庶務課長豪海事課長鶴友彥氏がマドリツドに於ける萬國電信會議及國際無線電信會議に參列の帝國委員隨員を命ぜられ出發するといふので[illegible]

東京爲替市場

【東京六日發電通】六日朝の爲替市場は當日入電の米日爲替二十七弗五十仙と前電に比し五十仙低落せるため之に追隨して軟弱を呈し對米二十七弗八分の一乃至四分の一、對英一志六片十六分の五乃至八分の三買に對し賣手は對米二十七弗八分の三乃至二分の一、對英一志六片十六分の七乃至二分の一を唱へたが十一時頃まで商內なくどなく閑散であつた

米棉作付減少

【ニユーヨーク五日發電通】ロクター・キヤムブル・インコーポレーテツド棉花調査部は七月一日現在の米國棉花作付段別は昨年同期に比し七分九厘減三千七百九十三萬二千エーカーと發表した

株式利廻低下

平均六分四厘五毛

日本勸業銀行調査、主要株式の利廻りは七月一日現在六分四厘五毛にて前月一日より三毛方低下してゐる、尙之を昨年同期の六分二[illegible]

商業美術展

打合會

七日陳列館で

臺北商工會主催の商業美術展覽會は愈々來る二十日から二十四日まで臺北市榮町商工陳列館に於て盛大に開催することに決定したので七日午後一時から臺北商品陳列館に於て打合會を開催することとなつた、右打合會には總督府から係員、民間から臺北商工會、實業會、商會日報及び[illegible]の代表者、各町會の會長、副會長、[illegible]部長ら出席の筈

商況(六日)

	七月一日	六月一日
金融	四七、八二一錢	四七、八二一錢
相場	六三、五八	六二、五四
配當	八、〇七毛	七、九六
利回	六、四五	六、四八
指數	九〇	九〇
前期利回	六、二七	六、六九
指數	八七	九三

七毛に比すると一厘八毛方昂上してゐる、掛込金額、相場、配當、利回等を前月と對照すれば

米況

臺米相場

(基隆倉庫渡 車渡臺北廳)

		前日對比
一期在來米	六、二五	三安
北部一期蓬萊米	七、〇八	五安
中部一期蓬萊米	七、一三	二高
南部一期蓬萊米	七、〇八	五安
北部一期丸糯米	七、二〇	五安

基隆在庫米(六日朝現在)

(正米市場調查)

一期蓬萊米	三三、五七九袋

高雄在庫米(六日朝現在)

(正米市場調査)

一期蓬萊白米	三五、二二一
一期丸糯米	一、〇二一
一期丸糯白米	三九九
一期長糯米	一、〇一五
合計	三五、二二四五
到着米	二九、九一五

正米市況(後場)

	當限	中限	先限
▲一期蓬萊米	七、一〇	七、一五	七、三三
▲一期丸糯米	〇八	〇九	二五
一期在來米	五、六三四	五、六三四	

▲一期蓬萊米 前場小甘き氣先後場期米不振を入れ神安商談持寄し起氣重く當限七、一〇錢と二十一錢から丁安に雨り八錢と下向いて止め二十一東、中限は七、一五錢とあつたが結局一、五錢安に雨り六錢とあつたが結局一丁錢同じと止め三十一東先限は十二銭と三丁安一本に出來高十東來不申にて後場を終る
▲二期丸糯米、氣薄く各限共出

大阪期米

(後場)

	當限	中限	先限
節	當限	中限	先限
一節	二四、三三	二四、六二	二四、九六
二節	二四、一九	二四、五八	二四、九一
三節	二四、〇一	二四、五一	二四、八九
四節	二四、〇二	二四、五一	二四、八六
五節	二四、〇三	二四、五一	二四、八〇

東京期米

	當限	中限	先限
寄	二四、〇九	二四、四九	二四、六五
高	二三、八八	二四、四〇	二四、六七
止	二三、九八	二四、一〇	二四、一一
安	二三、八八	二四、〇〇	二四、〇七

神戶期米

	當限	中限	先限
寄	二四、二〇	二四、七〇	二四、九八
高	二三、九五	二四、六〇	二四、七八
止	二四、二〇	二四、七〇	二四、九〇
安	二三、九五	二四、四六	二四、七〇

各地正米

大阪、東京不變 東京十錢安

堂島前場先限兩建控除主な手振

賣方	廣商二、一〇〇 石村岡二、一〇〇 上楠一、〇〇〇 文銘 六〇〇 福井清五〇〇
買方	潮先一、一〇〇 管理一、〇〇〇 磯崎八〇〇 片定七〇〇 福田、田中金、調米五〇〇

堂島兩建控除俵合

當限	八九、三〇〇石
賣方	廣商以下 八店
買方	小河以下二十五店
中限	一四一、三〇〇石
賣方	廣商以下 十店
買方	管理以下二十七店
先限	五三、四〇〇石

堂島兩建控除後場先限主な〜手振り

賣方	上楠以下 十五店 廣商二、三〇〇 付田二、一〇〇 北田一、一〇〇 福田一、一〇〇
買方	管理以下二十一店 磯崎一、四〇〇 潮先一、三〇〇 付田一、〇〇〇 小河五〇〇 岡本一、〇〇〇

堂島米況前場

【大阪六日發電通】依然無材料で七月一日の全國米穀在米發表待人氣に氣薄く各地不味に移したが期近小艪く先は東京筋、朝鮮筋、買地場作州筋、中東筋買ひ二十五圓丁度と寄付きその後一半筋と乘替に三本値坐り五筋買戾に二十四圓九十六錢と割り九十九錢と小戾したが地場筋其他收派のバラ賣に活氣なく引掛九十一錢と付け結局期近は九十三錢と散會

堂島米況後場

【大阪六日發電通】後場は人氣引立たず朝鮮筋、東京筋賣ひ二十四圓九十錢、氣マバラ作州筋賣ひ二十四圓九十六錢と小幅く寄り朝鮮筋、新規買に九十一錢と押し小口の手當買物に先物八十六錢と手引し買方の買援と大引、引跡氣配は東京の買人氣配に新甲不勞で先々七十六錢と安くに八十錢と落し東京の買人氣配に新甲不勞で先々七十八錢を唱へてゐる、本日の出來高一五〇〇石

株況

大阪短期

(後場)

	寄	引
東株新	一三五、〇〇	一三四、六〇
日魯	四一、七〇	四一、四〇
鐘紡	一〇〇	九九、〇〇
新紡	四七、〇〇	四九、〇〇
日淸	[illegible]	六、六〇
東毛	一〇五、一〇	一〇三、九〇
日汽	八〇、三〇	三九、〇〇
商船	二〇、九〇	二〇、四〇
日本郵	[illegible]	[illegible]

大阪長期

(後場)

	寄	引
大株	二〇六、五〇	二〇六、〇〇
同新	一〇六、三〇	一〇七、〇〇
東株	[illegible]	[illegible]
鐘紡	八五、九〇	八八、〇〇
日汽	一五、九〇	一五、九〇
新紡	一七、六〇	一六、六〇
新株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]

東京短期

(後場)

	寄	引
東株新	一三五、〇〇	一二四、八〇
新	一二一、四〇	一二一、四〇
日新	四〇、四〇	四〇、五〇
鐘紡	三三、〇〇	三二、〇〇
日石	[illegible]	[illegible]

東京長期

(後場)

	寄	引
東株新	一五〇、五〇	一四八、〇〇
日石	二一、六〇	[illegible]
明糖	六〇、〇〇	[illegible]
日魯	四七、〇〇	四七、〇〇
富士紡	四七、七〇	[illegible]
東洋紡	六、五〇	[illegible]

砂糖

大阪定期

(前場)

	一節	二節	三節
七限	一〇、三三	一〇、二三	一〇、一三
八限	一〇、三三	一〇、四二	一〇、四二
九限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十限	一〇、六七	[illegible]	[illegible]

(後場)

	一節	二節	三節
七限	一〇、二三	[illegible]	[illegible]
八限	一〇、三三	[illegible]	[illegible]
九限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十限	一〇、七七	[illegible]	[illegible]

大阪現物

三溫(〇B)	一四圓六五錢
分蜜(M3)	一四圓六〇錢
耕地白糖(人双)	一七圓九五錢

直	六六
七月積	六六
八月積	六六
九月積	六六
十月積	六六

玖馬 〇弗九五仙
爪哇 [illegible]

穀・肥

神戶市中相場

大豆現物	四、八〇
同先物	四、二〇
豆粕現物	一、三八
同先物	一、八六
硫安內國物	一、二〇
同外國物	[illegible]
過燐酸15%	[illegible]
小麥內地物	[illegible]
硝石現物	[illegible]

神戶豆粕

(後場)

七限	一、七八
七限	一、七八

公債

東京國債

	寄	引
甲號五分利	九四、三五	九四、二五
第三五分利	九一、三五	九一、四五
第二四分利	八〇、七〇	八〇、六〇
二十八年物	九五、三〇	九五、二五
兩前出來高	一四六、八〇〇圓	

東京銀行實株

日銀	四九五、〇
正金	六八、八
臺銀	五五、〇
同新	一、七

銀塊

倫敦現物	一六片八分五
同先物	一六片一六分一
紐育現物	二七仙二五
同先物	二七仙七
大連現物	七七、六〇
同先物	七七、四〇

爲替

米日爲替

二十七弗五〇仙

米英クロス

三弗五〇仙

神戶日米爲替

(前場) 二十七弗八分一 二十七弗四分一

シカゴ小麥

	寄	引
七月	四七仙四分一	[illegible]
九月	五〇仙	[illegible]
十二月	五三仙八分一	[illegible]

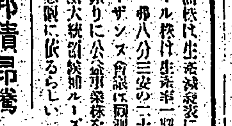
大連特產

	寄	引
大豆現物	五、二二	五、二七
七月物	五、二三	五、三三
八月物	五、二一	五、二〇
九月物	[illegible]	[illegible]
十月物	[illegible]	[illegible]
豆粕現物	一、六二	一、六二
七月物	一、六四	一、六四
八月物	一、七〇	一、七〇
豆油現物	一、四一	一、四一

靑物卸相場表(六日)

(臺北市中央卸賣市場)

品名	最高	最低	平均
大根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
人參	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛蒡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藷(赤)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同(白)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓮根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
山東菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玉葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太花菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韮菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
百合	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芹菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ワサビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
摘菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
モヤシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
越瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
冬瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
內地南瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
絲瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
苦瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕃椒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菜豆(長)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同(丸)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
枝豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綠竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麻竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
萵苣	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芥菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ミツバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豇豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蠶豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ソヤ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芭蕉實(甜)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
レモン	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鳳梨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
梨(和)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蘋果(同)	[illegible]	[illegible]	[illegible]



東西南北

銀行及諸會社の總會期節に入り、昨今どこでも上期決算に忙しい、經濟界は一月に一寸活氣を見せたが三四月頃からメッキリ惡くなり購買力の減退と節約氣分で五、六月は案外に不況であつた▲此の間に過して相當營業成績を擧げ得たものがあるならそれは經營方針が好くて且つ非常な努力を傾注したものと云へやう▲併し七月に入つては株式がグン〳〵上つて來たし、米は出盛り期に入り米商の買付資金や蒸汽籾資金が盛んに動く、豐作で値頃も高い蓬萊米を換金的に產地も一齊賣つて出てゐるのでこれから地方へもお金が廻つて少しは購買力もつからうといふもの、下半期の景氣は上半期より良くなるとも惡くはなからうと觀て好い▲臺北市內の中元賣出しは各町思ひ〳〵の趣向、景品付で顧客を呼び販賣をそそつてゐる、五月以來財布の紐を締めてゐる官吏、會社員などもチト財布の紐を緩めても好からう、イヤ緩めかけてゐる、その反映は各方面の現象でハツキリと讀める、商店も一層努力勉强せよ

東京株況前場

【東京六日發電通】米日爲替五十仙安を傳へたが昨日織込まれてゐるので影響なくスチール株の一弗八分三低落を入れたので人氣を害し低金利の買氣も一巡して國債の反落に新株安から諸株頑堅し下落商狀となつた、第一立會は濃厚なる賣人氣に包まれて東株新株新何れも一圓一、三十錢方安く其他新株も三、七十錢方下押し砂糖株は大藏省の消費稅撤廢案引上げ氣構へで人氣を損じ日糖株は角七錢の買に一圓內外安、明糖のみは昨日安の反動で六十錢方小戾し日糖、淺野六、九十錢安、第一立會の鐘新三十錢安、東株[illegible]新十錢高に引け文へ再變らず

東京株況後場

【東京六日發電通】前場崩落引況して後場は存外強調に始まつたが弱氣は國際關係懸念を蒸し秋派の策動が行はれ新東取期に再度の五十四圓から四十四圓迄回復と共に賣安と見方して[illegible]化せしめた、第一立會東株新四、鐘紡一圓內外高であつたが其他の紡績株、砂糖株は二、三十錢安と鈍狀、株は小幅動きであつたが第二立會は[illegible]

米大統領訪問の新渡戸博士 いろ／＼感想を抱いて祖國日本から米國へ向つた法學博士新渡戸稻造氏は渡米後ワシントンにて出淵大使同伴大統領フーバー氏を訪問した（寫眞は訪問後白亞館前にて）

自己批判の強い 内氣で神經質な子供
—こんな子供に强くなれと强ひるのはよくない—

愛兒の性質 をよく知らないで、やたらに叱つたり、父その性分を直すために强ひることはよくないことです。中でも神經質な性の子供の取扱ひ方は仲々むづかしいもので世の多くの兩親はその方法に間違ひがあるやうに思ひます。一體に神經質の性格は、内省的で自己批判が强く、劣等感の强しいのが特徴であつて、同時にその反面これと反對の自己優越感が非常に强いものであります。人前で非常にひけ目を感じたり、内氣に見えたりするのは、いはば

この優越感 が劣等感に壓倒されて自己卑下の念を强くさせる結果なのであります。例へば電車などに乘ると顔が赤くなると云ふ男があります。車中の視線が自分一人に注がれるやうに思へて耐らぬので、乘る前に一寸一ぱい引かけると云ふおかしな性質があります。又別の一人は乘る前に駈け足をして、その勢ひで乘る、やはり前のと同じで内氣のために顔を赤くするのです。何れも酒や運動によつて自分の顔の赤くなるのをかくさうとする

酒のために 赤くなつたのである。恥かしいのではなく汗で暑いと思はせやうとする、かう云ふ場合は、それをもう少し氣樂に考へる方がよろしいのです。多數の人前に出れば心氣は亢進するもの、經驗は恐しくなるもの、經驗的に赤くなるものだと考へて、その經驗に服從する氣持になつてこそはじめてさほど苦にならない點の赤くなる事も自らなくなるわけであります。白と黑とを對照すれば、いよ／＼その差ははつきりする樣に、内氣な子に向つて、そんな理で、ではいけない

もつと活潑 にせよと强要しても、效果がないばかりか、ますます自己の内氣に壓されて人前にも出られなくなることがあります。この傾向が次第にはげしく昂じた時、やがては厭世自殺をもしかねない結果になりますから、内氣な神經質の子供に對しては叱責的の强壓的態度は效なくて有害であります。兩親の者はなるべく强壓して氣長にやらなくてはなりません。神經質の治療法としては一旦あらゆる仕事をその子供から取り去り、一切の對人關係から隔離させておくことが一番いいのです。やがて非常な退屈感は、當然子供自身からの

活動慾を起 しますから、その時—退屈感が最も高潮した時に何か一つの仕事を與へると子供は以前と別人の如く熱心に働きなほもつと多くの仕事を求めますからその要求に適した仕事を次々に廻したり、自己卑下に捉はれたりする隙のないやうに與へますと次第に元氣な機械的行動を平氣でとれる人間となります

東都の美術だより 結局は體力の問題
—近代歐洲畫展を見て—
石川欽一郎

帝國美術院 附屬美術研究所の主催で上野の黒田記念美術館に諸家の所藏に係る近代歐洲畫展が三日間一般に無料公開された、アマンジヤン、モネーが各四點、ルノアールが五點、セザンヌ三點、それにゴーギヤン、ゴーグ、ピカソ、ピサロ、ドニ、ドンゲンその他の諸家の作すべてで三十九點を集めた。大さは小品が寧ろ少く大部分二、三十號以上で

モネーのは 五十號位かと思はれ、シスレー、メナール、アマン・ジヤンなどは四十號位で、研究的の態度に極めて有益であつた。何れも西洋名家の作を見て感じることであるが、筆致で無理が無く騒がしく無く、作つたところが無く、個々と鮮かに充實して力強さが現れて居る。この點ばかりは日本人の描く油繪と違ふ。例へばし日本人の描く油繪にしても、技巧の點、色彩の點

その他構圖 や調子の處理など、一々詳細に吟味して見れば何處と云つて西洋人の描く油繪よりも劣つて居ると云ふ點は見出されない。この黒田記念館の故黒田淸輝伯の遺作陳列室は今度の研究所の室に隣接して居るから比較研究には便利であるが、黒田先生の繪は何處と云つて見劣りのする點は少しも無い。殊に上品であることは先生の天稟に依ることか[illegible]つたと

今更ら乍ら 感服する次第であるが、併し力强さ又は迫力と云ふやうな點になると如何しても西洋人に劣る。結局これは體力の問題であると思ふ。一定の點にも西洋人の描いたのと日本人の描いたのとではそれに籠もる力の分量が大分に違ふ。殊に日本畫で言ふ氣韻は日本美術の長所とされて居るが、奈何もこの氣韻なるものが消極的の性質を持つものではないかと思はれるのは、曾てパリのサロン・ナショナルに佛蘭西畫家の作の室に續いて日本から送つた日本の畫家の作が陳列された時

所謂氣韻の 優れた日本畫の室に這入ると畫面全體がボーッと灰色に見えるばかりで繪がまるで眼に映らない。それで繪の側に顔を押付けて見ても、どうも形や線が不明瞭で色彩も曖昧にしか感ぜられなかつた。一つには、パリのギヤラリーの採光の關係に依るものであらうが、佛蘭西作家の室は繪が溌剌かりと見えて居るのに反して日本室だけが霧の中の感じであつたのは何か他に

主なる原因 が無ければならない筈である。結局これは畫家の體力の影響で、惡るく云へば脉性のやうな烈しい氣魄の力と所謂氣韻に秀でた繪畫の趣味との對照である。我々が希望する所は方さに積極的の氣韻でなければならない。この歐洲畫を觀て更に感想を新たにしたことは、これらの多數の畫家が皆

自分の領土 を開拓して各自の特技を極めて居ることである。この點も日本の油繪とは違ふ。日本の油繪殊に現代のものは皆何かの癖を背負つて居て、都合が出來て居る。東京の諸所の畫展を見てもそれが直ぐに感ぜられる、流行癖の繪は殊に多く眼に著くが、係ら云ふ流行癖は、畫家自身は新らしいつもりで描いて居るけれども見者はそれが既う月並で、猫も杓子もそれをやる、又た

誰にでも直 ぐに描ける。それ故深い所まで進むことが出來ないで嬲で行詰まる有樣である。これらも要するに藝恐が淺薄であるか假念が足りないかのことで、結局は日本の畫家の努力の問題に歸着すると思ふ。繪の技巧上の事項は日本でも古來研究が進んで居り、これに加ふるにジニアスの通有性は先天的に具へて居るから、この點の心配はない、ただ今後はどこまでも

體力を旺盛 に[illegible]することが第一で、これに依つて日本の美術は將來に對する運命を決するものと思ふ。

軟かいものから硬いものへ 敏感に世相を映す 最近出版界の傾向
—不景氣の影響を受けてる大衆讀みもの—

世態を敏感に反映する出版界の最近一ケ年間に於ける狀態をみると、世界的不況の大波を受けながらも視覺においては幾分の増加さへ見え、滿洲、上海事變以來際物、ファショ物が激増し、エロ物は減じた。文藝關係物が下向なるに對し政治經濟が上向するといふ數年來の趨勢は今年に入つてからも益々激しく自然科學書の如き手堅いものの進出と共に興味を呼ぶ現象とされてゐる

×　×

また賣れ行きにおいて大衆を相手にする出版物が甚だしく不振の影響を蒙つてゐるのに對して法書、學術書の如く知識階級を對象にしてゐるものはさしたる變りもなく保合つてゐるのは大衆が既に購買力を失つてゐるのに對して上層階級が不況の影響をまだ直接に蒙つてゐないためとも解すべきでこれは注目に値する事柄である

×　×

年にざつと七萬五千の出版物、それが僅日々々内務省圖書局に山と持ち込まれる、ここを通る出版物を洗つてみると創刊の分だけで新聞紙法によるものが毎月平均八種類、雜誌が十一種から十二種づつ誕生してゐるが、その七、八十パーセントは雨後の筍式に生れる同人雜誌と校友會雜誌式なものである

×　×

それから發禁の激増したことも注目すべき現象である。即ち昨年一月から四月まで新聞紙法によるもの一〇三件、出版法によるもの五四四件が處分されてゐるが今年は三月までで前者七五四件、後者六九三件を突破してゐるのをみると如何に時節柄とはいへ發禁の大激増してゐることがわかる

臺日歌壇
安成二郎選

臺北　服部　月光
月見草わが行く道の草原にほのかに白く咲きそめにつつ
語りつつ君とあゆめるかたはらに涼しくひびく月夜の潮音

基隆　松山　三藏
靜かなる入海町の夕ぐれに我が草笛の獨り鳴どし

臺北　瀨尾　自得
逢湖に來て悲しきはたらちねの母が煮る茶を三年飲まざり

桃園　奥の　朶燈花
湖行きて泊りは寂し十六夜の今宵の月は雲かくれゆく
山頂の赤土原に牛追へる子等に小雨の降りいでにけり

最近著の新刊
△世界と我等（七月號）△わしが國さ（七月號）△佛教（七月號）△社會事業の友（七月號）△佛教（六月號）△東京織物日報新聞（六月號）△自動車界（七月號）△明窓淨几（七月號）△鄉土（七月號）△同仁（七月號）△朝鮮（七月號）△ツーリスト（七月號）△科學知識（七月號）△あらたま（七月號）△ブラジル（七月號）

身の上相談
相談相手もなく思案に餘る身の上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

連れ子の事で婚約が破れさう

私は二十六歳の出戻り女です。幼少の時から現在の養母に養はれてゐましたが十五歳の時養母の[illegible]と無理矢理に結婚させられ十九歳の時離縁になりました。この間に男の子が出來、現在では九歳になつてゐます。離縁後私一人獨立世帶（月走）となつて方々を稼ぎましたが昨年[illegible]の夫を持たぬと[illegible]て迎へられましたが愈々結婚する段になると養母は子供と分れて結婚する事を許してくれません。男も自分の方に子供があるので連子されては困ると云ひ今日まで話がつきません。私の家に居り互ひに不滿の點はありませんが唯子供の事で結婚が破綻しはしないかと心配でなりません。私のとるべき途を御教へ下さい（二十六歳女）

子供を連れて結婚するがよい

あなたの夫たるべき人は、[illegible]まで出してあなたを迎へやうとする理解ある人ですから子供さんの事についても[illegible]二人を結び付けるならば一人の子供さん位連れて行つても問題ではないと思ひます。然し一應はあなたの子供さんを實家で引取る樣に一度話を試みて御覧なさい、それができねば夫たるべき人と話して他へ養子にやつてもよいでせう。が一番良く且つ無理のない方法は連れ子の儘で結婚することです。あなたの夫も子供があり、あなたも一人子供があるとすればお互ひの話で夫婦して先妻と先夫との間の子供を可愛がりつつ育てるといふのが本當の夫婦ではないかと思ひます。その點についても[illegible]いて御努めなさい（係）

曙光 (38)
生方敏郎作　中野修二畫

妹と姉（三）

案内の少女は、片手に懷中電燈を持ち、そして左手でドアを押した。

奥枝子は少女について、内へ入つた。春田もつづいて入らうとすると、[illegible]が話かけた。

「あれが姉さんか。妹のやうだな。」

「さうかな。」

春田は、[illegible]の意見に同感だと思つたが、さうかなと答へた。彼女たちのことは、格別心にとめてゐるのではないことを、[illegible]ためだつた。

「美人をつれて來たね。」

と、門野が來て、春田に微笑を向けた。春田はつひ顔を赤らめ、何かいはうとしたが、まだ何ともいはぬ中に、門野は更ににたにたみかけて。

「村の大評判になつてるよ。」

「何が、さ？」

「君の醜聞さ。」

「誤解されちや、困る。あの人はただ頼まれて一しよに來ただけなんだ。」

「あんな美人を頼まれるなんて、君は果報者だつてことだよ。」

「馬鹿。」

春田は、奥枝子の入つた戸口から、中へ入つた。門野もニコ／＼しながら、一しよに入つて。

入つてみると、内部は舞臺だけ明るく、見物席は薄暗く、あかるい廊下から急に入つて來た目にはただ盛れ上がるばかりの觀客があることだけは分るが、何處に誰がゐるのか、奥枝子は何處の席にゐるのか、見分けがつかなかつた。だが、案内の少女の方で氣をきかせて、春田の立つてるところへ椅子を運んで來た。

しばらくして、目が暗さに慣れてから見ると、自分のすぐ前に、奥枝子がゐた。

奥枝子の容は、正面の舞臺の照明の、反射した光線の中に浮き出してゐるのを、春田はみた。少しななめの後ろから、春田はみた。[illegible]の頬から頸のかかり、耳の根付から長い襟足、[illegible]の香り、前からみる彼女より一層魅惑的に思はれた。

舞臺の上には、ジプシーの酒場でジプシー男のギタの音につれて、女たちが唄つたり踊つたり、跳ねまはつてゐる。

ペロ／＼に醉つぱらつた、露國の主人公のフエーヂヤは、ジプシーの唄女マーシヤの手を取り、膝に容ろけてゐる。

「なに、お金だ？そら、やるぞ。お前は僕に天國を見せて、その代りにねだつたお金で安香水を買ふんだらう。何の意味か分らずに。」

「分つてるわよ」

と、杉江志津子のマーシヤは、やんちやらしく、無邪氣に、あばずれて。

「惚た男の仰ることなら、いくらだつて唄ふわよ。」

「マーシヤお前に僕を愛してるのか？」

「あなたには[illegible]が分らないの？」

「愛、愛、々々々。」

フエーヂヤはマーシヤに[illegible]いつキッスする。

「だが、僕にや女房があるし、お前の方にや一座の人たちが付いてる。」

「一座は一座、私の心は私の心よ。」

マーシヤは敢然に、戀する女の意氣を示す。觀客は、いつしか此頑敵な女優の示す意氣に引き込まれ、かたづを飲んで見物する。

幕が下りると、觀客の多くは席をはなれて、廊下へ出た。春田も、いつもなら喫煙所兼休憩所に廊下へ出て、行きあひ次第の知人たちと遠慮なしの劇評を試みるところなのであるが、今夜は奥枝子と一しよに來てゐるので、人に逢ふのがいやだつた。で、席に殘つてゐると、案内女が來て、

「二つ並んでる席が空きましたから……」

と、告げていつた。

奥枝子と並んで、最後まで芝居を見終ると、なるべく友人たちに銀座の散歩に邪はれないために、急いで下足をとつて外へ出た。

商なかだち
求職一件一回 金四十錢　其他一回 金[illegible]　匿名倍額

店員入用 但内地人自廿一至廿三迄 京町二ノ三三 面談 江里口德市商店

店員至急入用 但内地人 榮町一の八 電一六四四 瀨谷洋服店

玉突場譲る 場所本町 内地引揚に付 詳細臺北本町 村山商行へ

女給さん 二、三名至急入用 京町一ノ一五 カフエーギオン 電二七九七番

募集 地人女子二十三歳迄の者 千歳町二ノ五 [illegible]

採用 官界部員内臺人數名 外交員 經驗者優遇 收入確定 [illegible]

女兒 差上げたし 生後五日の健康な女兒 [illegible]

大書店譲る 臺北市一等地 店主急病の爲 希望者は [illegible]

貸家 [illegible]

貸家 [illegible]

貸家 大正町 [illegible]

高級貸家 [illegible]

商店貸家 [illegible]

二七八三番 [illegible]

有利 [illegible]

リベール　りん病藥

淋病の尖端的療法
服藥翌日の爽快さ
五日後の徹底した悦び

特製リベールは現代治淋藥の第一人者として内地は勿論海外諸國に到る迄絶大の信用を博しつつあり。特製リベールの内服は淋病菌ゴノコッケンに恰も熱湯を注ぐにも等しきもので胃腸より吸收作用極めて速く膀胱内に入つて強力殺菌性尿と化し放尿ごとに殺菌作用を行ふを以て今迄苦痛なりし患者も尿道の刺戟より解へ輕快なる氣分を感ずるに至る。その奏效の迅速は既に千萬言を費すよりも多くの體驗者の實證若くは五日分の試服に由つて事實を知られよ。

本劑の特徴は [illegible]

洗滌の危險 [illegible]

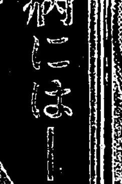
以上[illegible]のであるから最も注意を要する。

定價 五日分 二圓　十日分 三圓　二十日分 五圓
大阪市東區南久太郎町二丁目
發賣元 竹村製劑所
製劑師 竹村幸次郎
振替大阪三三六〇番
內地海外到る處の藥店に販賣す

丸久製粉機とウドン機

丸久製粉機
製粉機用途 穀類、鑛石、木炭、トウガラシ、乾燥牛馬飼料、肥料、石灰、寒天、澱粉、麥粉、砂糖、藥品原料、其他一般細粉製造用に
丸久ウドン・ソバ機（カタログ呈）
大規模大量製作により價格他のウドン機の十分の一
大阪市東區東雲町安作前
久保田工業所
電話(東)三〇〇五番

仁丹がタダか？
マッチがタダか？
金園 仁丹、赤小粒二錢分を添へ 正價二錢



カタログ進呈 明治廿八年創立
洋鷄各種 尾崎飼禽場
東京市外世田谷町大和田九八

胃腸病にはー
イノール
どんな胃腸病にも驚く程よく效き、胃腸を眞から丈夫にする高貴藥

定價 十五錢　發賣店 ニアリ

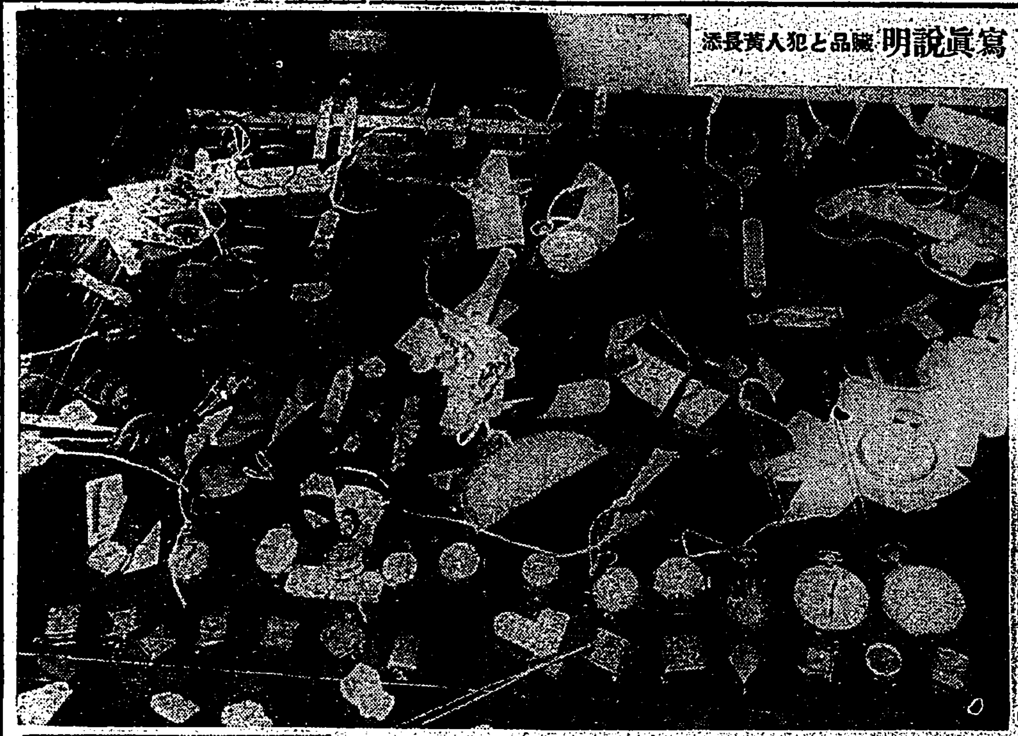
野田時計店に忍んだ 怪盗南署員に捕はる

脱糞から久保博士が犯人鑑定

事件後僅かに十時間

夕刊所報＝臺北市京町一の六野田時計店のショーウヰンドの中から貴金屬類九十餘點（屆け出六十一點）價格二千餘圓を竊取せる怪盗については南署刑事は時を移さず南署の大活動となつたが、犯人が忍び入るに際し現場に脱糞しあるを實地檢證の際發見したので、直ちに脱糞の成分檢査を臺北醫專久保博士に乞うたところ、犯人は **臺灣料理** を食つてゐること、及び脂肪脈からみて年齡二十二三歳の青年である、といふ鑑定を得たよつて犯人は一、臺灣料理を食つてゐるところからみて、先づ本島人か、支那人かである

一、年齡は二十二三歳だとの二つの有力な特徴が判明したので、これを **犯人捜査** の基礎資料とし原野司法主任以下各刑事は犯人が盗品を入質又は賣却に行きさうな市内の各質店、時計屋、貴金屬金銀細工屋等を片ッ端から調べ上げたところ果して午前十時頃に至り萬華の某本島人金細工屋から盗難品の一つである婦人用金鎖が現はれた、よつて取調べた南署刑事はさらにその金鎖を賣却した男の人相、年齡等を右金細工屋で追跡取調べた結果久保博士の鑑定と全く符合し、且つ同行者一名あつたことも判明した、同時にその同行者の住所氏名（特に秘す）も明瞭となつたので先づ同行者につき犯人の **住所氏名** を取調べたところ右は支那福建省福州府南山臺南門外南港正頭郷生れ、當時臺北市下奎府町二ノ九〇寄寓黄長添（二十三）といふ支那人であることをつきとめたので、吉澤部長以下各刑事は午後四時過ぎ前記下奎府町の犯人の家を襲つたが、生憎犯人は不在で、犯人が尻がついたともしらず悠々一風呂あびて歸つてくるところを待受け苦もなく逮捕、かくて近來になき迅速な盗犯事件は事件發生十二、三時間以内で檢擧するに至つた



寫眞說明　臟品と犯人黄長添

内地人だと思つたが 科學の力は恐ろしい

刑事連もよく働いた　原野司法主任の談

犯人黄長添は、目下南署に留置取調べ中であるが、竊取した貴金屬類は全部赤革トランクの中に入れ自宅に隱してゐたので、盗品は前記婦人用金鎖の外に無い模樣で、殆ど全部が野田時計店の手に戻つたが、どんなスピードアップの犯罪捜査でも、こんなに手際よくいつたことはちよつと例がないと謂はれてゐる、檢擧後原野司法主任は大きな御機嫌で語る

久保博士の鑑定が、とても役に立ちました、僕らはその手口の大膽さから犯人は先づ内地人だらうと思つたンですが―科學の力は恐ろしいですね、こんな事件は一刻も早く檢擧しないと、手遅れしては捕まりつこないですからね、刑事連もよく働らいてくれました、褒めしてやつて下さい、飛び廻つたものもゐましたよ、犯人は四月二十八日支那からはじめて渡臺した者で、内地語も仲々うまいです

エス語初等講習會

臺灣エスペラント學會主催本年度第六回エスペラント初等講習會は七月十二日から向ふ十日間日曜を除く毎晩午後七時半より太平町二丁目五十七番地如水社倶樂部三階において開く事になつた會費六十錢、申込み及び會費は當日會場において受付けると

臺北第三高女生 新高頂上を極む

臺北第三高女新高登山隊から六日本社宛左の如き入電があつた

今日午前九時認終の頂上を極め午後三時八通關歸着、天氣晴朗一名も落伍者なく一同元氣

愛國機獻納の記念スタンプ

晴れの愛國、春等の愛國機―愛國號の獻納式及び命名式は來る十日臺北練兵場に於て盛大に催される、式後臺都の上空を旋回飛行し全市の歡呼の聲に迎へられて各主要都市を訪問し屏東に向ふことになつてゐるが、遞信部では圖の如き記念スタンプを作り發着地たる臺北及び屏東の兩局に於て郵便物に記念捺印することになつた臺北局で當日練兵場に臨時出張所を設けてスタンプ押捺の需に應ずることになつた

大和橋鐵橋 つひに崩潰

六日朝大音響と共に

【基隆電話】領臺前清國人によつて架設せられた基隆郡七堵庄七堵派出所附近基隆川の大和橋鐵橋は久しい以前から腐朽し交通も禁止され七堵庄に移管されてゐたが、取壞しには非常な費用も要するのでそのままとしてゐた所、六日午前九時五十五分に至り大音響と共に崩潰した、人畜には異狀ないが八堵方面の川船の交通はこれがため杜絶した、同橋は九分、金瓜石礦山發見の發元をなし、又基隆臺北間旅行道路の名所として知られ、明治初年行方不明となつた鄭成功艦の廢材を以て架設された等の噂あり、北部名物として知られた姿も今では遂に見ることがもなくなつたわけである

甲子園を目ざして（2）

北一師の氣品

昨年より充實　岩田生

昨年の初陣に高雄中學に惜敗した北一師チームであるが、今年は主將の二壘濱口の卒業に依つてポジションに三變化を來したのみで一壘の伊藤以外は全部昨年と同じ顔ぶれである

×　×

同校の遠征、かつて、督府醫で鳴らした花岡氏が熱心コーチの任にあたつてゐるが、顔こそ變らなくても力量に於て昨年と全く別のチームが出來上つた

×　×

同校は五日に試驗を終へて、六日はじめて圓山球場に顔出しをして午後一時から軽い練習を行つた、第一投手の吉田は小兵ながらコントロールに秀でてゐる「これと云ふ武器はありませんがコントロールが唯一つの强みです」とは花岡氏の言葉だ

×　×

新たに主將となつた捕手の宮崎は「外のチームの捕手に比して決して劣らないと思ふ」と花岡氏が稱讚する丈、捕球、投球にキビ〱したいい所を見せる

×　×

一壘の伊藤はまだ〱捕球が不安だ、うんと練習しなければ勝敗の責を一人で負はなければならない樣なことにもなり相だ

×　×

二壘中村、三壘合田、遊撃西村はいづれもすぐれた素質をもつたいい選手であるが、これからだ練習次第では大會までに立派なプレーヤーとなり得る事を斷言する。

×　×

外野陣はおそらくどのチームよりも弱いだらう

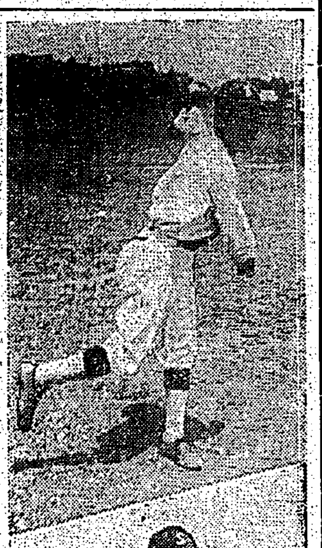
×　×

正確な判斷と、果敢な疾走を以て心掛けなければなるまい、打擊は概していい當りをしてゐる樣であるが、大物打ちは居なくつても花岡氏全盛時のシュアーな當りがナインの各人にうかがはれる、宮崎、深川、松本を中心とする打擊は油斷の出來ないものとなりはせぬか

×　×

「猛練習の結果臺中のチームに當る樣になれば勝てるだらうと選手はみんな元氣で練習してゐます」と花岡氏が云ふ如くみんな一心不亂の練習だ、そして花岡氏の品格の如くチームの氣品が高いと云ふのがこのチームのいい所だ

投手　吉田（五）宮川（三）
捕手　宮崎（五）
一壘　伊藤（四）
二壘　中村（四）武田（三）
三壘　合田（二）
遊擊　西村（五）
左翼　宮川（三）
中堅　深川（五）
右翼　松本（二）



（寫眞上は吉田投手、下は宮崎捕手）

愛國號二機は けふ臺北へ飛來

屏東出發は八時から九時迄

所要時間二時間位

【屏東電話】愛國輕爆擊機は七日午前八時より九時迄の間に第二十五號機は内山少尉操縱、河村大尉同乘、第二十六號機は根本少尉操縱、高橋曹長同乘して屏東飛行場を離陸、コースは臺南、嘉義、臺中、新竹と一路臺北へ向ふが屏東、臺北間の所要時間は約二時間内外と見られてゐる

聯隊の寫眞班長も同乘

【屏東電話】愛國二十五號機に同乘して臺北に向ふ河村大尉は聯隊の寫眞班長として兩機の屏東離陸から臺北着までの模樣及び部隊を撮影、臺北に著陸後その方面に寄贈すると

獻納聽音機も到著

【屏東電話】臺灣より愛國號二機と共に獻納される聽音機は五日基隆港へ著したが、同機も亦臺北へ輸送されて十日練兵場に備へ付けられることとなつた

軍艦「北上」蘇澳に入港

【宜蘭電話】既報巡洋艦北上は六日午後二時蘇澳に入港艦長以下三十餘名の將校は蘇澳公會堂に於て催されたる三郡下の郡守、街、庄長其他多數官民合同の歡迎會に臨んだが萬歲三唱の後晚餐會裡に午後六時半散會した、因みに北上は午後八時蘇澳を拔錨、花蓮港に向つた

美粧倶樂部主白坂靜子女史歸臺

臺北市内本町一ノ一〇美粧倶樂部主白坂靜子女史は斯界の美容界に伍して上京斯界に名を馳せたるメイ・牛山女史の經營になるハリウッド美容室に入り午前中は同學校にて學理を午後は同女史の店にて實際を研究する事三ケ月、東都に於ける時代のトップを切る和洋美容の蘊奥を究めて六月末歸臺し、島都婦人のために出來得る限り勉强する由、因みに同女史は滯京中オリエンタル映畫會社の水谷八重子主演「瀧子」撮影の折には女優の化粧方に選拔特派されたと

臺灣映畫プロ一行 七日臺北で撮影

義人「莫那」ロケーションのため阿里山タッパン蕃社に入つてゐた臺灣映畫プロの安藤、千葉兩監督以下池田技師、津村博、秋田伸一、渡邊男手、丘ハルミ、戸田靜枝部員の一行は霧社を背景とせる撮影を終へて下山し五日は嘉義で興行、七日來北の上近く臺北に於て撮影を開始する豫定であると

凄絶を極めた 山腹の崩潰

大和川の急流へ落下

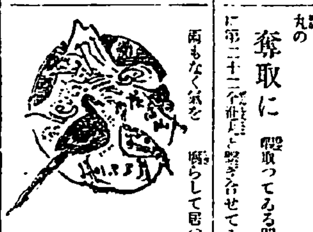
【大溪六日發本社特電】既報水谷東山の崩潰し、五日迄はピタリと鳴りを鎭めたが、午後五時十分頃ケ影山と川に面する急傾斜の約五百坪の岩石土砂が大音響と共に砂塵をあげて大和川に向つて落下し初め、その物音に内務省大和川災害復舊工事に從事する物に動ぜぬ人夫數百名もしばし箭綱をおろす手を休め悚然として崩潰後の崩潰を眺める程であつた、しかしこの崩潰は間もなく崩を洗ひ去つた樣にケロリとした地肌を見せてピタリとやんだが、爲に大和川の急流は黃色ににごり夜に入る迄暫はしる濁流はもとの清流には歸らなかつた

基隆の發動機漁船 六隻の海賊船に襲はる

船長外八名は船諸共拉致され

僚船はやつと基隆に逃げ歸る

【基隆電話】基隆市日新町林發所有發動機漁船第二十一及び第二十二全進丸の兩船は去月三十日基隆を出帆し去る五日午後一時半支那寧波港口南方十五浬、東經百二十度北緯二十五度六の地點に於て漁撈中突然前方より **戎克船** 六隻に分乘せる海賊百餘名が丁に〱迫り、手に銃器又は蛇刀等を以て脅迫しつゝ、漸次搬送中の機船を包圍、第二十二全進丸に乘移り込み遂に船長外八名の船員を捕縛し船諸共拉し去つた、これを見た第二十一全進丸は辛うじて海賊連が第二十二全進丸を **奪取に** 狂奔してゐる間に第二十二全進丸と繋ぎ合せてゐたロープを切斷僚船を見捨てたまま全速力で基隆に逃出し六日午後零時半基隆に歸港し水上署に屆出た、拉致された九名の船員は如何になつたか生死不明、その成行が氣遣れ林發店員は第二十一全進丸船長等と共に同日午後四時半水上署に集合その善後策を攻究中である



新高登山記念スタンプ

山のシーズン愈々十日から新高山の山開きとなるが、二三年前は臺灣獨特の山の風景を象るホアセタカ等めて適石の鈴山家もそこには適するなどが本年からその心配も全くなくなり、安心して新高登山が出來るが郡では八月一日より十一月まで新高山に臨時郵便取扱所を設け、圖の如き登山記念スタンプを使用し郵便物は勿論葉書、必ず記念捺印すると

船員を縛る間に 私達の船は逃走

今後は武器を持たねばならぬ

第二十一全進丸 柳井船長の談

危ふく難を逃れた第二十一全進丸船長柳井久藏氏は語る

附近の岩礁から突然發砲の響きがしたと思ふ間もなく異樣な支那船が私達の船を包圍し、逃れる間もなく既に命は無いものと覺悟してゐた海賊連はそれ〱武器を擬して第二十二全進丸の船員を縛り上げてゐる間に私達の船はロープを切斷して逃去り漸く難を逃れたのであるが海賊連は私達が逃れたと見るや内數隻は全速力で私達を追跡して來たが而し向ふは帆船の事とて次第に距離が廣くなり漸く虎口を脱し得たわけである、第二十二全進丸及び船員一同はリーファイランド方面に連れ去られた模樣である、海賊の巣窟は元々溫州島にあつたことは知つてゐたがリーファイランドにまで彼等の根據があつたことは知らなかつた、今後同方面に出掛ける漁船は何れも武器を以つて對抗せねばなるまい、拉致された九名の船員の行く末を思ふと實にお氣毒でならない

日本選手の歡迎 桑港で準備

在留婦人は振袖で

【サンフランシスコ五日發電通】オリムピック船龍田丸の入港を明日に控へて在米同胞の熱狂は非常なものであるが、米官民側も歡迎準備を整へて待つてゐる、入港豫定を龍田丸無電が六日午前十一時と傳へたのでシスコの歡迎委員十四名は若杉總領事と一緒にランチで沖頭まで出迎へることとなつた在留邦人は振袖の馴れぬお國振で歡迎することになり、彼女等は丸帶を締る稽古に大汗をかいてゐる、上陸後は日米國旗を交叉した自動車に分乘、音樂隊を先頭にマーケット街を經て市廳舍を訪問し、公式歡迎會に臨み、夕刻龍田丸、翌朝又上陸練習することになつてゐるが市では特にプールと陸上スタヂアムを龍田丸選手專用に提供する事となつた

船艙に龜裂

【大連六日發電通】大連汽船所有大連上海間定期船長春丸（四〇二七噸）は六日午前二時五十四分青島、山東角の中間にある五里島附近に於て濃霧の爲め岩礁に接觸し二番船艙に龜裂を生じ機關部に浸水した

驅逐艦朝顔も救助に急派

【佐世保六日發電通】上海から大連に向け航行中の長春丸（四〇二六噸）は今曉山東角にて遭難のため救助を乞ふ旨佐世保鎭守府に無電ありたるに依り、直ちに第二遣外艦隊所屬驅逐艦朝顔を急派することとなり、旅順在泊中の同艦に出動命令を發した、同艦は二十六ノットの快速で二時頃現場に急ぐ筈で目下サルベージから無電に依り救難丸を現場に向け急派した

長春丸坐礁

軍艦球磨救助に急行

【青島六日發電通】大連汽船長春丸は今朝青島を距る北方六十マイルの海陽島附近にて濃霧のため針路を誤り坐礁危險迫るとの報に當地より第二遣外艦隊驅逐艦球磨が急行した、浸水、右浪の慣れあり、青島より三十カイリの海關島の左岸に自力で坐洲した、同船よりの無電に依り青島より巡洋艦球磨及び米國驅逐艦二隻が救助の爲め急航した、目下乘客四十八名、船員百二十六名全部異常なし

全臺北交通團 廿三日征途につく

扶桑丸に便乘して

全國都市對抗野球大會に臺灣代表として出場すべき全臺北交通團は團長戸山、監督渡邊以下二十二名は來る二十三日の扶桑丸で遠征の途につく事になつた、神宮球場に於ける決勝戰では八幡、東京、川崎各代表と共に最も有力なる優勝候補として認められてゐるが、過日の臺灣選手權以來毎日の猛練習に依つて一段とチームの充實を見た同團は本年こそ東京を壓してペナントを握らんものと選手一同意氣盛んなるものがある、なほ一昨年の第一回出場の際は一回戰に神岡戰を演じて、又昨年の第二回には九回目の總攻擊に共に東京倶樂部に名を成さしめてゐる、豫想される各ポジションの配置は次の如くである

投手　渡邊、稻岡、山田、木村
捕手　小橋、田中
一壘　中村、河内、黒田
二壘　神井、石川
三壘　石川、三山
遊擊　川島、永田
外野　本多、内山、田子、才木、吉留、黒田、山田、吉田

（團長）戸山、（監督）渡邊（マネジャー）鈴木（主將）小橋（副將）吉田

星一氏を留・置

【東京六日發電通】東京地方裁判所檢事局に於て取調べ中の星製藥事件は、六日午前九時社長星一氏は東京地方裁判所檢事局に召喚され取調べの結果財務部長間部氏と共に拘引されたのではないかとの懸念が濃厚となり遂に午後二時半一先づ市谷刑務所に留置された

豫審判事が 令狀を執行

【東京六日發電通】前記の如く留置された星一氏は七日更めて石阪豫審判事の令狀を執行され市ケ谷刑務所に收容される筈

新竹のガス引込 工事進捗

【新竹電話】新竹市東門通一帶のガス引込は工事進捗し天然ガス發電所の設置も完成したので來る十日から一齊にガスを送る手筈になつてゐると

娼妓名簿から 削つて頂戴

逃げ出した籠の鳥 自廢の本音を吐く

【臺中電話】臺中市初音町浪花樓の娼妓源氏名野久子は無斷外出後臺北にゐる事が判り一兩日前五千圓の前借を七百圓にまけて貰ひ綺麗に娼妓をやめたいとの手紙を臺中署に寄越したにつき、同署から樓主にその旨を傳へ **樓主は** 久子の申出を承知した返事を本人宛に出したが、その返事が本人に屆くか屆かぬかに六日朝臺北市末廣町一ノ一三救世軍山本樓堤方稱野久子として松村臺中署長宛に臺中署の娼妓名簿から久子の名前を削除して貰ひたいと自由廢業の本音を現はし來た、につき、臺中署では直に臺北 **南署に** 自由廢業に關する久子の意思取調べ方を依賴したが、久子が救世軍の懷に飛込んだからには自由廢業をする考へであらうと臺中の廢業者らに一大刺戟を與へてゐる

「殘月譜」前篇 今夕六時に開演

本紙讀者優待券は 本日朝刊に折込配布

本紙夕刊連載中の「殘月譜」前篇は既報の通り愈々七日午後六時から臺北榮座に於いて新生劇に依つて開演する事となつた、本紙讀者に對しては、本七日朝刊折込にて讀者優待券を配布した、右優待券所持者は木戸下足料二十錢にて券（七十錢）席（平場）に案内する事になつてゐる、但し當日は案内者順に依つて座席は當日になつてゐるので來觀者多數のため混雜の際は割込ながら入場を謝絶する事がないとも限らぬので成る可く早く來場を希望する、尚前篇は七日から九日まで三日間、後篇は十、十一兩日間の豫定で後篇に對しても更に優待券を發行する筈である

尚ほ一般入場料は、白券一圓二十錢、青券一圓、赤券七十錢、大衆席三十錢である

シネマリーグの 鑑賞會

新世界館の「陽氣な中尉さん」

臺北シネマリーグでは七日午後六時から新世界館に於てパラマウント映畫「陽氣な中尉さん」の鑑賞會を行ふ、會費五十錢、但し學生三十錢、會員證持參の會員に限る

【特別廣告】

内科花柳病　山本醫院　本町三　電話二七

東西超特作二大發聲映畫週間

パ社超特作全發聲（日本版）監督巨匠エルンスト・ルービッチ作品
モーリス・シュヴァリエ　クローデット・コルベル
陽氣な中尉さん

松竹蒲田特作パート・トーキー　監督五所平之助
田中絹代、竹内良一、澤蘭子、山内光其他幹部
兄さんの馬鹿

實寫　國技館の大角力實況
●キネマリーグ觀賞日は七日夜●
年中無休　晝夜二回
新世界館

漢文臺灣日日新報

陸相徹底的清軍決意
開陸軍省々議至四時間
決定根本方針竝作具體案

六日東京電。荒木陸相。爲滿洲問題解決準備已成。乃就對內對外各問題。決意積極邁進。五日午後二時。開陸軍省議。約四時間。就根本方針。重要協議結果。決定根本方針如左。竝就具體案作與開合議。

一、再檢討建軍以來六十年。所公定無批判的皇軍本義。加以徹底的成勢。闡明確立皇軍本來之使命。

一、政治。經濟。社會。農村。思想。教育等。以及對內的重要問題。滿洲問題國聯之對論。對聯盟問題。自不待論。竝研究將來所有對外問題。而貢獻于樹立國家百年之大計。

一、基此研究。如軍自體得實行者。直移于實行。其他由國務大臣之陸相。提議于閣議或關係大臣。而移于實施。

以上爲大體之骨子。然荒木陸相徹底的清軍決意。此際最堪注目。

英美軍縮代表
協議互二時間

五日壽府電。五日蔡文英外相。與義武邇美代表。互二時間協議。蔡文氏就郭麥軍縮案中。不明記之點。有露英國將來或種意見。提出一般委員會。本提案。郭麥案與蔡文案。將欲接近者懸隔。席上蔡文外相述郭麥案。六日委員會。欲上程幹部會手續所關。英美間感無根本相違者。對此蔡文外相亦言幹部會。爲一般委員會討議基礎。郭麥案要先承諾。又一般委員會。希望以同案爲原則承認。又軍縮署中休暇中。亦爲時々檢討。以爲協定之準備。

滿洲海關被抑留
關稅收入大減少

六日上海電。總稅務司美斯氏。五日發聲明如左。滿洲國關稅收入抑留後。六月中々國海關收入。總額激減。對六月國際賠償金同分擔支拂額千二百九十三萬五千三百八十四兩六二。六月中。由各地海關稅務司送金。總額千二百八十三萬七千七百四十四兩五一。不足十萬七千六百四十兩一一。如更減收。行見影響及海關經費支拂。

又千九百二十七年至三十一年。年平均收入。與國際支拂平均如左。(單位海關兩)

總海關收入	一四三、〇四八、五四一
其中滿洲海關分	一九、九一〇、〇一七
國際賠償金支拂總額	一二五、一四四、四三九
內滿洲海關之支拂率	一七、四一八、一〇三

滿鐵總裁後任詮衡

六日東京電。內田伯既任外相。而滿鐵總裁後任。急要決定。現經永井拓相詮衡中。候補者貴族院議員有一名。財界有一名。永井拓相。近將會見內田外相。就此二名中選任。

軍縮委員會 發表宣言

五日壽府電。五日。軍縮會議幹部會。決定于七日午後四時。開軍縮一般委員會。而該委員會。對郭麥案。發表宣言。其起草委囑英外相蔡文氏。其內容于郭麥案。形式的贊辭。而具體的內容的之討議。當在休會中私的折衝。因而郭麥三分一軍縮案之本式。其決此運命。當在今秋會議(十月中頃)再開以後。或在郭麥大統領選舉運命決定後也。

滿鐵總裁後任者
永田樺山氏有力

六日東京電。內田伯就任外相。于六日中。永井拓相與內田外相會見。若拓相所推薦之人物無異議。拓相更求首相決裁。爲最後之決定。目下係爲有力者。爲永田秀次郎。樺山資英兩氏。而外相有唱八田副總裁昇格說。拓相反對。而齋藤首相。此際亦欲得一流人物。關上記二氏中。應選其一云。

外相登廳 事務引繼

六日東京電。內田新外相于親任式後。退下宮中。午前十一時半。登廳外務省。由齋藤兼攝外相。在大臣室。事務引繼。

丁鑑脩氏 訪問拓相

六日東京電。滿洲國使節丁鑑脩氏一行。及菊池武夫氏等。六日午前六時半。訪問永井拓相于官邸。共同朝餐。且就日滿關係。懇談約二時間。

冬山三星等處原野 地方民望設埤圳
將乘福元內務部長巡視 郡守偕往實地詳爲說明

福元臺北州內務部長。爲初巡視羅東郡下狀況。竝監查行政事務。定八日欲出張羅東。其對於是。羅東郡役所。多年懸案之灌漑冬山庄鹿埔。小南澳。松樹門。茅埔園。龍目井及三星庄大埔頂。野之埤圳。竝河子林治水工事。該方面關係者。殆每月派代表者。赴羅東郡役所。懇切陳情。竝擬取梅谷郡守之意見。託郡守代爲盡力。去二日。有羅東街。林阿麥氏外二名。連袂到郡役所。對梅谷郡守。說明該方面土地利害關係。而梅谷郡守。亦認有設埤圳之要。云乘福元州內務部長八日初巡好機。擬與內務部長往鹿埔。就實地說明鹿埔。大埔等處之水源。乃本年一月八日。由督府內務局。派高橋局外技手六名。赴實地測量。以蕃地古魯溪水豐富。將引該溪水築圳。有如前報。關于築圳之工費。現屬內務局計算中。內容未詳。據一般觀測。大概要三十萬圓。其中收益者。負擔半額。即十五萬圓。圳路約五千四百間。隧道五處。最長約八十間。其他三十五間乃至二十間。現該方面之土地。大埔方面。園有五十甲。樹林約百五十甲。鹿埔方面。園七十甲。樹林百三十甲。松樹門。園八十甲。樹林百七十甲。茅埔園。園九十甲。樹林四十甲。小南澳。園百五十甲。樹林百五十甲。龍目井。園九十甲。樹林三十甲。計園五百三十甲。樹林六百七十甲。合計千二百甲。現因乏水耕田。園之價格。甲當三百圓。而樹林平均二百圓。總面積之價格。園十五萬九千圓。樹林十三萬四千圓。合計二十九萬三千圓。土地耕作狀況。即園栽培豆類甘蔗及苧麻等。甲當收益。不過二十圓。若引古魯溪水。設埤圳時。該方面土地。可得耕田。甲當有千五百圓之價值。千二百甲之價格。可得百八十萬圓。[illegible]收穫額甲當(一期作)要有八十[illegible]。總面積之生產額。[illegible]八萬圓之[illegible]。故[illegible]熱望州當局。請督府計上設埤圳之經費。以圖增進地方民之福利云。

馬公東石港 開貿易路
本間廳長談

澎湖東石港間。距離最短僅二十四哩。普通發動機船。四時間可到。現物澎湖東石港間。因交通連絡。兩地貨物移出入頻繁。兩者經濟上福利。會屢次計畫。然因時期尚早。終歸畫餅。今回本間廳長計畫兩地間交通連絡。欲使其實現。前於出府途次。會實地視察嘉義。東石港等。現正考究種々具體案。本間廳長。去三十日。對往訪記者語左。

關此問題。經與臺南州知事熟議。務使其實現。嘉義。東石港。勿論贊成此問題。東石港乃船附場。馬公與嘉義密通。澎湖鮮魚。卵。豚。其他海產物。移出彼地。以圖彼我福利。開永久移入木炭。米。蕃薯簽。有望澎湖活路。東石嘉義間道路橋梁等。今者竣成。可以安心。又東石港口。爲之擴鑿。俾船易入。若依從前計畫。則潮流惡而且險。不必迴轉虎井島。以湖西良文港爲船附場。是處至馬公。僅々三里。以自動車易到。此點俟調查而後定之。務使其實現也云。

臺南州監查 各郡事務日程

臺南州本年度地方事務監查。自五日起。照左記日程。監查州下各郡。又監查者爲川村內務部長。細井地方課長等云。

新豐郡。本月五日起三日間。新化郡。十四日起三日間。新營郡。二十八日起三日間。虎尾郡。八月二日起四日間。北門郡。九日起三日間。曾文郡。十六日起三日間。嘉義市。二十二日起三日間。北港郡。三十日起四日間。東石郡。九月六日起四日間。斗六郡。十二日起四日間。又臺南市。尚未決定。

步砲飛軍 聯合演習
六日分南北軍

步、砲、飛聯合演習。去六日由仁禮大佐統監。開始演習。在臺北市西北側之北軍支隊。欲擊破南軍。向新店方面追擊。一面南軍主力。由新店街道南進。在水源地西方。構築陣地。執攻勢。於是南北兩軍。在臺北端及三張犁線對峙中。又七日演習。拂曉南軍混成旅團開始總攻擊。追擊北軍。出進于下埤頭及富前町北端線。北軍退卻北投方面。占據唭哩岸北邊高地。反執攻勢。於是兩軍在此突擊。午前十一時頃。演習告終云。

川村內務部長 視察嘉義新營

臺南州川村內務部長。五日下午。巡視虎尾郡下終結。搭四時四十一分到嘉義驛列車。自虎尾來嘉一泊。六日午前七時五十六分。發嘉義驛赴新營郡巡視。是夜宿關子嶺。翌七日由西村同業組合副組長。北原郡拓殖會社長二氏案內。赴六重溪。視察拓殖會社之蕉園云。

基隆總商會 開役員會
運動電燈降價

基隆總商會。運動電燈料降價一節。已如前報。去五日夜。假同風會館。再開役員會。是夜決議々題。爲交涉委員十名。減爲五名之非。竝調查委員之選任。其他三三。俟調查完了。始欲出積極活動云。

市內氷小賣人 氷價協定破裂
每貫降價至七八錢

臺北市內氷小賣人七八十名。爲維協定氷價。每貫十錢。然若非十錢。不肯賣出。大稻埕方面。因各競爭賤賣。降價至七八錢。爲是協定破裂。往日每塊氷。增加三十錢購入。以爲配當金者。至去五日。遂假蓬萊閣商議。將此制定解散。自翌六日起。競爭激烈。皆於暗中賤售。一面卸賣會社。若龍文、中央、戶田等。亦與大日本、臺灣、大和、蓬萊、士林五製氷之共同計算所。每塊降價至二圓左右。暗中競爭。聞計算所一途。因此銷路頓塞。正講究種々對策。或於近日間降價抵抗。亦未可知云。

下奎府町傷害案
加害者一網打盡 在崎山警部補手取調

臺北市建成町一丁目五十一番地陳烏皮。年三十六。因市內下奎府町三丁目五十九番地許春桂。年五十三。曾向之借款。距今數日前。陳乃向許處。索取借款。竟釀成爭鬪。斯時許之子許樹。年二十一。乃屬無賴漢。市內下奎府町四丁目二十九番地余寬朝。年三十四。同町同丁目二十八番地許火炎。年四十。同町三丁目五十七番地高榮貴。年二十。同四丁目六十一番地林金土。年二十。蓬萊町二百五十二番地陳炯燮。年二十。五名各以臺灣刀。斬傷烏皮。全治要四週間。加害者未幾捕住。該傷害案。現正在北署崎山警部補之手取調。

鳳梨生產者擧代表
訪殖產局長陳情 請調停共販內訌妥爲保護

全島鳳梨生產者。前月十五日。齊集于高雄州鳳山郡大樹庄。決議左記陳情事項。及選陳情員陳文忠。菲善魚。蔡居滿三氏。上北向當局陳情。去四日。前記三氏上北。訪殖田殖產局長。陳情如左。

世界的不況。鳳梨亦受影響。價格暴落。且此際共販會社。頻起內訌。至今不見解決。又鳳梨罐詰製造額。限定四十二萬箱。若制限如斯少數。其所需原料。不過一千五百萬顆。一面總生產額。年有六千八百萬顆。剩餘品過多。實窮于處分。致招鳳梨價格暴落之原因。希當局。就共販會社內訌。出爲調停。使及早圓滿。更依勞資協調精神。講究我等生產者保護策。爲斯業發展上。防止故意制限製造。希爲善處之也。

五日豪雨 落雷兩處

五日午後三時五十分。豪雨之中。忽落雷二處。一在臺北市古亭町百八十七番地河野平三郎宅中。厝蓋之瓦。約三四尺廣飛去。自天井至二樓。電燈。米突器。一部粉碎。一在市內艋舺若竹町法華寺納骨堂云。

官吏身分保障法 經次官會議決定

六日東京電。次官會議。五日午後二時開會。就官吏身分保障法々制局原案協議。關分限令第一條第一項第四號規定存置。認法制局原案。而就文官分限委員會官制案。以委員長推國務大臣。(內務大臣)。委員爲內閣書記官長。法制局長官。于審查上有缺公平。紹介擱府一邊之異論。

一、委員長國務大臣之內務大臣。改爲總理大臣。

一、由委員削除內閣書記官長。由豫備委員削除法制局長官。

一、由豫備委員。省技術官。

以上意見。大體一致。該決定由堀切法制局長官。報告齋藤首相。竝將此要項成文。決定提出于最近閣議。五時散會。

我等對滿洲國承認 傾力援助及提携
荒木陸相談

六日東京電。荒木陸相與調查團。七日之會見。頗受注目。就之陸相語左。

調查委員。律放卿以下皆人格者。信不至有不公平者。然一行關東洋或對中國經驗亦薄。故或與我等見解有異。亦未可知。就該點余亦持爲注意。歐洲與東洋既異。而日本與中國。自有雲壤之差。若此點缺于明確認識。則雖如何公平之人。恐有提出錯謬報告書。帝國由國防的見地。其對滿洲。一言以盡之。在于滿洲之絕對平和。竝欲使其不可侵犯。俾以鞏固存在也。而不望如從前滿洲狀態。乃我國民腦裡所深刻之信念。因而滿洲國獨立。而透進于實現強且正之國家。此其實現。方得爲東洋平和。世界平和實現之最良策。須我等除萬難。對其承認援助。提携。不得不盡其全力也。

野田時計店見本厨 貴金屬二千餘圓
五日晚被賊潛入竊去

臺北市京町一丁目。野田時計店。去五日晚。不知被何人潛入。竊盜貴金屬。時價約二千數百圓。而家人均在樓上安眠。階下無一人。故其賊竊取極易。此賊似由後面越過紅毛土壁塀園。用小刀破壞後門鎖鑰。潛入內部。先切斷電話線。後到見本厨。然因厨有鎖。故破壞玻璃。得一小穴。然後用竹枝鈎厨內貴金屬。逍走而去。觀其竊盜手段。大非平常人所能爲者。至翌六日朝始發見。即向南署報出。係官接報。急赴現場檢證。聞被竊去者時計十個。指環二十數個。其他數十點。值價二千數百圓。現由南署手。搜索犯人中云。

線路邊飼牛者戒

去三日午後一時半頃。高雄市內附近線路上。有貨物列車。轢死一水牛。知爲市內內惟人陳附。年十九所有。原因爲陳附飼牛近。適遇痢疾發作。即自回家。命其弟再往飼牛之處。將到之際。遂見其牛爲火車轟々聲音所驚。逐自走撞火車。而被轢死云。

時評

○

我國對外。則爲滿洲國之承認問題。對內則爲農村救濟問題。

○

臺灣農村亦悲慘。漁村亦悲慘。[illegible]

○

計莫如產物。使之騰貴。及輕減賦課。蓋農村漁村之賦課。皆以好景氣時。爲其標準。今穀價魚價。一落千丈。而賦課依然如故。難怪其窮困也。

○

官吏救濟生活權要保障。[illegible]保障。立憲國之國民。法律上平等。生活權之保障亦資平等。

○

昔孟子有云。終歲勤動。不得以養其父母。爲政者上之第一缺憾。不能不爲生產者悲也。

○

[illegible]件。謂若雅欲變更金融無缺國體。破壞私有財產制度。爲天人之所不容。可謂詞嚴義正。不啻是不足以塞若輩之膽也。

○

但此際細民之悲慘。總宜救恤。[illegible]

鹿港街長
新舊兩派活動

關於十月街長任期問題。當地有街長反對派。經已積極。渠出活動。而擁護派。亦暗中努力。擁護派謂除現任街長而外。別無有適任者。而反對派。則謂過去十二年間。街政過於放任。不見有何等成績。宜及時勇退。以讓新進有爲之士。竝立當地出身某中學教諭。爲第一候補者。然反對派。擁護派。其希望當局。於街長選任。由當地本島人中。選拔賢才。庶免街民。多一重負擔云。

督府部局長 懇親會

中川總督。蒞任至今。尚未得集督府首腦部。歡談之機會。適去三日。岡田財務局長歸任。部局長全部。於去五日夜。在總督官邸開懇親會。中川總督。平塚長官。岡田財務。小濱內務。殖田殖產。友部警務。田端專賣。安武文敎各局長。堀田交通局總長。深川遞信部長。能澤審議事務官。桝山祕書官十二名出席。六時開會。一同晚餐。歡談散會。

花蓮港謀害親夫案
覆審判決八年 檢察官認爲過輕上告

花蓮港謀害親夫案。主犯黃林氏英。原審判決懲役十五年。前月二十四日。高等法院覆審部。緒方裁判長。殆半減其刑。判決懲役八年一節。已如前報。然而伊藤檢察官。於刑量定之點不服。此次上告。據伊藤檢察官談曰。謀害親夫大罪。僅以爲月經中。一時興奮。處以懲役八年。於刑之量定有誤。過於輕刑。有反於吾國之淳風美俗。例若有其夫飲酒。持刀行暴。其妻殺害之案件。亦受判決懲役七年。抑八年。而此次案件。尚不至如是之急迫。又共犯之彭添旺。因女月經之隆。懲役五年。是亦可異云。

昭和橋附近 色魔就捕

臺中市老松町三丁目。昭和橋附近。住家無多。晚間通行人少。色魔因得出沒其間。如去三日下午九時頃。老松町五丁目。雜貨店。有一內地人青年。借用電話。其時對同店主女。渡邊某。年十九。問以貴女現勤務何。爲一身上計。欲與汝面談。騙至本願寺後。持出高橋某名刺。及手表欲贈女。女皆不受。約以翌四日晚。在某處再會。遂各歸家。女歸其事于父母。是晚與臺中署某刑事同道。赴所約處。該青年果然先在其處等候。遂拘往警署。取調結果。判明其人勤務于臺中州某官衙。姓大森。年二十八。本年二月十三日。由文山郡守執柯。結婚後。夫妻之間。常起風波。至六月末離緣。現爲獨身云。

水上柳子林 檢擧僞醫
罰金八十圓

嘉義郡水上庄柳子林二六二番地。藥種商蔡茄。年六十。因乏鑑札。而對同庄坤子頭四八二番地王文明。外數百名。診察投藥。被郡警察課花田李刑事偵知。立爲檢擧。竝搜索家宅。發見處方箋五百二枚。全部押收。去五日。由西村主任即決。罰金八十圓結案云。

五堵南鐵路門 農夫被列車轢死

基隆郡五堵字五堵五百十二番地農夫林添丁。年四十八。去五日午後七時四十五分。步至七堵庄五堵百六十四番地鐵路門附近[illegible]間。竟被中壢五時五十二分發北上。基隆行列車轢死。郡警察課高原刑事主任以下。急往現場檢視。死體粉碎。其慘狀令人酸[illegible]。

羅東

開披露宴

由羅東街大成商行發起。爲祝竹津醫院新開業。去四日夜。在羅東奠安宮廟前演戲二臺。又是日午後六時。由竹津氏。邀集同街內諸紳士。凡百餘名。開披露宴。八時盛會裡散會。

歡迎艦員

馬公所屬軍艦北上。因日華事變。出動福州閩門。保衛邦僑。者番凱旋途上。去六日入蘇澳。

瑞芳

輕鐵好評

瑞芳輕鐵會社。自開通以來。便於九分。金瓜石兩礦山及鼻頭各方面不斷。每日來往乘客及貨物。絡繹不絕。極呈繁忙。又全線路十分完全。無一危險之處。就中瑞芳傾斜道。總延鋼條。專藉電力。自始終以來。未發有一次過失。顧鐵會社兩幹員。更于去四日午後七時起。召集九分金瓜石澳車後押人。在該地派出所。訓示以從業心得云。

傳達事項

瑞芳警察官吏派出所。去四日在保甲會議席上。由前田部長。向保甲役員。注意以龍潭堵及柑子瀨兩道路。照臺北州告示百六十五號。自七月三日以降。編入于街路取締施行區域。須傳達各戶口。決不可有所違犯也。

海山

祝受表彰

海山郡中和庄長江貫盛氏。前者附當地國書館捐款。二千五百圓。者番受內閣賞勳局褒賞。又潭和公學校訓導游阿喜氏。多年盡瘁於國語普及。亦受臺北州教化聯合會長表彰。去四日午後六時起。假潭和公學校講堂。爲兩氏開表彰祝賀會。主賓百餘名席後。先由發起人代表賀文慶氏。頌祝後。江庄長。游阿喜兩氏述謝。至午後八時。盛會裡閉會。

體操講習

海山郡下小公學校體操[illegible]官技上[illegible]

新竹

金融概況

新竹市內諸金融機關。現在放貸數額。臺銀新竹支店六百餘萬圓。商銀竹支店七十萬圓。新竹信組一百零一萬圓。樹林頭信組。三十一萬圓。大東信託十四萬圓。公設典舖三萬一千圓。合計八百二十餘萬圓。一面貯金存款額。臺銀竹支店約近五百萬圓。商銀竹支店二百十五萬圓。樹林頭信組二十五萬圓。大東信託十七萬圓。新竹信組九十五萬圓。

庄長會議

竹東郡庶務課。爲諮問財政確立所執方策。併執行方法兩案。[illegible]指示事項十八件。注意事項六件。訂來八日。在竹東公會堂。開庄長會議。

穀種拍賣

竹州農事試驗場。訂七日。在州會計。拍賣該場所栽之內地稻種穀。其約三千斤。係六年晚季之在來種及蓬萊種。[illegible]凡希望入札者。可先繳入札保證金百分之五。落札後。即提出手續云。

農談日程

州農會苗栗支會。爲獎晚季播下六十五號之穀。致指導改良米穀之品質。訂來八日起至二十日。派遣講築技手。在郡下各庄。開蓬米改良之農談會。日程七月八日苗栗。十日公館。十一日銅鑼。十二日三叉。二十日四湖。二十一日苑裡。二十二日通霄。二十五日頭屋。

鹿港

魚市解決

鹿港街魚市場。自昨年來。與施某經營。期間約三個年。是魚市使用條例不完全。無從取締。致經營人損失不少。故今年度擬議契約。施某依照契約第二十三條。要求街當局減少代行料。亦得郡當局諒解。然街當局不知何故。不應所求。反欲解約。施某無可如何。將哀求於竹州調停課。幸得某醫師出爲斡旋。街當局。始將代行料。減爲參千圓。並許爲之取締。至此方得圓滿解決云。

彰化

早稻豐收

本年早季稻作。已見豐收。如彰化郡管內。頗告增產。本年所收概況。蓬萊種者。加有二成。在來種雖未全刈。亦有增收之勢云。

街庄檢查

彰化郡下各街庄事務。檢查日程如下。七月四日五日芬園庄。六日七日花壇庄。八日九日南郭庄。十四。十五。十六。和美庄。十八。十九。二十。彰化街。二十八日。二十九日線西庄。八月三日。四日秀水庄。八月五日。六日福興庄。八日九日。鹿港街。十二日。十三日大竹庄。

瀛社聯吟錄

螢燈　七絕先韻　左石　右[illegible]　選

青燐腐草焰無煙。秋露洗時越燦然。攜取千星堆一袋。照來好書案頭懸。　右九度鶴

總綴花蘂映清妍。又向非欄添萬千。應恨微光渺無力。案數一照讀書前。　左十賀鈎

流星數點入簾前。光因高低恰々妍。窓下十年憐苦讀。作燈頻汝結良緣。　右十左二十振傳

詩壇

悼肉彈三勇士　五十嵐海洲

一死能教敵膽寒。捐軀爲國古今難。英魂馬革歸來日。忠勇千秋說肉彈。

虹

西崦人家夕照明。一峰欲雨一峰晴。數行指點歸禽急。[illegible]

古帽

古帽多年吾愛汝。白頭寧忘汝當時。老來人物嗟無用。譜著垓廉暗自悲。

送人從軍　加藤心錠

極北風雲尙未收。懸軍遠征黑龍州。而兄孝順双親健。行矣應無後顧憂。

觀虎動物園

容貌殊雅可畏哉。地雖用武失雄才。故山有夢憑誰訴。會是負嵎嘯谷來。

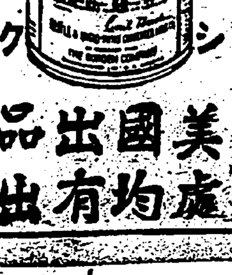
猿

日與群兒事戲頑。飲漿餐果不知飢。文明似狙公狹。暮四朝三異昔時。

廣告

[illegible]

飛鷹牌煉乳



煉乳之王

ワシ　ミルク

美國出品

各處均有出售

莫購劣貨